京城日報
八日夕刊
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話光(長)二〇〇番長四〇二番 振替京城三〇〇番

英愛條約改正 議會に提案して是非通過させたい……トーマス氏の意嚮

【倫敦六日發電】六日朝ダブリンの首相ヘンダアソン氏と共に[...]街して一會はアイルランド自由國政府首腦と意中を披瀝して隔意なき議議を遂げた結果北アイルランド政府が國境確定委員を任命せざる場合には來る九月三十日を以て英[...]に決した然して同會當日英愛條約改正案を議會に提出し是非共之が通過を求むる筈であると

英露條約討議延期

【倫敦七日發電】英國前首相ロイドジョージ氏は下院に於て演說し英露條約を攻擊し且嘲笑した下院に於ける英露條約に關する討議は延期されたが保守黨では本院で審議さるゝ場合に論戰を見ずに否決さるべし[...]あるが政府は本問題に關し[...]を辭せず總選擧に依れば勝利を得る自信ありと云ふ

英首相 條約調印 下院で斷言

【倫敦七日發電】本日英國下院は英露條約に關し激しき討議をなしたる[...]首相マクドナルド氏は若し議會に於て否認せば今秋の總選擧に於て[...]し得るとの諒解の下に該條約を調印せん事を希望する[...]議會は夏季休暇の爲め閉會した

詳報を待つ莫斯科

【莫斯科七日發電】英國よりの公報は六日英露會議の決裂を傳へたが莫斯科著電に依ると右會議は一旦決裂後二十時間にして再開し協定既に調印された旨發表された尤も如何なる方法で諒解を見るに至つたかに就ては委細不明でありモスコーでは首を長くして詳報を待つてゐる

露委員北京へ

【哈爾賓七日發電】露字紙の報道によれば露支正式會議露國側委員として近日中七名莫斯科より北京に來ると云ふ

上院改革問題で 加藤首相板挾みとなる 高橋犬養兩相の態度は却々强硬 此上逡巡せば大事を釀すらしい

【東京電報】貴族院改革問題に就し加藤首相の態度が甚だ曖昧なるに憤慨せる犬養、高橋の兩相は政務官上院割當比率の附議せらるゝに際し

加藤首相

の上院改革態度が決定せざる以上右比率を認め難しとて七日の閣議にて首相に肉迫せる結果首相も亦之を認めざるべからざるに至り依つて高橋、犬養兩相はその代償的に上院政務官比率二を認めたのであるが加藤首相がこれ迄上院改革に對する態度を極めて曖昧にしてゐたに拘らず七日の閣議で鋭くとも兩相を滿足せしめる程度の答辯をした事は首相が專ら內部の協調破裂を惧れるためにこれを爲したものと觀るべく而も首相が本當に

上院改革

に向つて突貫するの決心が出來たゝめと見るには多少疑ふべき餘地がある即ち臨時議會で政務官問題が行惱みとなつた時に研究會に向つて首相が窓術を試みたとき某々氏を通じて上院改革には當分手を觸れないとの言質を與へた事があるらしく尚此の言質ある以上、首相が假令閣議に於て上院改革の決意を述べた所がその實行力果して如何と疑はれる點である即ち首相は板挾みになつてゐる譯であるが若これ以上首相が逡巡するときは

高橋、犬養

兩相は首相に對しその不信任を責め協調は直に破壞するに至るべく此間首相はどう云ふ風に此難關を切拔ふであらうが最近加藤首相の擧動を見るに霸氣とか元氣とか云ふものは少しもなく餘程身體が衰弱してゐる樣にも見え首相の實行力には甚だ疑ふべきものがある、現內閣の運命もこの問題にて決せられるではないかと謂はれてゐる

某大官語る

【東京電報】貴族院改革問題に關し政府某大官は八月左の如く語る政府は貴族院改正問題を以て重要なる國策となし今回の政務次官問題とは全然別個の問題として取扱ふ意嚮である

政務次官詮衡 顏觸は多少かはつた

【東京電報】加藤首相の政務官詮用比率四、三、二、一は確定的となりたる如く各々候補者の人選を急ぎ居れるが貴族院より外務文部兩省に迎へんとする上山、船越の兩氏は就任を拒絕したるもの如く從つて外務省政務次官としては倉知鐵吉、文部には元文部次官田所美治氏を擬するに至つたが大體を通じ政務次官の配置は左の如くであらう

▲内務省 政務次官、片岡直温、參與官 鈴木富士彌
▲大藏省 政務次官、町田忠治、參與官 川崎克
▲鐵道省 政務次官、早速整爾、參與官 樋口秀雄
▲農商務 政務次官、三土忠造、參與官 堀切善兵衛
▲司法省 政務次官、熊谷直太、參與官 岩崎幸治郎
▲陸軍省 政務次官、關和知、參與官 永井柳太郎
▲海軍省 政務次官、秦豐助、參與官 河上哲太
▲外務省 政務次官、倉知鐵吉、參與官 矢吹省三
▲文部省 政務次官、田所美治、參與官 不明
▲遞信省 政務次官、古島一雄（或は大口喜六）又楠原悅二郎

尤も右の内外務文部の候補は全く想像で加藤首相は研究會方面にも探りを入れてゐる形跡である

閣僚の諒解を得 政務次官割當について 上院側へ二省振當てる

【東京電報】七日の閣議は政務官詮衡が議題の一部であつた事は既報であつたがそれより先六日夜高橋邸に於ける高橋、犬養、濱田、野田氏の會見に依る貴族院改革問題に對する加藤首相の意志を確むるにあつた即ち政革兩派では加藤首相が更に再上院方面に顧慮な態度をとり殊に今回の政務官二省を貴族院に振當てる有樣なるを以て確たる意志を確めたものらしい是に對し加藤首相は既に施政方針で貴族院改革を聲明し居り且これがため三派の破壞を見るが如きは好ましからざるものあれば適當時機をみて處置を取る旨を披瀝した結果首相に確たる意志ある以上政務官の椅子を二省くらゐ貴族院に讓るとしても貴族院改革に何等支障のあるものでないと言ふので政革派も是を諒した譯である

法相平沼氏訪問

【東京電報】横田法相は七日閣議散會後加藤首相と會談の後還府の途中平沼騏一郎氏を訪問會見一時間にして辭去、その足にて高橋農相を其の私邸に訪問した

翰長農相と打合

【東京電報】江木書記官長は七日午後五時過ぎ高橋農相を赤坂の私邸に訪問し政務次官任用に關し種々打合せする處があつた

司法官增員決議

【東京電報】政府が行政整理を斷行すると云ふてゐる際東京辯護士會長鵜澤聰明氏は常議員會の決議により司法官增員の決議書を横田法相のところへ提出した

受諾したくない 船越男爵語る

【東京電報】船越男爵曰く政務次官參與官を貴族院から任用してはならぬと云ふ事はないが現今の政情から推して云へば之を任せぬが得策と思ふ世上予に就て外務の政務次官の風說あるも全然無根で迷惑千萬である萬一交渉があると假定しても受諾する意志は毛頭持つて居らぬ

大藏事務次官 後任は森氏か

【東京電報】小野大藏次官は政務次官の任命と共に辭任することは明かとなつた其結果後任として大藏事務次官の呼聲高きは財務官森賢吾氏である然しこれは全くの下馬評であつて根底のあるものでない

五箇師團廢止て 淘汰される將校 一千餘名に達する

【東京電報】陸軍省案の如く五個師團廢止が實現すれば約二千名の將校が冗員となるため陸軍省に於ては既にこれが始末について考慮中なるが中少尉は現在の缺員多きため之れが補充に充て其他は新設さるゝ航空隊タンク隊其の他に振向けられる丈け淘汰を行はぬ方針なるも約一千名の淘汰は免れざるべくこれが將校となるものには軍隊當時の退職手當を支給して決して生活を困難に陷らしめる樣な事はしない筈である

陸軍整理上奏期

【東京電報】陸軍の軍制改革については陸軍內部の意見も略ぼ一致したので二十日頃上奏の手續をなすに至るであらう

土地租借交渉 兒玉長官と張作霖の間に成立

【北京七日發電】兒玉關東長官は張作霖との間に密約を締結した滿蒙外務省側にては右密約には不賛成で日滿蒙側にても不讃成なるが事實に於て右契約は兒玉長官の成功とも稱すべきものでその內容は張作霖の欲する武器と交換的に不良鮮人の取締及三十箇年の土地租借權等を契約したものである

の不良鮮人の取締と邦人の土地租借權とを解決せねば我滿洲に於ける實際的發展は期せられぬので多年の懸案となつてゐたものを兒玉長官が張作霖氏との間に或る諒解を得たものであらうと

其筋には情報はない

【東京電報】兒玉關東長官と張作霖氏との密約が成立したと傳へられるが其筋には未だ斯かる情報は到着してゐないが蓋し滿鐵沿線

運河築堤起工

【奉天七日發電】奉天省は高都局長高瀨和氏の提唱に基き昨年に於ける遼河の水災に鑑み今回遼河北岸に延長五千尺の築堤工事を施す事に決して居たが工費の出處なく行惱み中の處、八月中旬より工費十萬元の豫算にて工事に着手すると

福澤桃介氏

【桑港七日發電】大同電力社債千五百萬弗募集に成功した福澤桃介は歸國の途次に就き紐育より當地に到着した

豫約新聞電報施設 擴張しなければならぬ

朝鮮に於ける新聞通信事業は近時益々發達の趨勢にあるが試みに最近に於ける新聞電報の發著數を調査するに

朝鮮內地間一箇年の發著數は內地發のもの二萬六千餘通七百九十四萬字、朝鮮發內地宛のもの一萬二千餘通二百三十四萬字に達する

朝鮮滿洲間の發著數は滿洲發のもの千三百餘通三十五萬字、朝鮮發のもの約一千通四萬字に上る

更に是を割合を以て示す時は內鮮間に六割七分、朝鮮內に二割九分、鮮滿間に四分の發著數がある

現在朝鮮に於ける豫約新聞電報は東京及大阪と京城間に朝鮮新聞のみに對し是が取扱を開始されたるも未だ一般に本制度を實施されてゐないのであるが新聞電報數の增加と共に早晚內鮮間豫約通信の範圍を擴張し滿鮮間にも其必要あり本制度を開始すべき氣運にあるが一面に於ては電信回線の負擔能率、電報疏通狀態等をも參酌すべきであるので通路電信回線の整備と共に關係當局の協定等に關し遞信當局に於て目下考究を重ねて居る（遞信當局談）

教育上の新しき主義に 輕々しく共鳴してはならぬ と…岡田文相の訓示要旨

地方長官會議（第三日午後）

【東京電報】七日午後文部省に於ける地方長官會議は文相の訓示ありたる後右訓示要綱に基き教育問題に付き各知事より意見や希望やら陳述し岡田文相之に聽聽して事を終へた、それより長岡宗教局長より宗教事業に關する講演があつて二時四十分散會し[...]將來に於ける教育行政に關する擔負を論ずる所ありて三時五十分散會した八、九兩日は午前中既報の如く若槻內相は官邸に於て知事の個別引見をなす筈

文相訓示要綱

近年國民精神の作興に關し幾多なる詔書の煥發せらるゝや朝野の聖旨の貫徹を圖りたるも未だ其の徹底をみるに至らざるは誠に恐懼にたへない。現內閣が意を緊縮の勵行と財政の整理とを謳はんとするは一つは以て政治上及び社會上に於ける時弊を匡救し一つは質實剛健なる民風を作興して聖旨に奉答せんとするにあるは既に各位の諒知せらるゝ處である。

近年地方教育費の膨脹甚だ顯著なるは地方教育發達の結果にして誠に已むを得ぬものであるべしと雖も地方財政の困難なる際に省み校舍の施設は質樸堅牢を主とし衛生上の法則に合ふことを旨とすべく設備に於ても徒らに理想上の完全を求めず適切にして實用に適するものたらしめ冗費を去り實につくを本旨としなければならぬ。

近年種々の名稱の下に教育上の新主義を鼓吹する者續出し學校教員にして輕率に是に共鳴して實際に是を試みる者勘からず。其の甚だしきに至りては往々法令上の規定を無視するが如き者有りと聞く又近年に至り鄕外經なるもの流行漸く盛ならんとするの傾向ある。殊に學校に於て脂粉を施し假裝をなして劇的動作を演ぜしめ公衆の觀覽に供するが如きは質實剛健の民風を作興する途に非ざるは勿論當局者の深く思ひを至さん事を望む處である。

義務教育年限延長は近き將來に於て之が實現すべきは論を俟たずと雖も目下なほ調査中に屬せり義務教育年限延長の準備としては先づ教員の養成につき計畫するを正當の順序なりとす。依つて教員養成機關の擴張をなすと同時に之が改善を圖るを急務と認めこれまた目下調査中である。これに關し各位よりも意見を提示せられんことを望む。

入學難の問題は最も憂慮すべき事項にして教育上の弊害の之に基因するもの甚だ多し。又單に學校の增設、學級の增加のみに依り入學難を解決せんとするは之をなし得ぬ所である。入學難の一原因は徒らに中等學校の準備教育に偏するに在り。實業教育に關して上級學校の準備教育に偏する弊甚だしきに在り。其の結果必しも上級學校を卒業する希望なきものまで一度は上級學校に入學せんことを試みるために自然入學難を甚だしからしむるに至るのである。故に高等小學中等實業學校等の教育の本旨と效果を自然に了知せしめ此方面に志願者を誘致するは入學難を緩和する功必ず偉大なるものであるべきを信ず。各位は宜しく此の趣旨を體し其の實績を收むるに努められんことを望む。

朝鮮の鑛業界に 震災影響は甚しくない 寧ろ石炭紹介の機會を得た

關東の大震火災の結果朝鮮に於ける鑛業資金調達上に及ぼした影響をみるに企業籌策中に關したもの、例へば詳かではないが當時實際行惱み中の主要鑛山に在つては一時金融の圓滑を缺いた爲作業上多少の縮少手控を爲したり或は運轉資金に困難を感じた程度に止まつた所もないではないが

著しい影響を

蒙つたものはなく寧ろ金鑛業の如きは好轉の趨勢を示しつゝある即ち最近久原鑛業株式會社林川金山に對して設備の改善、鑛業の擴張を策して藤田鑛業株式會社は鑛洞里鑛山の直營を開始する等却て豫期に反するの狀況を示してゐる

又震火災地方に於ける石炭需要減退に伴つて內地炭支那炭の輸移入增加に依つて朝鮮炭鑛業に及ぼす影響について見るに石炭の輸移入額は豫想の如く前年に比して支那炭二割八分內地炭九分の增加を示し又一部地方に於て需要減退し炭價の低落をみたが鮮炭の增産であつたので需要先に入り撫順炭は順一圓方の引下により一般に弱含みを免かれなかつたが大體に於て保合の內に需要季を經過したる狀況であつてこれ亦全般的にみて影響は甚大と云ふ程ではなかつたが寧ろ却つて僅か計りではあつたが內地に販路を有してゐる無煙炭の如きは當時震災地方に於ける家庭燃料不足の爲手押煉炭の需要を喚起した爲之が原料として朝鮮無煙炭の特賣紹介の好機を得て販路擴張の機會となつた其の他之等の事實に刺戟せられて褐炭なども最近其の火持のよい點及煙の少ない點等の特長から弗々內地に移出されて販路の開拓をみるに至り斯業者の積極的活動の素因となつたものがある從つて炭鑛中には其の需要狀況に鑑みて相當程度の擴張を行つたものがある

大體以上の樣な調子で震火災の結果は特に事業の進展を阻害する樣な程度のものはなかつた其他直接の影響と認め得るものは

當時船腹拂底

に依る鑛産物輸送上の困難と鑛業用品製造工

東拓總裁 近く辭任聽許

【東京電報】宮尾東拓總裁は現內閣成立當時より既に辭表を提出中であつたが廢々同氏の辭任希望を容れる事となり近く其辭表を見る筈

醫師試驗行はる

九日附告示を以て醫師試驗規則第一條に依り大正十三年十月十六日より京城醫學專門學校に於て醫師試驗を施行する旨公示さる而して試驗を受けむとする者は同年九月二十日迄に醫師試驗規則第六條の願書、添附書類及寫眞を總督府警務局衛生課に提出すべしと

齒科醫師試驗施行

齒科醫師試驗規則第一條に依り大正十三年十月六日より京城醫學專門學校に於て齒科醫師試驗を施行する試驗を受けむとする者は同年九月十日迄に齒科醫師試驗規則第六條の願書、添附書類及寫眞を總督府警務局衛生課に提出すべしと（九日附告示）

東拓事業會議終る

五日以來開催中であつた東拓全鮮事業主任會議は七日無事終了した

自動車遞送開始

遞信局に於て豫て計畫中であつた平安北道江界滿浦鎭間の自動車郵便遞送は愈々本月十六日より實施する事に決しこれに因つて國境奧地行郵便物は著しき速達となる由

朝鮮線の收入增加 四月以來始めての現象 水害影響のみではない

四月以降減收に減收を累ね更に又水害で大傷手を被り累計減收八十五萬圓と概算されて居た京鐵局は水害復舊後不通期間に於ける滯貨客の輸送に色めき立ち逐日

豫定よりも增收

を續け復舊後既に十日を經て大體に於て滯貨の輸送は終了したと目さるゝ今日尚依然として好況を持續して居る乃ち最近一日の收入を見るに

客車收入 四萬二千三百餘圓
貨車收入 二萬四千六百餘圓
合計 六萬六千九百餘圓

となり尚此外に省線聯絡收入等千餘圓があるが之を豫定收入たる

客車收入 四萬二千餘圓
貨車收入 二萬三千餘圓
合計 六萬五千餘圓

に比較すると一千九百餘圓の收入增加である勿論貨物に於ては多少水害時に於て

荷主側の手許に

發送を見合せて押さへられてゐた貨物が漸次動きかけた關係も多少影響してゐるには相違なからうが一方又財界を見渡せば現內閣の徹底的緊縮方針が民間に極度の節約氣分となり財界は漸次堅實なる復活に向つての歩みを進めんと努力するの氣運が動きかけた矢先正米高、生絲高等漸次好林料のみ鐵出し株式界も漸く活躍の色があるのを或は此の京鐵局の好況は一時的のものでなく相當持續するかも知れぬと見られてゐる只

殘された問題は

今秋の收穫期に於ける農産物の御動き狀態が如何なる現象を呈するかと云ふ事である即ち八十五萬圓の內を如何に整調收し十三年度の減收を如何なる範圍にまで局限し得るかと云ふ事である

人事消息

▲牧野海軍少將 七日夜廣州より入城
▲中里海軍少將 七日夜廣州より鎭海に向け通過
▲黑板文學博士 入城中の處七日夜東京に出發
▲內野仙一氏（內務省防疫課長）七日夜釜山經由東上
▲入澤朝鐵副社長 第三回定期總會出席の爲め二十日頃東上
▲伊藤朝鐵常務 同上
▲北岡新任三越支店長 十日午後七時四十五分入城豫定
▲平山利治氏（辯護士）九日朝忠南大川へ出張
▲瀧川儀作氏（神戸商議會頭）七日夜發奉天へ

茶話

總督府の緊縮更正豫算は七日までに財務局に提出する筈のものがまだ大部分集まらぬと云ふ▲これは年度の半ではあり併せて緊縮を重ねて來た各局部としては仰せの通りの一割削減は餘程困難な所があると推する外はない▲然しこれも政府の方針であつて見れば大局の爲く所如何とも已むを得ぬ問題であるが▲財務當局では精々三百萬圓の整理が出來るか何うかといつて心配してゐる▲サテ此の三百萬圓でも節約が出來たらそれが剩餘金に繰入れらるゝ譯だから來年度の事業資金も幾分助かると云ふものだ▲愈々總督府に行政整理委員が出來た▲下岡總監は若い者に任せて置いても必ず相當の事はやるもので若い者に任せる事は心配だと云ふ者もあるが決して左樣でないと云つてゐた▲全く其通りであるが此委員によつて如何に大鉈が振翳されるかそれとも小鉈で止むかは大いに興味ある問題である

天氣豫報【九日】

晴一時曇

八日正午（攝氏）三四度二（華氏）九三度六
七日最高（攝氏）三一度五（華氏）八八度七
滿潮（仁川）午前十一時 午後十一時五十五分

贅澤品税の 朝鮮に及ぼす影響 從來の輸入額と新舊税率比較（十） 井上關税課長談

書畫 寫眞繪葉書 クリスマスカード及カレンダー

書畫は主に支那より輸入せられ大正十二年の輸入額一、二七四圓中支那よりの輸入は一、二六一圓に達してゐる此の外旅客手荷物、小包郵便等にて輸入せられるものも尠からずあるから實際の輸入額は相當に上ることゝ思ふ

書畫中肉筆のものは從來無税であつたが今回贅澤品關税を課せられることゝなつたから當業者及愛藏家等に取りては非常なる打擊であると思ふ又書畫の印刷したるもの從來の輸入税は百斤三十九圓三十錢の從量税であつて之を從價に換算すれば一割三分見當であるから贅澤品關税從價十割は從來の税の率約八倍に當る

寫眞は並遞郵便小包郵便等に依りて僅に輸入せられるもので其の輸入額も至つて僅少であるから貿易上餘り重要ではないが本品にも贅澤品關税を課せられる本品の從來價十割は其の二倍に當る

繪葉書の大正十二年輸入額は四三六圓に過ぎないが此の外小包郵便旅客手荷物等にて輸入の分も相當にあることゝ思ふ本品の從來の輸入税率は毎百斤五十二圓四十錢の從量税であつて之を從價に換算すれば二割二分見當であるから贅澤品關税從價十割は從來の税率の五倍弱に相當する

クリスマスカードはクリスマスの當日に記念として贈答に用ひらるる美術的カードであるが主として小包郵便にて輸入せられるものであるから輸入額は不明であるが相當輸入がある本品の從來の輸入税率は從價五割であるから贅澤品關税從價十割は從來の税率の二倍に當る

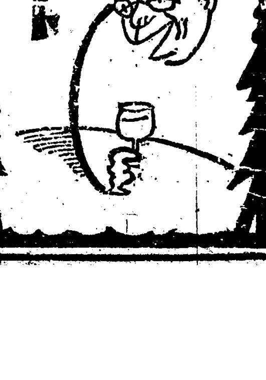
カレンダーは所謂板暦及めくり暦であつて大正十二年の輸入額は一、七六七圓に達し內一、二二一圓は支那より五四三圓は米國よりの輸入であるが此の外小包郵便にても輸入があるけれ共右輸入額中には含んでゐない本品の從來の輸入税率は從價三割であるから贅澤品關税從價十割は從來の税率の三倍に相當する本品は賣買を目的として輸入するものもあるが廣告的に無代にて配布する目的にて輸入するものも多いから之に重税を課せられる事は當業者にとりて苦痛とする處であらう

× × ×

以上は今回贅澤品關税を課せらるることゝなつた主なる物品に付大體の說明を試みたのであるが未だ盡さざる點もあり又說明に洩れたる物品の尠くないから右說明中疑問の點又は說明洩れの物品の贅澤品關税に關して承知され度き向は關税課に問合せられたい（完）

京城高等豫備校 高等受驗部 中學部 生徒募集

おいしいブドウ酒 トミーポート



亞鉛引 平板ト浪板 大阪ノ御仕入先ハ 相場表御希望ノ方ハ進呈ス
平浪板 針金釘 諸鐵材
大阪市西區立賣堀南通四丁目 松尾和助支店 電話新町長一八八三番 一九九三番 振替口座大阪五一七六八番

滿洲唯一 米穀定期 取引市場開始 奉天 滿洲取引所
水稻、陸稻―精白及粃―金、洋兩建
仲買人御希望ノ方ハ御申込被下度候
證券市場ハ從前通リニ有之候

暑中御見舞申上候 新安州驛前 鐵屋旅館 增築落成 內容完備

藥 勉强第一 親切本位 在庫豐富 出荷迅速
釜山辨天町一丁目 合資會社 大黑南海堂 電話長四〇五 三七一 振替京城四五六

子宮病血の道とリウマチスに 神藥湯

長男操儀八月三日仁川ニテ海水浴中誤テ溺死シ昨日八尾島沖ニテ死體發見致候間九日午後五時自宅出棺大和町開教院ニテ葬儀執行可致右謹告候也
大正十三年八月八日
父 石川辰次郎
親戚總代 中村再造
友人總代 古城龜之助

姉中田サダヱ儀豫テ病氣ノ處藥石効ナク本月六日午後六時死去仕候ニ付九日午前十一時自宅ニ於テ告別式執行致シ候間此段謹告仕候也
八月七日
京城新町
弟 中田文太郎
親族一同

「女性」を製作中の小倉右一郎氏

動員デー中止を
在留米人から歎願

米國は今秋九月十二日を期し第一回全米民の動員デーとして米國正規軍海國軍編成豫備兵其他在郷軍人各種公共團體及び市民二百餘萬を以て一大演習を試みる事となつたが、此動員は端なくも在留米人間に問題を惹起し斯る事は平和を愛し非軍國主義を信條とする者の採らざる所なりとしてメソジスト派の宣教師ウエインラント氏其他米國の知名士首唱者となり神戸横濱東京其他在留米人を勸誘し連名にて動員令を中止せしめるためクーリッヂ大統領に歎願することゝなつた(東京電報)

翁島の銃聲は馬蹄の音

昨夜福島縣翁島附近で七日午前一時頃銃聲が聞えたとの報道につき内務省警保局に達した報告に依れば全く事實無根にて同夜警衞の巡査がコトンと云ふ物音を聞いて銃砲の音ではないかとき誤り色々と述べたことが誤傳されたもので右物音は御用邸附近の馬匹の馬蹄の音であつた事が判つた(東京電報)

兇漢に襲はる
重傷を負うた上水中に投込まる
鹽田派出所長夫妻

始興郡君子面烏耳島にある專賣局朱安出張所君子派出所主任野口壯次(　)及妻千代(三七)の兩名は六日午後九時頃何者にか襲撃せられ全身血みどろになつて事務所を距る程遠からぬ派出所附近の海中に打ち込まれ居るを通り掛りの鮮人に救助せられ應急手當を受けると共に直に仁川病院に入院目下治療中であるが生命には別條なく二週間位で退院の見込みである而して一方此の兇事を發見すると共に電話不通の爲め六里を距る南陽派出所に人を急行させ朱安を經て永登浦警察署に急報したので同署では早速酒井署長十一名の武裝警官を職へ朱安より三臺の自動車を以て現場に馳けつけ調査中である因に同所では鹽田工事中で支那人夫一千人鮮人人夫一千人を使用して居るが之は請負工事で同人とは何等關係ないと云へば或は同人が日頃貯蓄あるを見込んでの犯行ではないかと睨まれて居る(仁川)

解雇された怨みか
今村庶務課長談

右に就き今村專賣局庶務課長は語る『野口君は淡白で善い男であるのに氣の毒な事をしたものだ。思ふに鹽田築造人夫が請負者から解雇されたものを所長に怨みを以て行つたものだらう。丁度當局の山岸技師が朱安方面に出張中であつたから直に見舞ひに行つて貰つたが傷が大きな事にならねばよいと心配して居る』

西氷庫臨時列車
汽車賃割引

西氷庫に於ける游泳客の便を圖り十日より二十五日に至る十六日間京城西氷庫間臨時列車を運轉し同驛には脱衣場休憩所飛込臺等の設備をなす筈臨時列車の運轉時刻は

往路(京城發 午後三時三十分 西氷庫著 同 三時五十分)
復路(西氷庫發 午後六時五分 京城著 同 六時二十五分)

にして臨時往復乘車賃金は京城より大人一人に付金十五錢小兒金七錢である但し割引券は臨時列車乘車の人に限り有効である

自動車家の中に突入

八日午前一時頃旭町一の七三高陽自動車部の運轉手姜龍根(二)同助手梁聖駿(二)は三〇一號に乘り漢江通り十一番地荒物商[illegible]原三郎方の商品陳列場に突入し屋根の柱一本を折斷し陳列品を滅茶苦茶に破損したと

往來で袋叩き

府内黄金町六八金學西(二)外一名は七日午前八時三十分頃黄金町五ノ二五七で李貞夏といふ男と爭ひ同人を袋叩きにして負傷せしめ直に本町署に檢擧された

亞機日本着陸地
太刀洗外六ケ所か

アルゼンチン世界一周飛行家ザンニ少佐は昨七日印度アラハバットよりカルカツタに向ひ快速力を示してゐるが日本着陸豫定地は太刀洗、廣島、大阪、東京、霞浦、提岬、延岡なるべく同少佐の日本通過準備の爲めモルフイ氏が近く渡日の筈である(東京電報)

立秋の天候

昨七日黄海にあつた颱風が急に衰ろへて朝鮮には降雨なかりしも八日朝低氣壓が青島沖にあり颱風は千島附近にあり西進しつゝあり高氣壓は本邦沖にありその尖端は半島にも來り木浦濟州附近に少量の降雨があつた明日は午前は晴で氣溫が上り暑苦しいであらう

水泳演習中に溺死
新義州守備隊の二等卒

新義州守備隊では五日水泳演習の爲め郊外光城面敏浦洞に赴き同洞の池中にて一同水泳中同隊山形縣北村山郡山口村生れ二等卒村山一郎(二三)は過つて溺死した(新義州)

朝鮮神社で作業中の内地人石工盟休を企つ
工賃問題から―形勢不穩
市内の石工連も呼應して怠業

南山公園の朝鮮神社建築場構内で作業中の石工(内地人)十四名は工賃の値上げを下請人大石又吉に對して迫り容れられない爲め七日から結束して休業した而して盟休石工は作業中の支那人石工十三人に對し盟休を勸告したが承諾しないので憤慨し非常手段を用ひ二三の犠牲者を出しても飽迄も目的を達すると云ふ意氣込で形勢頗る不穩である爲め本町署では警官を增派し萬一の用意に備へて居る尚京城石工組合の内地人四十名は盟休石工に同情を寄せ彼等と同一行動に出づるべく之亦七日から全部仕事を休み目下形勢を觀て居る

龍山署に押寄す
髮結料を値上して呉れと
女髮結大擧して

龍山女髮結業組合員三十六名は八日午前十時倉知組合長、瀬戸相談役を先頭にして龍山署に押し寄せ現在警察署より認可施行中の髮結料一等二十五錢二等二十錢三等十五錢を、三十錢二十五錢二十錢に値上げ方を認可して貰ひ度いと願出でたが恰も大森同署長不在であつたため一應引取り更に代表者を選び出頭すべく協議して引取らせた

我々の主張は不當でない
倉知組合長語る

組合員三十六名に推せれて陣頭に立つた倉知組合長は四十の坂を一、二出でたと思はるゝ肥切つた年増盛りの女で胸をまくりあげながら快氣焔をあげて語る現在の賃金は一昨年否認なしに取下げを嘆願せられたが時の警察主任の小林警部補は大正十二年六月に至らば責任を以て以前の通り三十錢に引直してやると約束されましたが其際若し公式に認可せられなかつた場合は自分勝手に三十錢をとるがいゝかと詰つたら差支ないとの事でありましたが小林さんは其後間もなく轉勤になり私共は其約束通り昨年六月から三十錢を取いて居りますしかしそれは未だ當局から認めて頂いて居る譯ではないので其後數回警察に出頭してもその通り引直しを懇願しましたところが一昨日其願書をつき返し若し警察の認可通りにせねば處罰するとの申渡までついてゐましたそこで總會を開き相談の結果組合員の人々は幹部の無能と云ふ事になりかうして出頭し警察に約束の履行をして戴きたいのです

囚人に活動寫眞
西大門刑務所で見せる

刑務所内で囚人に活動寫眞を觀せることの是非に就ては大いに議論された問題だが最近教誨上有益なものであれば觀せた方がよいと言ふ説に傾いた結果朝鮮でも此の方針をとり現に西大門刑務所の如きは目下建造中の教誨所の機上に六百人を收容し得る設備を以て近く工事完成と同時に活動寫眞を上映して囚人に觀せることになつた。之に就き監獄課長時代に研究を積み重ねた京城地方法院の柿原檢事正は語る

耳で聽くことよりも眼で觀ることがその効果に於て大であると言ふことは色々の事實を以て證明される所であるが此の意味に於て囚人に寫眞を見せることは非常に有益だらうと思ふ。唯懸念されるのは數百の者を收容した場所で長時間暗黒にして置いてよいか否かの點であるが之は又適宜の制限や監視を附けたらよからう。更に角教誨師が懇切に戒めを聽かせるのは勿論効果あることに相違ないが何時も同じやうなことを繰り返す時は聽き馴れた耳にはそれ程のきゝめがなくなるものだからその合間に有益な寫眞を觀覽さすことは大いに刺戟を與へ又好成績を收めることになるだらう

學生を撲る
亂暴な葬儀人夫

府内黄金町三の一四一趙必鉉方大和葬儀屋人夫李春實(三)は七日夜八時頃寬勳洞一八四の學生田在鎭(二)と同町九〇李鶴方で出會ひ同家で酒食を拒絶され無理に押し入らうとして田の爲め遮られたのを遺恨に思ひ間も無く田が歸る所を同町三四五前に待ち構へ棍棒を以て同人を毆り倒し重傷を負はして其場で本町署に檢擧された

第二回元山海水浴團
寶探し、短艇競漕、魚釣、其他の餘興
九日夜(土曜)出發、十一日朝歸着

一夏一夕の銷夏法として本社の催しに係る元山海水浴團は、去る三日に第一回の團體を元山に送り、盛なる歡迎を受けたことは既報の通りである。本社は右の催しに參加し得なかつた人々のために更に來る十日の日曜を卜して第二回の元山海水浴團を募集することゝなつた、當日元山に於ては歡迎の餘興として寶探し、短艇競漕、魚釣り、ゴルフ、庭球、競技等があるので前回以上の面白味があることゝ思はれる。食事は海水浴場賣店で特別定價表を發表して團員諸君の求めに應ずることになつた團員の時間は左の如くで特別貸切列車を連結する

往き 京城發 九日午後十時四十分 龍山發 同 十一時 元山着 十日午前六時半
歸り 元山發 十日午後十一時 龍山着 十一日午前六時廿二分 京城着 同 六時四十分

會費大人三圓五十錢 小人一圓七十五錢(往復汽車賃)

圖太い奉公人
人事相談所で御用

府内玉仁洞九八林昌[illegible](二)は本町五の七六の岡元商店に奉公中同家の金時計價格十五圓を窃取し逃亡した揚句七日午後二時頃明治町の京城府人事相談所に奉公口を依頼中本町署員に檢擧された

大好評の少女歌劇
愈よ十日で千秋樂
九日から二の替り

本社後援の京城劇場に於ける東京少女歌劇一行は開演以來非常な好評で連夜滿員の有様であるがいよ/\九日から二の替りを出すしものは一、近藤九二氏作喜歌劇『女護ケ島』一場二、鈴木康義氏作史歌劇『北路の義經』一幕二場三、シルレル原作鈴木康義改作歌劇『ウキルヘルム、テルの一節』第三幕目一場四、喜歌劇『天狗退治』一幕で史歌劇は何と言つてもこの座の得意なもの『北路の義經』は勸進帳の姉妹篇とも見るべきもので白川の關、鶴岡の義經で二の渡守に義經が見あらはされる場面は緊張して觀客に固唾を吞ます。愈々最後のプログラムで九、十兩日を以て千秋樂となる、未だ觀覽されぬ讀者は此際見落しなく觀覽されんことをお勸めする尚本社發行の讀者優待半額券は此興行期間中通用するから利用されたい

支那官兵馬賊に豹變
各地襲撃準備中

東支線小綏芬驛在支那官兵一ケ連隊は馬賊討伐の爲出動中の處七月上旬突如馬賊に豹變し老黑山に根據を有し陳東山と握手して約百名の一隊となり爾來琿春縣大荒溝附近の子地方に出沒し偵を放ち各地方襲撃の準備中

手の長い雇人

岡山縣吉備郡久代村道雄二男渡邊美雄(二)は京城府大井里三島長八方に奉公中去る五日主人の金品を竊取し京城に逃走した所を七日午後一時跡を追つて來た三島が取押へ本町署に突出した

一少女の機轉で三人强盜捕はる
議會闖入犯の詐欺も發覺

去る七月十八日深夜東京淺草の百萬長者安井治平方を襲ひ翌朝非常線に掛つた三人組强盜佐藤増三郎(三)野田五一郎(二)西宮松太郎(二)は取り調べの結果二十四件の餘罪を自白するに至つたが前記安井方は當夜女子供のみにて家人は賊の要求する儘五百圓の札束を渡したが同家の娘花子(一)は其際機轉を利かして萬年筆を以て紙幣の角に二本の線を引いて置いた處より忽ち翌朝の非常線にかゝつた前記三人組の賊は逮捕された首領佐藤は强盜前科三犯にて最終懲役十八年を北海道網走刑務所に服役し野田は前科十犯西宮は前科二犯の曲者である然るに佐藤の自白に依り意外の事件が發覺した即ち昨年佐藤が神樂坂の待合菊本に忍び込み就寢中の藝者の衣類と御客の懷中時計を窃取したが一方被害者土木請負業木島富松(四〇)は白金時計鎖付五百圓の屆出をしたので待合側も金時計と現金二百圓を辨償した處斷實佐藤の盗んだ時計はニッケル製十四五圓のものであつた事が發覺した木島は嘗て議會に闖入し騷散の動議をつくつた男である(東京電報)

靜陽軒告訴さる
抱藝妓を隱して詐欺を働いたとて

府内本町二ノ一五加來ちとせは府町一ノ一四五の料理屋靜陽軒小林榮吉及び同とめを相手取り詐欺罪の告訴を提起し目下京城地方法院檢事局で取調べ中であるが其の内容は大正九年十一月及び同十年八月の二回に亘り告訴人から八千二百圓を借り受けた抵當として靜陽軒の抱藝妓才若、春江外數名に對する債權を告訴人の所有と言ふことにして居たものを其後被告側で借金を踏み倒したと言ふのである右に就き八日本町署の早川刑事は關係者多數を召喚して取調べた

二少年を救助

去る二日午後一時半頃訓練院公園で小兒數名水泳中[illegible]の十五弘九(二)外一名が深身に陷り溺死せんとした際附近通行中の[illegible]が著衣の儘飛込み再三再四水中に潛り漸く兩名を救ひ上げ蘇生せしめた

報酬金問題で
加藤首相取調

山口縣警察部では七日首相官邸に出頭し政治運動の報酬金五萬圓問題に就て加藤首相と會見の上種々調査する所があつて同四時辭去した

生活難から自殺

府内大平町一ノ七〇趙姓女(五)は家計困難の爲め精神に異狀を呈し七日午後四時半自宅で洗濯用ソーダを嚥り自殺を計つたが死にきれず家人に發見され南大門外セブランス病院に收容した

東大門署武道試合

東大門署では七月廿日から八月八日まで柔劍道の寒稽古期間で火の出るやうな稽古振を見せつゝあつたが八日はいよ/\本試合を行ふ

京中野球選手出發

全鮮中等學校野球大會に優勝した京城中學校野球選手は來る十三日から大阪に於て開催さるゝ全國中等學校野球大會に出場すべく、近藤監督引率の下に一行十三名八日朝京城を出發した。同チームは之で二回目の出場であるが朝鮮代表としての活躍こそ望ましい(寫眞は八日京城驛にて)

人妻を蹴って氣絶さす

府内旭町二十九安東龜(三)は八日午前零時ころ同洞五七內外酒店金基一方で泥醉し店主の妻女に戲れ[illegible]を蹴り付けて氣絶させた

人參湯

青木專賣局長は野球ファンとして有名である▲きのふも、ネット裏に陣取つて汗ダク/\で見物して居たが、北A對三と云ふ途方もない試合であつたに係はらず、最後まで見物した▲踊りがけに告白して曰く『野球と聞けば飛び出したくなるが、さてその日になると來客や何かで行けなくて困る▲それで、止むを得ず新聞記事で戰況を讀んで居たがとう/\昨日から堪らなくなつて飛出して來た』▲察するに自動車總用で重役會合せの方であらう

ロシヤ音樂舞踏大會

京城に在住するロシア人のアマチュア連がロシア藝術を少しでも鑑賞させたいと言ふので九日午後八時半から太平通り基督教青年會館で第二回ロシア音樂舞踏大會を開催する入場料一圓、五十錢の二種で國民ダンス、ジプシイの歌、バレットダンス、ポーランド舞踏、小歌劇曲『戀しき夜』その他ピアノ、オペレット、喜歌劇『兄弟喧嘩』等がある

南部印度洪水
倒壞の家屋五萬

[illegible]出し家屋の倒壞約五萬に達する見込であると某地方にてはコレラ[illegible]

【北京七日發電】直隷省地方水害は民國六年の水害より更に甚大にして水害を蒙りし區域は[illegible]

五日夜の暴風雨被害は宮崎縣が最も多かつたが延岡市の東臼杵郡[illegible]

映畫戰

[illegible]れぞく對抗策を講じ鮮に松竹、日活、帝國キネマ、マキノの四大會社[illegible]戰として帝都四社の戰跡を打開すべくマキノキネマを買收し[illegible]

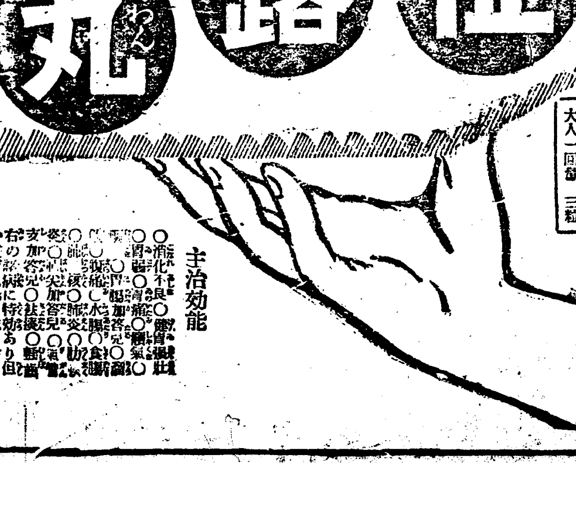
午前十一時三十分京城驛前行電車一六二號が府内西大門町二丁目で[illegible]

驛待合室で掏る

[illegible]目下取調べ中

僞物カ澤山アリマスニ殊ニ惡イ行商人ハ別ノ藥ヲ征露丸ト言フテ欺クモノアリマスカラ中島藥房ノ名義ニ御注意下サイ

胃腸病專門藥 肺肋膜特効藥 傳染病豫防藥

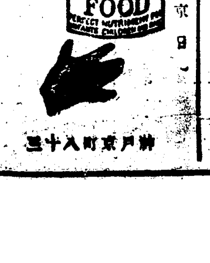


定價表
三十粒入 五十錢
七十五粒入 一圓
百五十粒入 二圓
二百五十粒入 三圓
五百粒入 五圓
千粒入 十圓
大人一回量 三粒

主治効能 ○消化不良 ○胃腸カタル ○[illegible] 其他

征露丸本舖 大阪市南區下寺町四丁目 中島佐一藥房 電話南五七

こなみるくにして こなみるくに優る
ネッスルミルクフード
母乳代用 大人衛生
夏期 食物の不適切より來る御愛兒の下痢及その他胃腸疾患には適切なる食物ネッスルミルクフードによつて豫防と回復の實を得られよ
見本進呈 本廣告切拔御送付の方に
藥店食料品店にあり



F29(京日)
神戸市京町八十三 ネッスル ミルク會社

强健化
病弱者の恢復と健康者の精力增進に優秀なる効果を與ふ
正しき補血强壯增進劑
ブルトーゼ
三大特長
一 芳香美味良藥にして口に快し。
二 絶對に胃腸を害せず食欲を增進す。
三 速に吸收され血を增し肉を肥やす。
賣捌 各地藥店 說明書進呈
大阪市東區道修町二丁目 藤澤友吉商店

副業の助長策（五）

咸北道商工課長　多田純二（寄）

交通促進　副業と交通とは密接の關係を有する理由は敢て贅述の要なかるべし之を事實に徴するに交通の發達に伴ひ副業の發達すべき事實なきに非ざるも大體に於て交通便ならざるに於ては副業が發達せず彼の獨逸の工業國たるの一因は鐵道の發達に依るところ多きが如く又本邦貿易航路の開始により我國に紡織紡績の興隆せる如き皆其證例なりとす

朝鮮に於ても鐵道の普及と共に副業の勃興を見たる事實は左表に依り十分に推測することを得べし

明治四十年以降各年別の鐵道哩數及同輸送數量表

年次	哩數	叺 噸數	一哩當噸數	野菜 噸數	一哩當噸數	果物 噸數	一哩當噸數
明治四十年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同四十一年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同四十二年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同四十三年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同四十四年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大正元年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同二年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同三年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同四年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同五年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同六年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同七年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同八年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同九年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同十年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

上表に依り副業生產と目すべき三品は鐵道の延長と共に其輸送數量を激增せるを見る之れ一面より云へば地方に副業生產を增加したるのみの結果には非ず他より輸入せられしもの亦尠からざるなり今之を仔細に檢討するの煩を避くるも鳥致院、淸州間に大正十年度至十一年に開通したるが其の前後に於ける驛の移出入の關係を見るに

出　大正五年　一二二三噸　入　一二二一噸

出　大正十一年　八二一噸　入　一、七八七噸

右の如く出入共に增加せり而して『出』は副業の產額を表はし『入』は副業の企圖を惹起せるものに非ざるなきか、全鮮の狀況亦概ね然るべし又鐵に引用したる鮮內に於て成功したる副業の一たる全羅北道の籠叭の如きも群山港に據る海運の便と鐵道の恩惠により販路を遠く北鮮、江原道方面に擴張し得たる結果なりとす殊に副業の如きは原料の供給に制限せられ多くは交通機關に依るところ多く從つて運賃の低減するに從ひ利益を增加し範圍を擴大し得べきなり

さて交通を至便ならしめんとする要素の主なるものは、安全、確實、迅速、頻繁、低廉の五を數ふることを得べし就中副業に於ては運賃の低廉を第一とし運搬中の損失を大ならしむる故に出來得る限り之が方策を講ずることを要す鐵道運賃率の如きも或特定品は普通の等級に依らず特定運賃を設けられ居れるも尙一般的には副業の原料品の輸送賃を引下げ又販路擴張の爲にする製品は極度に運賃を低下し或は特に保護を要する副業の製品に對しては特定賃率を適用する等相當の考慮を拂はざるべからず、而して國有鐵道に於て率先實行し又は補助線路の汽船に對し之を行ひ以て私設鐵道以下に及ぼすべき也

公課輕減　副業に對しては保護又は助長政策の趣旨に基き公課の輕減をも必要とす朝鮮にては個人に對する所得稅をも未だ徵收せられざるも此場合に於ては副業に因る勤勞所得の如きは之を除外し又は輕減することを要す副業的製品の如き場合又は改良の場合等に於ても尙且課稅せらるゝが如きは副業の發達を阻害するに至るべきを以て徵稅困難なりとて不問に附し得べからざるなり宜しく相當の標準を設けて實施すべきなり尙出來得れば副業製品の販賣者に對しては營業稅を減免し及び副業用材料品は勿論其製品に對して關稅を減免すべく又消費稅の如きも之を取る必要なき程度まで免除すべきなり

然に公課輕減に關し注目すべきものは即ち朝鮮より移出する麻布に對し課稅する內地に於ける消費稅との均衡を計らざるべからざるは論なしとするも朝鮮に於ける多數農民の主要副業にして然も紡績より織布に至るまで徹頭徹尾手工に依るを以て內地に於ける機械製織品に果して幾何の影響あるやを疑はるゝのみならず其の手工賃は極めて低廉にして或年は一日平均八錢と稱し或年は間二十錢に達せずと云ふ有樣なるに尙且課稅を賦せらるゝが如きは社會政策上より見るも甚だ悲しむべきことと其の一なり

咸鏡北道を除く他の十二道に於ては地方稅として市場稅を賦せり其の結果市日に要く些少なる自家副業生產品たる雞卵、藁、麻布、蓆並に其の原料品等、將來副業として大に之れを助長せざるべからざるものに對しても他の品物と同樣販賣價額の百分の五を徵收するが如きはただに二重課稅又は課稅たるの誹りあるのみならず副業の助長策たるの趣旨を沒することと思はるゝ其二なり尙課稅に對しては詳細に述ぶるの煩を避くるも此際相當調査審議の上改善を期することを要す。

實業學校設置陳情

忠州堤川丹陽陰城槐山の郡民一千百餘名連署して

【淸州】忠淸北道の北部地方なる忠州、堤川、丹陽、陰城及び槐山郡の一部關係民等は昨年度以來北部地方の中心地たる忠州郡に公立實業學校設置運動中の處、今や其運動白熱化して忠州郡宇野佐平氏外二百六十九名、堤川郡韓鳳敎氏外百七十九名、丹陽郡河性昌氏外四百九十八名、陰城郡趙東煥氏外百七十九名、槐山郡宋丙顯氏外二十九名の內鮮人有志の連署を以て當局に陳情書を提出し、大々的に輿論を喚起して運動に努力中であるが其陳情の內容及び計畫は左の通りである

陳情書

忠州郡民　堤川郡民　丹陽郡民　陰城郡民　槐山郡關係民

下名等は前記郡民を代表し忠州に公立實業學校を設置せられむことを懇願し左に其の理由を陳情仕候

新政以來地方の民心年と共に革まり敎育產業衛生等の施設日に進み交通運輸の便亦其他各般の事項著しく進步發展の域に進みたるは皆時の狀態に鑑みる時は實に隔世の感なくんばあらず此偏に一視同仁の　御聖旨を奉戴せる總督施政の然らしむる所なるべしと雖も又一面道當局の施設其宜しきを制せるに依らずんばあらず下名等は茲に深く感謝の誠意を表する所に有之候然れ共之を內地の夫に比すれば前途尙望洋の感なき能はず惟ふに朝鮮開發の途多々あるべしと雖も現下の狀勢に在りては先づ以て產業を振興し民力を涵養し以て恒產ある民たらしむるを最大急務とする所と信じ申候然り而して產業を開發し農村の振興を圖らむとするには現下の原始的農法を改善し進步せる農法に依らしめざるべからざるは敢て多言を要せざる所にして閣下は勿論道郡を始め面吏員に至る迄夙夜苦心を重ね努力を拂ひつゝある所なりと信ず然れ共現下に於ける農民は官憲の苦心と考案とより成る各般の產業施設に對し直ちに理解を爲し眞に感謝の誠意を以て之を遵奉するもの未だ多からざるは從來各種の施設に對する質疑の維持に說明する所にして郡面等直接指導の任に當るもの、常時長太息しつゝある所と思考せられ候

普通敎育機關に對しては爾來長足の進步を爲し今や本道は本府の三面一校制を突破し二面一校として全鮮第一位にあるは一般民の潔く欣幸とする所なりと雖も產業開發の先驅者たるべき實業敎育機關に付ては甚だ不選の嘆なりと雖も本道にありては未だ完きを得ざるは下名等の特に遺憾とする所に有之候尤も淸州に農業學校の施設ありと雖も由來下名等の居住地は本道北部に位し交通機關の普からざる爲之が恩典に浴するもの少く其他師範學校敎員養成所高等女學校原蠶種製造所等に於て中等又は實業敎育を受くるものも同一にして其比率甚だ少く試に之を統計に徵し本道を中部南部北部に三區分し前記農業學校師範學校敎員養成所高等女學校原蠶種製造所等の在學生卒業生等の員數を調査するに左の如し

		在學生	卒業生	計
中部	淸州	一一一	二三七	三四八
	堤川	二〇	三八	五八
	槐山	二〇	三七	五七
	報恩	二〇	二二	四二
	計	一七一	三三四	五〇五
南部	永同	三〇	五一	八一
	沃川	二三	三七	六〇
	計	五三	八八	一四一
北部	忠州	一三	二九	四二
	陰城	八	四〇	四八
	堤川	一五	三五	五〇
	丹陽	五	八	一三
	計	四一	一一二	一五三

依此觀之中部及南部地方は前記諸機關の恩典に浴すること厚く更に近く高等普通學校の淸州に設置せられ候曉には一層偏重の結果を生ずべきは識者を俟たずして明かなる所なりとす殊に中部南部にありては交通機關の便を利用し更に京城其他の都會地に於て中等敎育を受けつゝあるもの少からざるは茲に特記を要せざる所なりとす

翻て下名等居住地方に於ては公立普通學校數は現在二十二校にして本年三月以後向五個年間に於ける每年卒業生見込數を調査するに左の如し

	陰城	槐山	堤川	丹陽	忠州	計
大正十三年	四三	四三	九七	九三	二七九	五七三
同十四年	一九九	八八	一〇四	九七	四二一	九三九
同十五年	二六六	一四二	二〇〇	一一九	三五三	一〇八〇
同十六年	三三六	一四五	三三三	一七〇	四八九	一三七三
同十七年	四〇六	一五五	二五五	一七五	六五一	一六四二

前表により之を見るに本年春五百七十三名の卒業者を生じ續いて十四年九百三十九名十五年一千八十名十六年一千三百七十三名十七年には千六百四十二名の卒業生を生じ而して此等卒業生の大部分は自家に止り家業に從事すべしと雖も其の何割かは將來一段高き程度の敎育を受け度希望を有することは茲に喋々を要せざるべく於茲之等上級學校入學希望者に對する措置に對しても相當なる考慮を拂はざるべからざるは當然なりとす依て下名等は前記產業の振興農村開發の一日も速かならむことを冀望すると共に前表卒業生の措置の一方法として差當り忠州に左記內容及程度の實業學校を設置せられむことを希望仕候

記

一、修業年限　三個年
一、入學程度　普通學校六年卒業
一、學級數　三學級
一、修業科目　農業　特に蠶業及煙草に力を用ふること

附設　女子蠶業講習

而して目下地方費を以て施設せらるべき事業甚だ多かるべく從て多額の臨時費を支出する事は如何とも被存候得共幸なる哉忠州には元守備隊兵舍の不用なる敷地建物の構造坪數等調査するに左の如し

一、敷地　貳千參百拾五坪
一、木造フエルト葺平家建貳棟　建坪　壹百六拾四坪
一、木造瓦葺平家建壹棟　建坪　參拾參坪
一、附屬建物　拾參棟　建坪　百參拾六坪

之を借受け之に對し多少の手入を爲すときは敢て多額の經費を投せずして校舍として差當充分なるべくと存候

以上の次第に付閣下地方民の熱望の存する所を諒せられ速に願意御採納あらむことを伏して悃願仕候　敬白

忠州郡　宇野佐平外二百六十九名
堤川郡　韓鳳敎外百七十九名
丹陽郡　河性昌外四百九十八名
陰城郡　趙東煥外百七十九名
槐山郡　宋丙顯外二十九名

忠淸北道知事　朴重陽殿

天候恢復

暑氣加はる

【元山】元山地方は兩三日前より時々降雨あり陰鬱なる天候を持續してゐたが七日朝に至り天候全く恢復し暑氣も著るしく加はつたので海水浴場は可成りの賑ひを呈した、北鮮地方は中部地方に比し氣溫低く殊に元山地方は槪して涼しいので避暑地として最も適してゐるが夏期は降雨多く是が爲め八月を雨期と稱してゐる位である、幸ひに今年は天候順調で例年に比し降雨が尠いので海水浴場の賑ひは日每に加はつてゐる

師團期成會の會費制度に就て

改正する必要を認めます　委員　紳保信吉氏語る

【新義州】國境新義州に於ける師團設置運動は其全部が任意の公職者である內鮮人のみであるが決して此の三十餘名の公職者が獨占したといふ譯ではなく要する處敢ず此公職者が率先して國境師團設置期成會と銘打つて府內は勿論平北道全部に檄を飛ばしたので結局の處會員組織となし道民全部が會員となり或程度迄は費用負擔の責任を負ふ爲め會費を徵收し委員代表者の之れが運動の爲めに出城なり東上なりに要する費用に充て飽迄初志の貫徹を計る爲めに結束を確くすると云ふ目的で各委員は手分けして會員の募集に努める一方種々なる準備に着手して居るが會員は會費として月一圓を支拂はねばならぬのである處が期成會役員が此一圓と云ふ會費を定めて會員を組織したのは何を標準としたか之に就ては多少不徹底の感が無いでも無い右に就き委員の一人である辯護士紳保信吉氏は語る『それは全くの事です、元來此の種の運動は何時も委員に擧げられた諸君の自腹であつたのが今回は衆議で（役員等の）會費制度としたので會員を相當の位置の人々と見て誰云ふとなく定まつたものです之は改正する必要があります來るべき役員會に提出し良く其點に就て考究もするし又元々此會は一般人のものとしてやるのが目的で運動方法も衆議であり又役員の如きも全部選擧制度となし少くも我々が專斷的行爲をせぬ處にお互の團結があるものとしたいのであります』

不景氣風は子供にも襲うて

文房具や玩具類まで賣行きか減切減つた

昨今の鎭南浦市況

【鎭南浦】引續く不景氣に祟られて藥種問屋も久原製錬所の復活問題も此際一寸見込のなさそうで鎭南浦の市況は實に憔悴たる狀態である只喜んで居るのは新に上海方面に新販路を開いた苹果栽培業者位のもの…各種營業者の談る所は次の樣なものである

材木商曰く　一般財界の不況は直に材木の需要に影響して來るのは當然の理ですが今年位動きのない年は全くありません、と言ひ　價段下げても需要されたら多少見直す所があるかも知れませんが、まあ氣永に秋でも待つ外はありますまい府內で相當實力ありとされてゐる

釀造家曰く　『今までは他の人達が『不景氣ですなあー』と言へばまさか『私の方では一向そんな樣もありませんが』とも言へず『御同樣困りますなあ』位で內心ではそんなに不景氣なのか？と疑つて見る位の豐作を見たものですが今年は全く品が動きませんと言ひ

倉庫業側では　例年に比して約十日早く結氷して年末の出廻り穀類が少かつた爲に倉庫利用の期間が短縮せられたのと結氷が意外に早かつた爲に今頃動かねばならぬ穀物は疾くの昔出て仕舞つた關係から今では全く暇ですと

文房具玩具商　では賣れさへすれば玩具位儲かる仕事は少いのですが今年は例年の三分の一しか出て居りません、文房具にしても之までは小さな小供でも紙は一度に十枚も買つて行つたものですが近頃の事は必要な數丈しか買はぬ樣になりました、と話して居るが幼年兒童の經濟にまで響いて來た徹底振りには一寸驚かされる位の不景氣さである

其意味で總會も開き其席上で決定する積りです

師團設置實行委員會

【咸興】咸興師團設置期成同盟會にては中村朝鮮軍經理部長來咸中なるを好機として代表を選び同氏を旅館日の出に訪問して陳情する事尙又今回平壤に開催の師團移管問題に係る全鮮聯合會に代表者出席其他の用件にて打合せの必要上同會實行委員會を六日午後一時面事務所に開いたが出席委員十三名で協議の決定を見ず取敢ず三名の實行委員は中村經理部長を旅館に訪問して師團設置に關し陳述する事として解散した

咸南生活改善

【咸興】咸鏡南道社會課にては思想善導及生活改善の目的より永興利原咸興の三箇所に於て各面內有力者の夫人を集め講習會を開催する計畫にて目下立案中である講師は孰れ道廳の各課長擔任となるであらう

平南道は豐年萬作

米も麥も近年にない豊作

【平壤】平安南道地方に於ける農作物の作況を道當局に聞くと農作物の生育一般に頗る良好である水稻は始め多少灌漑水の不足を感じられたが先日からの降雨で全部植付を終り生育良好にして平年作以上である此の分で行けば大正九年の豐作にも劣らぬ樣で六十萬五千石位の收穫を豫想されてゐる、粟は素晴しい生育で此亦水稻と同じく近年に無い作である、大豆は大同江沿岸の一部に多少徒長の傾きがあるが概して全部を通じると頗る良好である、西瓜、甜瓜の如きは五六月中の豐年で西瓜の如きは五六斤所で十四五錢見當の安價であるが貧民の中食は殆ど甜瓜專用と言つても過言でない甜瓜の出盛期になると西鮮地方では穀物の需要が減少するとさへ言はれてゐる位で今年は特に其現象が著しいさうであるが棉作は大正九年以來の出來榮えで昨今の樣だと反當り百斤には達する見込で道內の生產豫想は二千萬斤である　甜菜はそろ〳〵收穫の時季に入り既に該病に襲はれてゐる所もあるが通じて出來は良く反當り千四百斤から二千斤に達しはすまいかと言はれてゐる尤も部分的には反當り四千斤以上にも達する所がないではないさうである以上の樣な狀況で今年は通じて各作物共豐年萬作である

府營食堂良好

【釜山】釜山府經營の共同食堂は前月に比し總數に於て四百五回の增加を示した其原因としては別に特記すべき事由はないが各官廳、會社、銀行等その他に於ける勞働生活者が此の食堂を利用せるものが增加した爲めであると而して同共同食堂の利用人は未だ開所して僅に半ケ月に過ぎざるを以て未だ一般に徹底せざりしに依るがその宿泊者は學生二人表具師二人遊藝三人農三人漁業一人料理人二人その他で之が延人員は內地人五十三人朝鮮人十八人であつたと

北靑電氣競願

【咸興】咸南北靑の電氣事業に就て元大興電氣咸興支店長たりし松本術氏外七名より曩に所轄道廳を經由して遞信局へ許可申請書を提出中の處其後北靑の地元住民七、八名よりも本件に關し更に出願したる目下の競爭狀態にある松本氏は今回大興電氣會社木專役の贊成を得たる理由の下に許可の獲得に努力中だが北靑側では地元住民に許可する事が當然のやうに解釋して居る松本側では咸興市民と雖も等しく府民なり斯の如きは事業の遂行に心配ない限りは先願者に許可すべき性質のものであると意氣込んで居る本件は双方競願を遂げ從來斯の如き競願は殆ど自然消滅の運命に陷るであらう」

船舶法改正方陳情

【釜山】釜山牧の島に本據を有する內地漁業團より釜山府に陳情書を提出し四、五の代表者は小西府尹に面會して朝鮮の船舶法改正方に就て陳情する處があつたが其理由とする處は內地の船舶噸數の計算と朝鮮の船舶噸數の計算とは稍算を異にし例へば內地では十八噸となるものを朝鮮では十五噸であるの計算である爲め漁業の發展を期する事が困難であるから朝鮮の船舶法を內地同樣に改正し此の漁業の向上發達を圖る事は現在に於ける朝鮮に取つては緊急缺くべからざる事であるとの趣旨であつた之に對し府は直接府に於ては門外漢であるから能く其實情を調査した上で上司に進達して陳情の希望に添ふべき事を答へたが府にては目下夫々之が關係方面に就て調査を進めつゝあれば其眞相の判明次第相當の手續をなすに至るであらうと

南鮮地方の豪雨

農家は大に喜ぶ

【大邱】大邱地方では七日午後三時二十八分より降雨あり翌八日午前八時半に降りやんだが其の間降雨量は三十七ミリで坪當り六斗八升に相當した、大邱測候所の觀測する處によると六日午前六時熊本地方にあつた比較的强烈の颱風は正午頃玄海に出で對馬方面に現れたので七日夜は關釜間は非常の暴風雨であつたが玄海及關釜間は五十ミリ乃至百ミリの降雨量があつた其の後の颱風は木浦附近に上陸して慶城以西を襲ふた筈である大邱に於ては八日正午頃より天候回復した丁度去る七月二十五日以降殆ど降雨なく一般農家は灌漑用水の缺乏に苦しんで居り且つ田作にありては秋野菜類を播種する時期であつたので非常に喜んで居る

商議聯合會と

釜山の會場

【釜山】內地滿鮮の各商業會議所聯合會は十月釜山に於て開催する事に決定したるが其會場に就ては釜山商業會議所でも相當考慮した

當分の內 新義州の斷水

午後十時から翌朝四時迄

【新義州】新義州府では七日から當分の間每夜十時より翌朝四時迄の間を限り上水道を斷水する事となつた右は水源池が枯渇したのではなく水管が小さい爲めである右も新義州水道は人口一萬人を基準として造られたものが道廳移轉と共に人口增加し目下一萬餘に達して居る上に連日の暑熱から從來の約倍數の用水あり加ふるに擴張工事未だ完成せぬ結果に因るのである

市場指定商人召集

【釜山】釜山府に於て今回南濱に新設すべく計畫し新築中であつた公設市場の工事も完成し今は僅に手直しをなしつゝあるので市場指定商人の人選中である事は既報の通りであつたが府當局にては之れが指定商人五十六名を六日午前十一時より會議室に召集し永野理事官より公設市場の使命に就て詳細に說明し上野內務課長より市場施設其他の手續きを說明して正午散會したが市場開場期は來る二十日よりであると

松島を

釜山に移管せよ

【釜山】釜山の松島は其管轄が東萊郡に屬しては居るが海水浴場として將又南鮮唯一の絶勝地として釜山府では一般府民及び海水浴客の爲めに有志と諮り昨年大遊園地を築造して行樂の地となしたが兎に角其行政區劃が他に屬して居つた爲め其他の關係で大設備を施す事も出來ず一時凌ぎに糊塗し居るので未だ施設が充分なりと云ふを得ぬ狀態にあり同島を現在の設備に置くは惜いといふので寧ろ此際府の行政區劃の擴張を圖り同島を府の管轄に移し充分なる施設をなし盛夏時海水浴客を迎ふる事は釜山の發展策よりするも緊急な事であるとの說をなすものがあるが府當局としても此の問題は考慮すべき事柄である

仁川の海

設備のない場所は危險

【仁川】仁川唯一の避暑地たる月尾島と共に又夏期享樂の中心たる仁川の海は滿干潮の差著るしく退潮共に三十三尺の潮勢を以て去來するので此の時に飛び込んでは如何なる水泳の達人でも容易に危急を脫することが出來ない又干潮時の海上は更に危險が伴ふと云ふのは退潮後の干潟地は全く泥濘首を沒するの深さで一度之れには嵌まつたら最早助かり樣はない、從來往々にして可惜人命を失ふたのは皆此の事情を知らない結果であるそこで仁川署は今回危險豫防の爲めに左の如き立札を揭げて注意を喚へることにした

滿潮ノ外ハ極メテ危險ノ海故設備アル場所以外ニハ絶對ニ入ラヌコト

尙注意すべきは若き青年學生が避暑の喝采を博せんとして無謀の遊泳を試むることで是等は大いに愼むがよい

增師陳情委員歸田

【大田】增師陳情其他の要務を帶び相尾大田繁榮會長白石同副會長川島同常議員は伊藤大田郡守と共に四日出發京城に赴き、總督、政務總監に陳情を終り歸途金忠南知事並びに大島內務部長に陳情の顚末を報告し六日夕歸田した

淸州簡閱點呼

在鄕軍人に對する簡閱點呼は七日午前八時より小學校に於て行はれた同日は軍人會事務所に於て執行官中村少佐の講演があつた（淸州）

大田簡閱點呼

既報大田郡第三大隊の今年度簡閱點呼は十日午前八時より同驛前廣場に於て執行の豫定で執行官は步兵第七十九聯隊附中村中之助少佐點呼人員は九十三名である而して同日午後八時より本町大淨寺に於て軍事思想普及の爲め大田郡、面、大田於會、大田修養團支部主催大田肥料學校後援の下に中村少佐の軍事講演ある筈（大田）

咸興校同窓會

咸興公立尋常高等小學校の同窓會は五日午後一時同校內に開催同窓者約六十名に達し安藤會長の挨拶に關する訓話あり其他來賓及同窓生の五分間演說あり餘興又福引其他の餘興あつて頗る盛況を呈した（咸興）

地方集會

▲夏期講演會　【元山】元山商業會議所元山每日新聞主催の下に來る十六、十七、十八三日間每夜七時より仲町公會堂に於て夏期講演會を開催する由講師は早稻田大學敎授青柳篤恒氏

▲中澤式子供服講習　【元山】愛國婦人會元山委員部では今回中澤弘光氏を聘し八日より向ふ一週間每夜七時より公會堂に於て中澤式子供服帽子講習會を開催

地方人事

▲中村光吉氏（前韓銀頭取）五日午前十時出帆のバイカル丸にて家族同伴內地に引揚ぐ（大連）
▲平林文雄氏（前金州民政署長）同上（大連）
▲澁谷良英氏（高田商會支那人部）同日同船にて家族同伴上京（大連）
▲黑崎眞也氏（新任樺太廳內務長）同日同船にて家族引纏め赴任（大連）
▲磯野忠北內務部長　五日より永同沃川方面に向つて出張滯在六日間の豫定（淸州）
▲多田榮吉氏（道評議員）六日出城滯在五日の豫定（新義州）

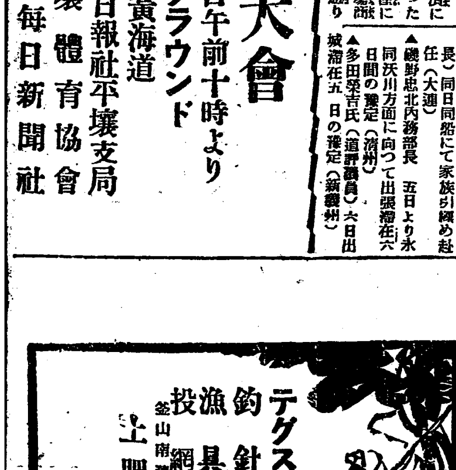
西鮮野球豫選大會

時日　八月二十四日午前十時より
場所　平壤中學校グラウンド
區域　平安南北道、黃海道
主催　京城日報社平壤支局
後援　平壤體育協會　平壤每日新聞社

イカイ胃散
自信　新製
健胃・消化・整腸

森田博士御推奨の　荒川の帽子印　ノーシン
商標　NORSHIN
を直ぐ召上れ
忽ちきくのがノーシンの特長
而も又面白い程よく効あり
本舗　名古屋京町　荒川長太郎
全國各藥店に有

天辰齒科醫院
東京齒科醫學士　天辰親夫
仁川本町三丁目　電話九六番



テグス釣針卸
漁具商
投網
釜山南濱町
上肥商會
月刊商報贈呈す

足の裏をなめる日本婦人（三）

〔大阪合同紡績會社女工の集りにて講演〕

總督府衛生課囑託醫學博士　岸上繁次郎

以上はほんの二、三の例であります、まだ／＼澤山に例があります。要するに私共が現にやつて居る生活上の色々の事柄について果して之れは衛生上から考へたらどうなるかと云ふことをよく省み、よく研究し夫れに從つて衛生上の智識を應用し、生活を衛生的にやつて行くのが一番善い方法だと思ひます。勿論新聞や雜誌に書いてある衛生の記事をよんだり衛生の話を聽くこともよろしいが更に有効であり必要であることは日常生活を衛生的に吟味することであります、夫れによつて今迄の惡習慣を一つゝでもよいから漸次改めて行くことが肝要であります。

序に一言申しておきますが人間の身體の中で何處が一番不潔かと申しますと此の手であります。手は自分のからだのどんな不潔なところでも觸れるのみでなく、周圍のどんな物にでも觸れます、どんな病人のさわつたかも知れぬお金をちますし、外出して電車や汽車の吊り革にもふれます、ですから手は何物よりも不潔な物であります。此手を清潔に保つには厳密に云へば消毒劑で洗ふに越したことはありませんが一々消毒劑で消毒すると云ふ樣なことは仲々面倒であつて實際上行はれ難い、實際は清水で洗へば宜ろしい、始終金盥に清水を用意しておいて外から歸つた時と又内に居つても食事をする前には必ず水で手を洗ふこと此の習慣をつけて行ひたいと思ひます。これは簡單でありますから皆樣も是非今日から實行して頂きたいと思ひます。私は醫者であるが別に變つた衛生法はやつて居りません、只子供の時から前申したやうに再三手を洗ふことを實行して居るだけであります。

又夏の衛生に就て一、二御申して置きますが、夏は濕氣が高くなるのと、もう一つ日本は空氣中の水蒸氣が非常に多い、此の水蒸氣が多いと皮膚の孔を塞ぎますし又汗の蒸發がわるくなるからいつも肌が汗でじと／＼になる、四肢のみならず内臓も衰弱する、殊に胃の消化力は弱くなり腸の吸收力が弱つて來る又抵抗力もわるくなる、胃腸がこの樣に弱り抵抗力が弱るからチブスや赤痢に罹り易い。だから食事については餘程注意せねばなりませぬ、腐敗しかけた物を食つたり、不潔な水をのんで傳染病にかゝつたりすると自分の苦痛、兩親の心配は素よりのこと他人に傳染させると非常の迷惑をかけることになるから餘程注意せねばなりません、殊に此會社の樣に何千人といふ澤山の人が居るところでは一人の病人が出ると多くの患者が出ますから夏は自分のためのみならず人の事を思つてよほど注意をせねばなりません。又夜具や衣服は汗で汚れ易いから度々洗濯し乾して不潔な物を身に着けぬやうにせねばなりません、上には折角立派な明石や絽の單衣を着、白粉をつけ、香水を振りかけていかにも貴婦人、令孃のやうな服裝をして居る人でもさて肌着を平氣でつけて居るので驚くことがあります。上に着るものは第二として先づからだに直接ふれる物はよく洗濯し乾燥したサラ／＼と氣持のよいものをつけるやうにしたいと思ひます、夜具もさうです、寢てからも汗をかくからでき汚れます、不潔なるのみならず汗のために往々臭いやうな臭ひのする夜具を見ますが誠に不愉快に感じます、再々洗濯せねばなりません、又敷布も前に申した通り不潔な物であるから折々水で拭ゐて日光をあて風通しをよくして始終乾かしておくのが宜しい、身體も汗が出ますから再々入浴して肌をサラッとした氣持に保つておかねばならぬ、日本人は幸ひ小さい時から再々入浴する習慣があるのは結構です、今日外國の危險な藥品を取扱ふ化學工場などでは隨分藥品の中毒患者などが出ますが反之日本の工場に中毒患者が出ないのは恐らく日本人が子供の時から入浴する習慣があり、それによつて藥品を洗ひ落してしまふためと思ひます。

夏と子供

自由に遊ばせよ　夕食は成丈早く　兄弟喧嘩も結構　お叱言の骨あい

東京市視學　平岡信敏

夏休み中は子供を自由に遊ばせなければならない、よく勉強しないとか朝から惡戯ばかりしてゐるといつて頭からがみがみ叱りつける母親がよくあるけれども、遊んで困るといふことばによつて無暗に叱りつけることはよくないと思ふ。

まア勉強は朝のうち

一時間もさせて日誌だけ書けば大丈夫あとは自由勝手に蟬取でもとんぼつりでも何でもよい、遊び場は近くの廣場でなるべく空氣のよい所なら大にあばれさせることにしたい、だから郊外や、近くに公園のある所は申し分がないといふもの、そして薄い着物か水泳服を着せて帽子は必ずかぶせる、汗が出ると着物などふきたがるから、手拭を持たせて置く

晝寢は『よい』と云ふ

醫者もあるけれども私の研究した所に依れば、五歳以下の子供にはよいが、それ以上は運動のつかれで自然に眠るのはよいけれども、毎日眠るのは止めさせなければならない、夕食はなるべく早くしておそくとも六時までには與へなければならない夜は出來るだけ早く寢させるがよい、併し夕食後二時間乃至三時間たつてからでないといけない

よる寢ないで困る

子供があるがかうした子供は神經の鋭い子供であるからなるべく電氣を消してあたりを靜かにしてやる、親が外出する時は子供が寢てからにして夜の外出は決して連れて行つてはいけない子供は親たちが外出すると言ふとなか／＼寢ないから子供の前では話さないやうにしたいものだ

兄弟のある家庭では

時々喧嘩をするが之には母親もいつもその裁判に大變困らされるだが決して輕卒な態度に出てはならない、私はこの兄弟喧嘩は喧嘩と思はないこれは子供の權利の主張であるので大人の喧嘩の如く意志の爭ひでなく、感情の衝突であるから、子供の時に喧嘩をすればするほど兄弟がお互にその人間味を赤裸々に出して觸れ合ふので、いよ／＼その親しみを增すものである、あるひは子供に取つては兄弟喧嘩は大切なのともいへよう、で母親としても決して輕卒に頭からしかりつけないで、親切な

愛の裁判者となつて

兩方の權利の主張を聞いて一方に片寄らない公平な裁きでなければならない、もう五六歳になればこの聞きわけは出來るものである、かうしてよく言つて聞かせればすぐ仲よくなつてしまふ、併し子供が非常に惡いことをした時、あるひは不良少年でもなりさうな時には、これ位では駄目である、その時には子供を一室に呼んで誰もゐない時に、行儀を正して

親は涙を流して

愛情のこもつた言葉で諄々と云つてきかせる『お前はそれではいけない、お前はかうしたいこともある、そのやうにいゝことをすれば立派な人間になる學校もよく出來るやうになる』と惡い所はぐん／＼とせめる代りにまたいゝ所をほめ上げて助長してやる、勝ちい拔きであるそこがお叱言のこつであらう、けれどもかうしたことは度々やつていけない、餘程惡いと思つた時どうしても我慢しきれずにやるといつた處までさし迫つた時にせなければ利目は薄いのである

銀座通りに出來た涼しい日覆

バラツクの銀座通りの炎暑をふせぐ爲にとこの頃歐洲の樣な涼しいよしず張りの日覆ひが人道の兩側に出來て通る人の足を止めて居る

通俗科學

赤い雨黒い雨

雨に交つて蛙も降る　トゲウヲも天から落ちて來る

昔から『血の雨』『黒い雨』または地上に棲んでゐる動物の雨が降るなどゝいふ不思議な現象が云ひ傳へられてゐる。

◇

中世紀までは、その原因がよくわからなかつた爲に、血の雨が降ると、近い中に戰爭があると云はれたり、またはその降つた地方に疫病がはやるとか、土地が陥落する前兆であるとかいろんな噂がたてられて、縁起のよくないことゝされてゐた、また動物の雨に至つてはまるで解決がつかないので、それ等は惡魔や魔女の惡戯として氣味惡く思はれてゐたものであるが、顯微鏡術が發達し物理學の進歩した今日では、そんな荒唐無稽な說を信ずるものは餘程減つて來たのである。

◇

血の雨は大抵一夜の中に降つて翌朝、紅の水溜りを殘すのであるが、それを顯微鏡で見たり化學的に研究して見ると、小さい藻類や、鑛物の混じて色のついたものであることがわかつた。

◇

先年ジャバア島に降つた紅雨をよく研べて見た所、その雨水の中には、多くの火山灰がまぢつてゐたのであつた、またアルプス山脈の高山に、紅雪が降つたことがある、この紅雪をとつて顯微鏡で見た所、スフエレラ、ニバリスといふ纖毛藻類の一種がたくさんよりあつて、雪を紅に染めてゐたのであることがわかつた。

◇

また松柏科の植物が澤山ある地方では、その開花時に夥しい花粉を風に託するために、それが黄色の風となつて空に捲きあがり、雨などが降ると色を黄に染めることがある。

◇

カマキリに寄生するハリガネムシによく似た線蟲にメルミス、ニグレッセンスといふ黒色の蟲がある、この蟲は時々濕地に澤山塊まつてゐるために、昔は黒い雨と共に降つたものと信ぜられてゐた、併し、これは恐らく雨の降つた後の暖かい日などに、その宿主である昆蟲の體から拔けだして、低地の水溜りに集まつたものであらう。

◇

面白いことには、ヒキガヘルやアカガヘルなどが雨にまざつて降ることがあり、またトゲウヲの一種が降つたといふ記錄もある、その他水棲昆蟲や淡水に棲むドブガヘルなどが、雨にまざつて降ることが知られてゐる。

◇

このやうに濕地や池沼などにすむ動物が天から降つて來ることは甚だ不可解のことのやうに考へられるが、これ等の現象の起る時には、いつも烈しい雷雨が伴ふものである。

◇

それは恐らく烈しい低氣壓が起つて、これが池沼の上面を通過した時に、低氣壓のために起つた、激しい空氣の渦卷のために、その池中に棲む生物が共に吸ひあげられてそれが、他の地點に雨と共に落下したのであらうと、說明せられてゐるのである。

普通文官試驗

問題〔一〕

去る二日から京城中學校に於て行はれた普通文官試驗問題を紹介する

珠算（第一號）

左記織物同業組合の檢査表の空欄を埋めて表を完成せしめよ（表略）

算術科（筆算）

1・或人雇人を雇ふに當り一ヶ年の給料として金七百八十二圓と外に洋服一着を給することを約せり・然るに五ヶ月後暇をとりたれば此の洋服と金貳百九十貳圓を交付せりと云ふ洋服の價幾何なるか

2・重さ100分中に水98分を含む物一貫目より幾匁の水を蒸發せしむれば100分中水97・5分を含むことになるか。

3・或人所持の田地を三人の子供に分配するに三男には十二町五段、次男には全體の八分の三・長男には次男・三男の兩人に與へたるだけを與へたりと云ふ・長男の貰ひし田地幾何なるか。

4・或救濟會擔金參萬六千四百圓を甲道7・乙道6・丙道5・丁道3・戊道1の割合に分ちて醵金せんとするに割當の計算上圓未滿は四捨五入し若し過不足を生じたる場合には甲道分を增減して過不足なからしむるものとす甲道への醵金高何程なるか

汗愛

聖戰の同志諸君

さらば、永へに健在なれ

○蓮沼門三

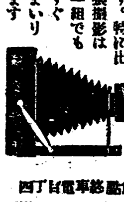
▲『信ずる者のみ平安あり』と。氏は食無くも衣なくも、常に無頓着であります。只朝鮮同胞の一人でも慰め度いと祈りつゝ努むる外に何もありませぬ。

エミリーヂツケンスの歌へる如く一人の愛へを去り得なば一人の惱みを醫し得なば弱りし鳥の一羽をば助けて其巣に歸し得ば我生活は無駄ならずと、私も其心を心として病軀を當地に運んだのであります。職業界に泣く朝鮮の一人だに希望の光りを仰ぎ得しめたなら、此身は碎けても滿足なのであります。

▲二十七日から平壤に於て開催された全國中等教員講習會は、非常の盛況を以て三十日に終了しました。佐藤內務課長島崎中學校長、星野學務課長吉井弘君等も會員として一切の行事を共にし守屋部長も會員と共に箒をかついで美化作業にも努められました謙虚の明るい魂は如何に多くの靑年を感激せしめたことか。百三十名の會員中更生の歡を以て歸つた者が多かつたのであります宮館府尹の如きは聽く／＼私共を尋ねられて『隱世的の息子が四日間で別人の如くなりました』と幾度も講習會に謝禮を述べられました。この一事でも私共は報いられて餘りがありません。

ホシの寫眞は何故流行る　流行る寫眞屋寫眞が上手　安くて！早くて！　美しい！　寫眞がよいからますます流行る

六枚續き二十五錢からどんな大判でもすぐに寫せます。特に出張撮影は一組でもすぐまいります



京城本町　ホシ寫眞館　四丁目電車終點角（川沿電房階上）　電本一三五八番

贊化病院　京城明治町一丁目　電話二四番　內科　小兒科　入院隨意　毎日五名を限る施療す　醫學博士　古城憲治

金　銀　白金　細工の御用は本町の徳力へ願ひます　電話本局　三九三九　徳力

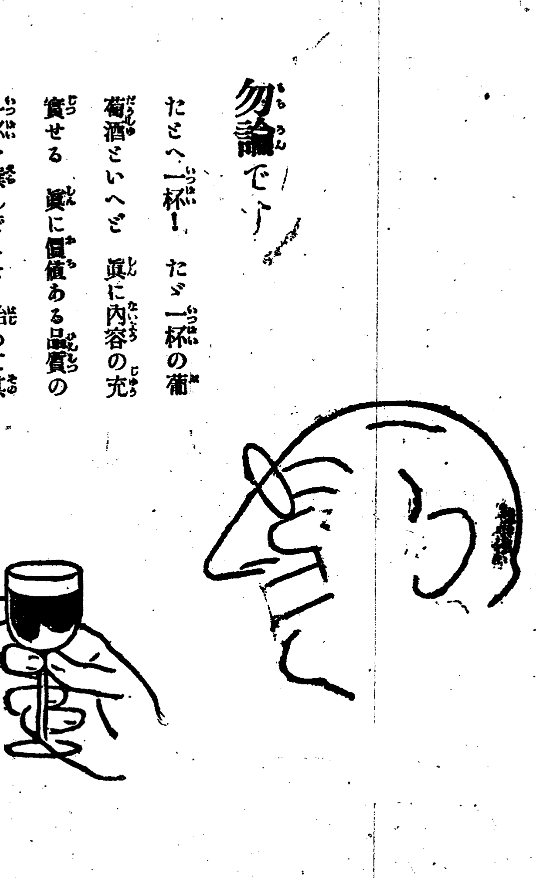
農民喜へ　▼驚くべき新發見　▼米が二倍とれる　稻の作り方　▲農家の一大福音　▲小作問題の解決!!

京都の篤農家として有名な山田利兵衛氏が七十五ヶ年の長い間、專心米作の改良に苦心研究せられた結果二倍以上の增收ある驚くべき米作法を發見されたが、その安全にして確實なる事は從來の米作法の比ではない、現に此の方法を巧に應用して優に二倍三倍增收を得た人が多數ある其感謝狀にも『學者なら博士、軍人なら功一級に相當する貴下の功勞は實に特筆すべき……』と。從來六畝步に四斗の收米が今度三石六斗實收ありしは全く稻作法の外ならず』と、又京都府大阪府知事より木杯賞狀を受け京都府よりは氏の功績に對し年金を下賜せらるなどをみても如何に同氏の稻作法の優秀なるかが判る本書は氏の苦心研究せる稻作增收法を詳細發表したもので、秋の收穫を昨年より澤山に收めやうとする人の必ず讀まねばならぬ良書である▲四六版二百余頁カナつき美本定價貳圓の處發賣紀念として此際二千名限り特價一圓廿錢送料六錢に割引す、賣切れぬ中大至急注文あれ。ハガキで申込めば後金代引替料共一圓四十錢で急送す●東京小石川表町六六　振替東京六六八〇〇　進文館　農家喜へ

勿論です！

たとへ一杯！　たゞ一杯の葡萄酒といへども　眞に内容の充實せる　眞に價値ある品質の一杯を撰んでこそ　始めて其一杯に無量の意義があります

赤玉ポートワイン



大阪商船出帆

仁川出帆

●大阪行（釜山木浦經由）
△第十六小鶴丸　八月七日午後三時出
△東隆丸　八月十二日午後三時出
△平和丸　八月　八日午後三時出
△神港丸　八月十三日午後三時出
●鎭南浦行
△平和丸　八月　八日午後三時出
△東隆丸　八月十二日午後三時出
丸　月　日午後三時出
●鎭南浦、安東縣行
○第五寶山丸

元山出帆

●城津、淸津、雄基行
新高丸八　月十二日午後三時出帆
●釜山、門司、宇品、神戸、大阪行
新高丸八　月十九日午後五時出帆

大連出帆

●上海、福州、基隆、高雄行
（但し○印は靑島寄港）
湖北丸八　月十九日午後四時出帆
福建丸八　月廿八日午後四時出帆

內地各港出帆主要航路

●歐洲行每月十三回●北米行一年十回●歐洲行每月一回●北米行每月一回●南洋行每月二回●印一郵船會社郵船會社

大阪商船株式會社仁川支店（電二一一・二一〇）
京城支店（電一一〇番）
京城取扱店
仁川代理店仁川本町（電二一番）
仁川港町（電話四二二番）

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社　長谷川町　電光化門　一八四番　一八六番　一八五番　一八七番
●釜山支店　佐藤町　電一八四番　六四四番
●元山支店　海岸通　電一〇二番
●仁川出張所海岸町　電三五一番
●京城代理店蓬萊町　國際通運　電二一七〇

○元山代理店　吉田運輸會社
淸津丸　八月十七日　大阪行
京畿丸　八月十四日　下關行
辨天丸　八月十三日　（金剛山航路）長箭行
雄基丸　八月十四日　江原道行
立神丸　八月十五日　敦賀行
千曲丸　八月十二日　淸津直行
京城丸　八月十五日　淸津行
漢江丸　八月十四日　雄基行
鏡南丸　八月十四日　浦鹽行

○釜山代理店　大池回漕店
天安丸　八月廿八日　東京行
咸鏡丸　八月十三日　大阪行
京畿丸　八月十七日　下關行
新義州丸　八月十四日　新義州行
漢江丸　八月十二日　北鮮行
鏡南丸　八月十二日　浦鹽行
櫻島丸　八月廿三日　上海行
穩城丸　八月十七日　鬱陵島行
忠淸丸　八月十五日　江原道行
鏡城丸　八月十二日　濟州島行
昌原丸　八月十四日　木浦行

○木浦代理店　山野回漕店
天安丸　八月廿七日　東京行
ひだり丸　八月二十日　大阪行
新標島丸　八月十三日　釜山行
公州丸　八月十四日　濟州島行
慶興丸　八月二十一日　多島海行
全州丸　八月十六日　仁川行
新義州丸　八月十五日　新義州行
櫻島丸　八月二十日　釜山上海行

○仁川取扱店　朝鮮郵船部
天安丸　八月廿五日　東京行
ひだり丸　八月十九日　大阪行
新義州丸　八月十八日　新義州行
公州丸　八月廿一日　木浦行
巨濟丸　八月十八日　鎭南浦行
慶興丸　八月十七日　（安東縣大連行）
平安丸　八月十七日　青島行
櫻島丸　八月十六日　上海釜山行

仁川　上城酒造場

錢鈔禁止軟化に
安取市場ホッと一息
近く緩和的新令發布されん

曩に張作霖氏が錢鈔取引禁止命令を布告し奉天は勿論安東取引所に甚大なる影響を與へた事は當時報道の通りであるが錢鈔業者に取つては此命令は正に死活に關する重大問題なりとて各方面より反對運動を試みたが張氏の態度强硬にて何等効を奏せず爲めに奉天の如きは五十餘軒の錢鈔業者が閉業の止むなきに至つたのであるが其後當路者中にも錢鈔業者の立場に同情するものあり現物を取扱ふ事を條件として十軒の錢鈔業者に營業を許可したので安東でも此の機を逸せず除外例を理由として當局に要請緩和に努めた結果幾分緩和された新令の公布を見るならんと觀測されて居る、奉天に於ける十軒の營業許可及び近く六十餘軒の錢荘開業を許可する事に決定せりとの噂等は張氏の態度幾分軟化の表徵であらう事を推察して安東錢鈔業者に對しても結局現物取引を條件として該問題は解決するであらう

紐育利下

【東京電報】日銀着電＝紐育聯邦準備銀行は七日公定歩合を三分五厘より三分に引下げた

渡邊氏を會頭に推薦
會議所相談會で決定

京城商業會議所にては八日午後零時半より西崎、古城、佐野、韓の四常議員の名義を以て會頭問題に就て各評議員の參集を求め鳩首協議の結果渡邊現副會頭を會頭に推薦する事と決定し斡旋交渉方を四氏に一任したので四氏同日午後三時より商業會議所に渡邊氏と會見の上會頭就任方を懇談したが渡邊氏は評議員會に於て一致を以て就任方を慫慂して來れば兎も角非公式の交渉なれば明九日迄明答を待たれ度き旨を述べ大體承諾の意を仄めかしたので四議員は九日を期し退散したが同氏の就任は最早決定的と見られて居る

商議京取委員 商業會議所、京取問題調査委員の渡邊定一郎、李珍鎬、古城龜之助、大村百藏、肥長の四氏は既報の如く八日午前九時より京城鍾路木浦總裁を旭町の私邸に訪ひ京取及び私鐵問題に對する諸種の意見を聽取して同十一時退散した

京取社長は缺員の儘か
荒井氏は就任すまい

京取重役の後任難に就ては既報の通り大體に動かざる所で目下問題視されて居るのは荒井氏の社長就任の諾否如何にあるが右に就き荒井氏の親近者にして最も此間の事情に精通せる某氏の談によれば荒井氏の社長說は此際四圍の事情から見て或は適任ならんも同氏の性格其他より推すると氏としては到底承諾の見込なく社長事務は後任決定まで平岡專務をして代理取扱はしむることゝなるであらうと

朝鮮對外國貿易
七月中＝合計八百四十萬圓
輸出は增加、輸入は減少

七月中對外國貿易額は輸出百六十七萬餘圓輸入六百七十三萬餘圓、合計八百四十萬餘圓で前年同月に比し輸出四十九萬餘圓の增加なれども輸入二百三萬餘圓を減少せしを以て結局合計に於て百六十四萬餘圓の減少を告げた。而して

一月以降 累計貿易額は輸出一千三百二十一萬餘圓輸入六千三百二十萬餘圓合計七千六百四十二萬餘圓で前年同期に比し輸出七十八萬餘圓輸入四百六十二萬餘圓合計五百四十一萬餘圓を減退し貿易の權衡は輸入超過四千九百九十八萬餘圓で前年同期の入超額に比し三百八十四萬餘圓の減少である。續つて本月中

重要品の 出入額を前年同月と比較するに輸出では砂糖、鐵、牛皮等各三萬圓以外の減少を呈したけれども輸入では小麥粉十萬餘圓の增加を首めとし木材米魚類其の他の諸品概ね增進を告げた。次に輸入にありては絹織物及內地向在庫絲等稍增加の見るべきものあつたが綿絲の諸品は殆ど一齊に不振を呈し就中石油の五十三萬圓木材の四十八萬餘圓石炭の二十五萬餘圓等は減額の大なるものであつた。

絹織物は 奢侈品として輸入稅引上の發表せられしより月末に近づくに從ひ漸く旺盛輸入をなすもの多く本月中に於ける事實上の輸入額は茲に統計に表はれた數字以上に上つた見込である、然るに其の大部分を占むる小包郵便に依る輸入額は稅關が郵便局より[illegible]に計上されるため翌月の輸入額に加算されるものが多い關係上本月分の前年同月に對する增加額は比較的少かつたのである

對支貿易
大藏省發表

【東京七日發電】七月中に於ける對支那の貿易は輸出二千五百二十七萬六千圓輸入七百二十二萬五千圓で差引出超一千八百五萬一千圓而して一月以降累計出超一億九百七十二萬七千圓である

京城通關貿易
合計卅六萬圓

七月中京城稅關取扱に係る對外輸出入貿易は輸出一萬三百四十二圓輸入三十五萬五千三百二十三圓合計三十六萬五千六百六十五圓であつて本年一月以降輸出入額は五百七十一萬三千七百十二圓に達して居る之を前年に比較すると七萬一千七百十四圓の增加である主なる貿易品は左の通り

▲輸出　葉煙草四一五圓、牛肉六九三圓

▲輸入　粟三四、五〇三圓、胡麻子九、二〇一圓、豆類四、二一四圓、小麥粉八四〇圓、綿織物一五、一八圓、支那麻布三一五七圓、毛織物一八、六二二圓、絹織物一二五、〇八五圓、機械類九、三八圓、木材一八、九一七圓、石油一、三八四圓、[illegible]

次に移入貿易の主なるものは酒類、砂糖であるがその移入額は酒類三十七萬五千九百四十六圓、砂糖六千六百三十一圓合計四十一萬六千二百四十五圓で一月以降の移入總額は四百三萬八千七百九十七圓に達しているが前年同期に比較すると三十萬三千六百十七圓の減少である

財界見聞

商議會頭も有賀、渡邊と堂々廻りの揚げ句がトウ〳〵渡邊君に決定した、ドウカ活眼を開いて善處して貰ひたい▲京取社長も天下に君を擲み荒井君又否む出そうで出ぬのは困ると云ふばかりではないと見える▲宮尾東拓總裁の辭表も出すだらうとは專ら噂だが辭說も久しい問題だが漸く近く辭ア後分位は見當だろうと、サテ後釜は誰だろう▲銀行合同の結果某銀行では重役勤務金の分け前で、ドウやらゴタ付いてるらしいが▲ドウせ罷める者には少し位ヨケイに遣つてもいゝじやないか、然の皮の突張り合は時節柄感心しないヨ

商品市況

砂糖（底强し）一般財界の不況と實需の衰退に例年通りの賣行きを示すや否や大に疑問され大手の猛進買は警戒されて居るが世界產糖增收も度々報ぜらるゝ處であり勞々相場にも小波紋を描くべく豫想されて居る

麥粉（押目）外麥の奔騰を移して人氣いやが上にも强い斯界は一服上進の狀態を繰り返し頗る健全な足取りで推移し前途益々强調を辿る外ないと觀られて居る一方需要筋に於ても押目買人氣根强く安値は拾はんとする人氣は横溢し氣配は强氣の躍動を見る模樣

海外經濟電報（八日入電）

倫敦銀塊　三四片八分三
米棉　二十錢安
印棉　二十錢安
英米爲替　四弗四七仙四分ノ三（一仙高）
スチール　一〇七弗八分ノ三（一弗安）
アナゴンタ　三五弗二分ノ一（一弗八分ノ一安）

外貿組合移轉

從來京城商業會議所內にあつた外國貿易組合は今回株式組織に變更と共に十日黃金町二丁目に移轉するが之がため會議所外國貿易部は自然廢止するであらうと

私鐵總會日取決定

朝鮮鐵道會社第三期定時總會の日取りに就ては東京方面と打合せ中の所二十八日午前十時より東京鐵道協會に於て開催の事に決定した

鮮銀株主總會

朝鮮銀行第三十回通常株主總會は來る十六日午前十時東京銀行集會所に開催し引續き臨時株主總會を開催すべきが會議目的事項左の如し

▲通常總會　第一、第三十期營業報告書、貸借對照表、財產目錄及損益計算書を承認する事第二、第三十期利益金分配案を議決する事第三、監事三名任期滿了すべきに付其後任者を選擧する事第四、理事一名の候補者を選擧する事第五、前理事に慰勞金を贈呈する事

▲臨時總會　當行定款變更の件（朝鮮銀行定款第四條第五條第十六條第二項及第四項第三十二條第三項第四十五條第二項第四十六條第四十八條第四十條第二十項第六十四條第五十五條及第七十二條第一項中『朝鮮總督』とあるを『大藏大臣』に改む）

直隷省の水害

（北京電報）[illegible]る公者に接してゐないが右洪水の風水害の爲め通信機關不完全にして詳細は判明しないが直隸方面の被害マラバアに於て死者百餘名を[illegible]

宮崎縣下の暴風雨被害

（宮崎電報）[illegible]では死者五名を出した[illegible]宮崎縣下にも矢張り暴風雨が襲ひ來たので各線道路[illegible]は不足が多く[illegible]電話[illegible]ではそれに對する[illegible]

猛烈な

[illegible]が東亜の方ではこれに對する說明に上陸せないことを申合せて[illegible]

幼兒電車に觸る

（東京電報）七日[illegible]り込み同一車に觸れ上顎其他に負傷を負ひ京城醫院で[illegible]中であるが[illegible]に逃行せし加害電車が[illegible]る[illegible]に名護の興つた多數の[illegible]

株式（八日）
閑散底堅
强弱共に警戒

前場保合 今朝は大阪大新七十三圓六十錢より四十錢の小弛みを入れ强弱共警戒しく僅かに大新と安取に小口手合があり寄らず京取も見送り大阪散禅に大引

（短期前日止値比較）
▲大新四十錢高▲安取保合

後場大新高 後場は大阪の好調を入れて大新は昂騰を告げ京取仁新も小締り閑散乍ら底堅く大引（短期前場止比値）

▲京取保合▲仁新三十錢高
▲大新一圓四十錢高

京取伸び悩む
七十錢處には定つた賣り物

京取は今朝大新の小弛みを入れて見送り遂に出來不申に終つたが氣配は五圓七十錢より六十錢カイで出合はず七十錢處には定め筋に纏つた賣り物ある模樣にて稍弱含みを呈するに至つた何分にも京取に對する一般の人氣は機もあらば賣はんとの模樣ではあるが此上の高値は知れたものであるとの念に支配され居ることゝて大阪が向好勢を續けるならば格別然らざれば此儀には買進み難いと解するものが多く現に昨後場の如きも强氣が押いて安値を買はんとした振合のある有樣で一部の買進みにも一向人氣が涌はすまだ一般的買氣は擡頭して來ないやうに見られる從つて此鼻弛氣が何處まで買進むか有力筋の食つて來ない限り尚多少の高値に運ぶたらうが何分買方としては一つに新仕手に待つより仕方のない狀態で殊に京取市場としては大新のみを標準として居る關係から間接的には大新に對する大株整理の餘波を受けて居る譯で一般財界の好事情も帳消しとされる次第である等の事情から此鼻一氣の高値は到底期待し難いと稱されて居る

主務省の腰一つ
人氣は一と相場期待

大株整理問題は減資を中心に如何に落付かの見當も付かない有樣となり爲めに氣迷深く頗る陰氣なる商情を呈するに至り一般的財界の好事情を背景とせる買物も容易に全般的の氣勢を盛返すに至らないが大體の人氣としては何れにせよ大株整理問題の確立を見るに至らば從來の缺陷か全く一掃されるのであるから、之れを機會に强弱共に新規に乘り出す事となるのは明かであると稱され殊に減資整理に對する反對の聲漸く潑厚となり來れる結果主務省に於ても餘論の趨勢に鑑み結局減資以外の方法に依り整理案の樹立を見るに至るだらうと見解が行はれ斯くも底堅い商情を呈するものと見られて居る要するに整理問題の落著は主務省の腰一つで如何とも決するので不安は依然絕えないが結局減資を中心としての大新相場は期して待つべきものがあらうと見られて居る

安取悲觀不要

安取は今朝も地場十一圓ドタ當市場十圓四十錢と保合を告げ稍下支へ模樣となつたが安東取引所に於ける支那側錢鈔業者に對する當局の態度は漸次緩和されるに至つた模樣で既に昨七日奉天では二三支那側取引人の錢鈔取引を許可するに至り且奉天當局に於ても從來の暴令を改め此際當局の方針と民間の意嚮を折衷せる緩和的法令を發布することになつた模樣である右が果して實現することゝなれば銀取引を生命とする安取としては即ち蘇生に復活しないまでも絕體に悲觀を要しない譯で其値頃關係から下値は望めないと共に前記の事情實現の上は或程度迄は買はるゝに至るだらうと

商銀高氣配

商銀は實銀合併後に待する期待から可成の買氣擡せるもの〻如く後場三十五圓ドタと二圓七十錢方の高氣配を付けたが賣り物はなかつた

仁新更に締る

仁新は昨三十圓ドタと上乘せたが今朝は出來ず依然不氣乘なるも後場は閑筋の十枚買で一圓三十錢と付け三十錢方更に引縮り大引は一圓處の賣り物ありしも買物なく出合はなかつた

大新逆三十五錢

大新は今朝買方の受株で取組高四千三百五十枚に對し百四十枚の株不足となり逆日步卅五錢となつた

大新後場昂騰
大阪同鞘となる

後場の大新は前場大引後大阪七十五圓ドタの高引を受けて七十四圓九十錢より五圓三十錢迄の昂騰を入れ逆日步關係から賣り物漸り七十四圓七十錢と寄り三十錢を安値に五圓二十錢と昂騰其鼻大阪四圓九十錢六十錢の下押しを入れ四圓九十錢から六十錢と押して止結局一圓四十錢方昂騰

大阪同鞘を告げるに至つた

短期喰合尻
八日前場現在

▲京取二、九三〇不足八〇
▲大新四、三五〇不總一四〇
▲仁取五〇〇代引三四〇
▲一、二一〇代引一、二一〇

現株中値出來値（八日）

銘柄		前場當限	前場先限	後場當限	後場先限
京取	寄/引	…	…	…	…
仁取	寄/引	四六·〇〇	…	…	…
同新	寄/引	三一·五〇	…	…	…
鮮銀	寄/引	一〇·〇〇	…	…	…
同新	寄/引	一八·〇〇	…	…	…
鐵道	寄/引	一五·〇〇	…	…	…
同新	寄/引	一一·一〇	…	…	…
實業	寄/引	一〇·二〇	…	…	…
商銀	寄/引	三一·五〇	…	三五·〇〇	…
同新	寄/引	三三·〇〇	…	…	…
殖銀	寄/引	二七·一〇	…	…	…
同新	寄/引	六·八〇	…	…	…
韓銀	寄/引	一四·五〇	…	…	…
東株	寄/引	一六·〇〇	…	…	…
同新	寄/引	一六·五〇	…	…	…
土地	寄/引	一四·五〇	…	…	…
朝紡	寄/引	…	…	…	…
毛織	寄/引	一·一〇	…	…	…
京電	寄/引	三五·五〇	…	…	…
同新	寄/引	一四·〇〇	…	…	…
電興	寄/引	二〇·二〇	…	…	…
釜產	寄/引	…	…	…	…
朝郵	寄/引	三一·〇〇	…	…	…
鮮鐵	一	三一·八〇	…	…	…
同新	一	八·七〇	…	…	…
同新	二	八·五〇	…	…	…
同新	三	六·五〇	…	…	…
同新	四	四·〇〇	…	…	…
門司	寄/引	一三·〇〇	…	…	…
京南	寄/引	一〇·五〇	…	…	…
金剛	寄/引	五·六〇	…	…	…
鐵工	寄/引	一六·〇〇	…	…	…
同新	寄/引	一二·〇〇	…	…	…
東拓	寄/引	一二·〇〇	…	…	…
同新	寄/引	一五·五〇	…	…	…
勸信	寄/引	…	…	…	…
動信	寄/引	六·〇〇	…	…	…
殿信	寄/引	…	…	…	…
滿取	寄/引	…	…	…	…
奉信	寄/引	二·八〇	…	…	…
安取	寄/引	…	…	…	…
大新	寄/引	…	…	…	…

短期取引

銘柄		當限	八月	先限	安値
京取	前/後	五·八〇	五·八〇	五·九〇	五·八〇
仁取	前/後	…	…	…	…
同新	前/後	三一·〇	…	…	…
朝紡	前/後	…	…	…	…
拓新	前/後	…	…	…	…
滿取	前/後	…	…	…	…
安取	前/後	一〇·六〇	一〇·四〇	…	…
鮮新	前/後	…	…	…	…
大新	前/後	七三·五〇 七四·七〇	七三·四〇 七四·六〇	七五·三〇	七四·五〇

大阪短期取引

銘柄	○八日 前場寄付	大引
大新	七三·六〇	七五·〇〇
鐘新	八二·三〇	八二·七〇

銘柄	○八日 後場寄付	大引
大新	七四·九〇	七三·七〇
鐘新	八二·六〇	八二·二〇

安東株式

○七日後場寄付　安取當　……　大引　一一·〇〇
安取先　……　一一·〇〇
○八日前場寄付　安取當　……
安取先　……

大阪長期取引

銘柄	八日前場寄付	八日前場大引
大株	九〇·一〇	九〇·二〇
同新	七四·五〇	七五·〇〇
鐘紡	七八·八〇	…
同新	二八·〇〇	二七·五〇
東紡	八三·六〇	八三·五〇
日郵	一九一·三〇	一九一·一〇
東新	一二〇·二〇	一〇九·四〇

銘柄	八日後場寄付	八日後場大引
大株	九〇·五〇	九〇·五〇
同新	七六·二〇	七五·五〇
鐘紡	七九·〇〇	…
商船	三八·一〇	…
同新	八三·一〇	八三·七〇
日郵	一九二·一〇	一九二·六〇
東新	一二〇·九〇	…
東紡	一〇九·七〇	一〇九·一〇

○仁川府海岸町三丁目　桑野仲買店　電話長三九番

東京現株（八日）

銘柄		
鮮銀	七五·三〇同新	一八·〇〇
殖銀	四七·〇〇同新	一一·四〇
滿鐵	三六·四〇同新	三三·二〇
東拓	一〇六·一〇同新	一五·六〇
富士紡	五八·五〇日石	七九·五〇
東株	一一五·一〇同新	九七·一〇
公債分五利	……通取	……

出來高 ▲長期十三▲短期千九十枚累計十六萬八百十枚

日步 京取逆十錢、仁取四十錢、仁取十五錢、朝紡五錢、拓新十錢、安取五錢、鐘新逆四十錢、大新逆三十五錢

定昇　京取十六圓、仁取九十七圓、仁新三十一圓、朝紡六圓拓新十六圓、安取十圓、鐘新八十三圓、大新七十三圓

▲安取一、五六〇代引五二〇
▲鐘新六六〇不足五〇

鎭平銀

	當限	先限
○七日前場寄付	一·八〇四	一·八〇七
大引	一·八〇七	一·八一五
○八日後場寄付	一·八一〇	一·八一八
大引	…	一·八一七

米況（八日）

仁川期米

前場强持合ひ

大阪前寄三十六圓九十九錢と昨止めより十七錢高を入れ中三十四圓四十九錢先三十三圓十錢と十九に始め大阪跡六十二錢の不勢に五節は三十二圓八十七錢と氣崩れたるも押目は㈤㈦の手揃ひ買に提灯筋の買物を添へ六節九十九錢と返し戻り待ちの賣物に七節八十錢は伸悩みたるが大阪止め八十七錢と手堅き移りを入れ中三十四圓三十錢先三十三圓〇一錢と引縮り大引

後場鬪門往來

大阪後寄三十六圓八十五錢と二丁安の移りに先三十二圓九十九錢と同じく二丁安に始め大阪三節の九十錢を入れ三圓十錢と跡返し四節二圓九十錢と押したるも結局三圓〇八錢と手堅く大引

尙ほ一反撥乎

今朝當所が阪地の伸悩みに比し强硬を維持したのは好押目と見る買物が衰へない結果にして別にそれと云ふ理由はない模樣なるが然し過般の持合いより四丁以上も沸騰した阪地が僅か五六十丁押しの三十六圓六七十錢所に手堅く持合居る處より觀測すると尙ほ上値が殘されて居る樣なるが一部の賣方は前日の急騰にて買方より買米した とは云ひ條未だ全部崩れ退く迄には至つて居らぬから或は買方の理想通り貝の灰汁拔けに對する一反撥はあるだらうと見られて居る

結局踏上げか

昨日の阪地高原因は前報の如く正米事情による期近の率制と旱害及九州方面の暴風雨にもあるが其の主因は七限受渡し米中神戸に七割大阪に六割の格外米の出た其の爲めなるやに傳へられて居るが成程大阪は僅か七千餘石の受渡米に對して六割も不合格米が出ては當中留方悲觀となるも當然であらう然し阪地當限の三十九圓臺と云へば鮮米相場を放れて內米相に復歸せるのみか現下の正米と打算して寧に出合ふ程度にあるから買方も絕對安心は出來ないが軟派の手當米が容易に蒐集し得らるゝがどうか昨今の阪地在米を見るに去五日現在の內地米は三十九萬俵餘で其內政府持米二十八萬俵を差引く時は僅か十一萬內外に過ぎないから手當米は勢ひ他に求むるの外途がないから買方が現下の態度を固執するに於ては結局軟派は踏上げるより仕方があるまいとの强氣說が多いらしい

各店の俵合せ

當限	賣方	買方
金益	六〇〇	㊧一六〇〇
㊀	四〇〇	
丸米	一〇〇	
帝	二〇〇	
中限		
㊄	八〇〇	丸米　四〇〇
丸玉	五〇〇	㊧　二〇〇
㊇	三〇〇	八〇〇
㊅	一〇〇	
㊈	一〇〇	
金益	一〇〇	
帝	一〇〇	
先限		
㊆	一〇〇	㊥　六〇〇
丸九	一〇〇	㊦　五〇〇
㊉	六〇〇	㊧　三〇〇
帝	九〇〇	㊤　二〇〇
四蓮	五〇〇	㊣　二〇〇
㊀	五〇〇	丸大　二〇〇
丸平	五〇〇	金益　五〇〇
丸玉	一〇〇	丸米　五〇〇
		帝　二〇〇

平壤　丸平米の部　一三二〇　一二七

全鮮　此の內全羲の六千九百以は不合格となり出升の總石數五十五石三斗五升改裝料は全部で百圓十錢である

○八日前場當限	中	先
㊀	三四·四六	三三·一〇
㊁	三四·五三	三三·〇一
㊂	…	三二·九九
㊃	…	三二·八七
㊄	三四·四六	三二·九七
㊅	…	三二·九九
㊆	三四·四四	三三·〇〇
㊇	三四·三〇	三三·〇一

○八日後場當	中	先
㊀	三四·四〇	三二·九九
㊁	…	三三·〇一
㊂	…	三二·九〇
㊃	…	三三·一〇
㊄	三四·四〇	三三·〇八
㊅	…	…

取組高 當限　中限　先限　三千六百石　一萬九千七百石　一萬五千九百石

出來高 九萬五千九百石　**計** 一〇八三二〇〇石

段入 先中當　限限限　三四·四〇　三三·〇〇

米界餘聞

買方の崩れ取り策は見事に適中して阪地では當限が春來の新高値に噴き上げたので賣方は堪らず買米するなど大騒ぎである▲之れでは如何に剛愎我慢な岡半老將も悪法に違反した酬の大い事にはホトホト感じ給ひぬる事であらう▲中限に三萬石の結束も前日を以て居た當地散したさうである勝つて兜の緒を締めよで結局此の解散はいい行方かも知れない▲今日ですら買方は渡米に手を焼く程であるから純端增期の十限に對して多大の買妙味を繫ぐのは無理からぬ所だが▲不足と見る米よりも花嫁の新米は婿八人の諺に洩れず相場を驅迫する力が翔々强いので買方も連側を襄切られない樣今から注意すべきである▲然し阪地の當中には買方側の利喰いを待つてる寶方が相當ある模樣なれば之等の玉が何とか鼻ついてしまわぬと眞の天井は突かないかも知れない

正米引締る

前日の地場正米は聊か高ナグレの觸があつたが今朝は丸キ四等二十三圓六七十錢地瑠玄米三十三圓三四十錢を唱へ昨日より三四十錢高の人氣となつたが之れは內地より白米注文に接したる地場精米防が原料の買附に腐心せるも品薄の際とて意の如く現品手に入らず勢ひ焦慮買によつて人氣を煽られた跡であるが內地よりは引續き逆輸米廻著を見つゝあるも其の中には一等白の原料とならざるものもあり自然地廻り物に買氣を集注せられて居る

七限格付發表

七月限受渡石數四千四百石の格付及び容量等は本日左の如く取引所より發表せられた

角チ米の部

檢査所	受渡叺數	均一叺平容量	格下
仙掌	一八五	四三	一〇〇〇
鳥致院	四一九八	四八	七〇
天安	六九四	四八〇	一一〇
屯浦	五二一	四九五	一四〇
成觀	六四三	四八五	一四五

京城穀物

正米現物 沿線筋も持越米手放しの氣味ありて西鮮物を筆頭に京釜線及、川筋より弗々廻米を見つゝあり、內地の手廻り薄と期米の上向きに再び買手狙み狀態となり合格今摺物は三十四圓二三十錢並物三十三圓處を唱へられ地瑠玄米も籾高の爲め上物は三十一圓八十錢迄手合ひ行はれ昨日より一二十高の氣配である

延 現物の澁滯と期米の硬化に寶方一般見送りの折納ち買氣相場の先行き迷ひに値頃買狙ひの外進入なく双方時機待ちに見送りの姿である

大豆 滿洲產の暴騰により內物は一々內地に[illegible]

大阪期米

	○八日前場先限	八日後場
當寄	三九·二四	三九·〇八
止め	三九·〇〇	三九·〇〇
中寄	三八·三一	三八·一四
止め	三八·一九	三八·二〇
先寄	三六·九九	三六·八六
一節	七〇	九〇
二節	七六	九九
三節	七一	八八
四節	七〇	八八
五節	六二	八九
六節	七一	八五
七節	七九	…
八節	八一	…
九節	八七	…

一節	三一	三〇
二節	三六	三八
三節	二七	四五
四節	二〇	三九
五節	二〇	六一
六節	一〇	…
七節	四一	…

神戸期米

	○八日前場	八日後場
寄付	三五·八一	三五·六九
止め	三五·七〇	三五·六五

下關期米

	八日前場	八日後場
寄付	…	…
止め	…	…

桑名期米

	八日前場	八日後場
當限	三五·三五	…
中限	三五·三〇	…
先限	三五·二〇	…

大阪三品

	八日前場	八日後場
寄付	三六·四七	三六·五一
止め	三六·四六	三六·八七

	○八日前場寄付	前場大引
八月限	三三·四〇	三六·九〇
九月限	三二·八〇	三二·九〇
十月限	三二·一〇	三二·一〇
十一月限	三一·二〇	三一·〇〇
十二月限	三〇·九〇	三〇·七〇
一月限	三〇·五〇	三〇·二〇
二月限	三〇·二〇	三〇·一〇

	○八日後場寄付	後場大引
八月限	三三·四〇	三六·八〇
九月限	三二·七〇	三二·九〇
十月限	三二·二〇	三二·八〇
十一月限	三一·二〇	三一·〇〇
十二月限	三〇·九〇	三〇·七〇
一月限	三〇·五〇	三〇·二〇
二月限	三〇·二〇	三〇·一〇

東京期米

	八日前場	八日後場
當寄	三七·三九	三七·二九
一節	四四	…
二節	四一	…
三節	三六	…
四節	二七	…
五節	二〇	…
六節	二〇	…

週刊　最新編纂　米豆取引參考書　福通信　公平にして權威ある唯一の强弱材料と筆輯と御判斷を待つ　仁川　福信仲買店調査部

釜山正米

現物改良都三十六圓十錢神方三十五圓三十錢九月末限三十三圓五十四錢より五十七錢出來高九千石

群山正米

現物敘良都三十六圓神力三十五圓八月末限三十四圓十錢九月中限三十三圓三十六錢より十四錢九月末限三十三圓四十錢より六十錢出來高一萬八千二百石

大邱正米

一番九月末限三十三圓八十五錢より七十七錢▲九月末限三十三圓十七錢より六十七錢▲三番九月末限四番九月中限三十四圓より七十二錢より四十錢九月末限三十三圓四十錢より八十錢出來高二萬五千石現物三十四圓五十錢

鎭南浦正米

九月末限三十四圓四十錢出來高千三百石

三引合ひ

引合ひ來れるも館山三好ヶ九圓八九十錢運賃十九圓擱みが現第一杯の處にて目下其以上買餘地無しと云れつゝあるか買人は品薄と期正米の上向き旁手放の高値を吹掛くるより商談思はしく捗取らず長滯物は十八圓七十錢にて若干の手合行はれた

通俗太閤記
松林伯知講演
加藤由太郎速記
五百四十九回

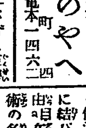
順『ホウ如何いたして味方の勝利になる』左『されば、筑前守秀吉といふ人物はなか〳〵尋常の者ではござらぬ、斯る强敵と皆々が戰ふを決して見て居つて來たらぬといふ御方ならず、不日秀吉馳せ付け來るに相違なく、然る上はまた妙々の謀略を以て敵を破ること受合と存じます、今戰はずして味方の大勢を見殺しにしたとあつては後日如何なる禍ひに成らうも知れませぬ』順『イヤ〳〵其方の云ふことは萬一を恃みてのことである、敗軍いたして居るのは目前の事實ぢや、萬一の恃みにそんなことをして居られるものか、現

氏を暫らく退け、先方へ參りまして、夜討朝掛けなどをいたさぬやうに頼んで置きませう』順『コレ〳〵何を申す左近、敵となり味方となる以上は、相手方の隙を見て戰ひを挑むのが附け目だ、それに敵に此方の都合の好いやうに頼んだつて、表面承知するであらうが却て危ないそれよりはマア默つて當方の渾身を見せぬ方が勝ちかも知れんぞ』左『イヤさうではございませぬ、それにはまた方法がございます、松倉氏、爵公はお氣の毒ながら敵に止まつて御主を勵め參らせ、何れにかお旗揚げあると仰あるも、必ず左樣のことのないやうに賴み率る』右『然らば承知いたした、然らば爲氏、お手前よろしくお願ひ申す』と、名將智者はまた別段でございます、島左近

れて彼方に名の聞き島左近と云ふ者の用事にて來りしやとバラ〳〵と數人の家來附添ひ外に出で入り樣子を見ると唯た一人で泰然自若として居る體、流石その大膽に壓倒されたるばかり 左『只今を以て申入れる、此度北國表よりいたして大軍を引率し、柴田殿には當江州柳ヶ瀨、賤ケ嶽に御出陣に相成り、今日の戰ひに大岩山の砦を落し中川瀬兵衛清秀討死を遂げたる其勢ひに乘じ、岩崎山に控へたる高山右近は戰はずして其儘人數を引揚げたり』。

に岩崎山に陣構へせし高山右近も人數を引いて木の本の宿へ參り戰ひのない所に居るさうぢや、予も引揚げやう』右近か 右、左樣でござりますか、當家は山崎の合戰に日和見の醜態と綽名を取り、今また當地に於て戰ひもいたさずに軍勢を引くといふは餘りに世の物笑ひを招くに似たり、未だ敵兵は此處に來る所ではございませぬ、何うしても明日正午頃でなければ敵は押して參りますまい、それまで先づ此處にお待ち遊ばせ 順『けれども、北國勢の先手は鬼のやうな奴ばかり、德山五兵衛と云ひ、拜鄉五左衛門と云ひ、皆北國にて名ある豪傑のみであるから、其前に押寄せて來るかも知れぬ』左『イエ決して參る譯はございませぬ、如何に佐久間が英雄でも然う戰ひばかりして居る譯には參らず、大丈夫今日は參る氣遣ひござらぬ、拙者は一計を巡らし馳ち敵

に於ては白絲の鎧を着し、同じ毛絲の兜を頂き、驚の皮切りを以て對いだる矢を森の如くに背負ひ、重籐の弓の中央の力革の所を握り詰め、白革籐巻の采配を携へ、栗毛の駒に蒼に千鳥の高蒔繪なしたる伊達鞍置いて打跨り、手綱を腰に結び付け、唯腰さへ捻れば馬を自由自在に進める樣な譯、馬術の名人でなければ容易には出來ないとで存ます、さうして大膽不敵にも唯一騎乘出して參りましたが、敵の先陣北國方の德山五兵衛安井左近の陣中へ、近附きピタリと馬を乘り据え、大音を揚げ、左『失禮ながら一言申入れる事あつてこれへ罷り越したり、某は大和國郡山城主筒井伊賀守順慶の家來島左近丞と申す者にてござる』と呼ばはる聲に、德山を始め家來も本陣にあつて此の樣子を窺ひ、か



京染ナラ　みのやへ　本町　電本一四六二

京城明治町二丁目　中央婦人科院　院主　衣笠茂　電話二三四〇番

タオル　印入　參考染工場

時計御註文ハ　村木時計店　電本四七

將棋新手合

於釜山大廳町初勢會釜山棋友俱樂部發會席上（一）
平手　先△四段　岡本（釜山）　▲三段　伊賀佐秀太郎（大阪）
圖は五二金迄の局面
△持駒　岡本氏角

9	8	7	6	5	4	3	2	1
香	桂	銀	金	玉			桂	香
				金	飛		銀	
歩	歩	歩	歩	歩	歩		歩	歩
						歩	歩	
		歩						
歩	歩	銀	歩	歩	歩	歩		歩
					銀		飛	
香	桂		金	玉	金		桂	香

伊賀佐氏持駒　なし
（以下次號）
評者木七段論評
▲七六步△三四步▲二六步△三五步（イ）△二五步▲八八角（ロ）△同銀▲二二銀△七七銀▲四二飛△四八銀▲五二金（ハ）△二四步▲同步△同飛▲二三步△二六飛▲一四步

▲（イ）三五步突きは無筋にて惡し角筋を留めて指すか居飛車にて指す處なり
▲（ロ）八八角なる面白からず三五步と突きて力將棋の策を採りたるなれば、三二飛と廻りて力戰する方優れり
▲（ハ）五二金上りは少々早し六二玉と早く構ふ方優れり

長鼓俳句例會

長鼓吟社主催長鼓俳句例會は九日（土曜）午後七時半から市內大和町倭城臺俱樂部で開催する會費二十錢。兼題『青田』五句持寄のこと

八月十日
（舊曆七月十日）
▲六白▲曙▲成亥▲日曜
▲辛酉▲佛滅▲除▲房宿

▲六白▲動もすると物事の食ひ違ひ易き日金錢は凶西と北と南が吉
▼七赤▲出世の端緒を得る日實直にして進んで有利西と北と南が吉
▼八白▲諸事圓滿にして勵分に富む日來客緣談大吉東と北と內が吉
▼九紫▲調子に乘り過ぎると不覺をとる堅く內に守つて安全東が吉
▼一白▲順調の日萬事は成就する行商移轉開業等大吉東と坤が吉
▼二黑▲前後に氣を配つて進む時は存外に成功するの日艮と西が吉
▼三碧▲不用意にして思はぬ失敗を招く世話事禁物南と東と壬が吉
▼四綠▲無駄骨を折る日緣談及び婚姻不利なり辛抱が肝腎南と坤が吉
▼五黃▲勇氣に充ち大いに敵を挫く日金錢收入婚姻等吉艮と北と西が吉

關釜連絡船

釜山發　午前十一時　午後九時卅分

八日　朝、昌慶丸　夕、德壽丸
九日　朝、景福丸　夕、德壽丸
十日　朝、昌慶丸　夕、德壽丸

婦人一代の一大問題
戀愛か敬老か
若夫婦の育兒は不良
舅姑の育てた兒は健全
戀愛至上は亡國の基

有田音松

(問)貴下は頻に敬老主義の宣傳をなされて、老人崇拜を御唱へになるやうですが、世間を見渡しますに、何處の家庭でも老人は疎外されてをります、嫁取り婿取りにしましても、本人は勿論親達まで成るべく舅姑の居ない家庭を選びます、さうしますと、貴下の御主張は現在世間に歡迎されない、時代遲れの御說の樣に思ひますが、之に就ての御意見は如何でせうか

(答)成程一部の聲は確かに唱へる如く、夫婦差向ひが理想の家庭だなぞといふのは、これも西洋カブレの洋醉者流の囈言で、我國古來獨特の美風たる、家族制度に反するものである

マア考へて見るが良い、

夫婦差向ひの

生活は、成程一時は面白お可笑しく、暮せるかも知れないが、色だ戀だと騷ぐのも、ホンの一年か二年の間で、其中に子供でも出來やうものなら、戀君の色も香もすつかり褪せて世帶じみる

それはその筈で、又そうならなければ、何處の世帶でもやつて行けるものでない

所が、若夫婦差向ひでは、世帶のことに何の經驗もない、子供の教養はどうして良いやら分らぬ、女學校で覺えた

育兒法一片位

で小供の養育が出來るものでない、人間一人を育てるには、左樣簡單には參らぬ、こんな塩梅で一、二年兒でも生んだら、二人の兒を抱へて何うするだらう

一人には乳を吞まし、一人は脊中へくゝり付け、それで臺所へ飛び廻るとなつたらどうだらう

古人その狀態を歌つて

夕立ヤ降りだす
干物ア濡れる
脊中て餓鬼ヤ泣く
飯ヤこげる

と、斯うなつては、戀愛も色もあつたものではない

今更戀愛至上主義を怨んで見たとて追つ付かぬ、途方に暮れる思案に餘る

それにこれは消極的の話ではあるが、いくら若夫婦差向ひでも亭主が交際上、宴會に行き二次會だ、三次會だと遂に

賣婦に戲むれ

家を外に遊び廻るやうな場合に女房が角を生やして、無暗に嫉妬立てゝ、喰つて掛つて喧嘩をした所で、徒らに良人の反感の買うのみで、却つて放蕩はつのる、斯樣な場合、舅なり姑なりがあつて亭主を一喝する、そこで女房は陰へ廻つて、良人を取り做す、サアさうなると、亭主は挾み持つ足で板挾みとなつて苦しむ

そこで亭主は女房を可愛がる、女房は亭主を勸はる、家庭は圓滿に行くではないか

斯樣なことは、實地に家庭を持つたものでなければ分らぬ

それからそんな若夫婦の家で、御產でもする場合には、學校で育兒法を習つた者が

里へ歸るか

又はその母親を呼寄せるといふ事になる、之が何より證據だ

そして子供の教育に、金のある家は女中なり、家庭教師なりを置いて、子供の世話をさしたら良いと云ふかも知れんが

そんな考へが、抑も間違ひの根本だ、考へて見るが良い

いくら良い家庭教師や、上女中にした所で、結局給料目的の奉公人ではないか

雇人に大切な子供をまかして、安心して居るといふのが間違ひだ

奉公人と、親身の親とを一緒にして考へる馬鹿があるか

給料丈けの勤めをする奉公人と、子孫の爲を思ふ爺さんや、婆さんとでは、其の心掛けからして月と鼈ほど違うでないか

そういふ

馬鹿げた事を

考へてゐる家庭から、不良少年や不良少女が出るのである、現代の思想惡化も亦其遠因は茲にある

年寄りは、孫が目に入つても痛くないのである、現に予の如きも幼少の時代、祖母に熱愛せられ、祖母は予の爲め、寢食を忘れて教養されたものである

例へば、手づから造られた、おはぎや、團子又は他家から貰いたものは

一時神棚や佛前に供へ、それから先づ孫である予に與へ

予の美味さうに食べる態を見て喜んで居られた、其の睦じき人間美の味は、五十餘歲の今日まで忘れることは出來ない

俗に、三ツ兒の魂百までといふが、予は常に祖母を懷ふて、身を持し世に處して居るのである

予の今日あるは、

祖母慈愛の賜

であると信じて居るのである

世の中で何が一番有難いと云つて、恩愛の情ほど貴いものはないのである

大抵の人は、小供を學校へさへ遣つて置けば、それで良いと思つて居るやうだが

これも間違つて居る、學校教育といふものは、一律一般で、小供の個性にまで立入つて、教育の出來るものでない、

だから言はゞ學校教育は第二で、第一の教育は家庭で行はれなければならぬ

能く世間で、物は出來るが手にをへぬ

放蕩息子だ

など云ふのがあるが、そんなのは多く家庭教育を等閑にしたからである

小兒の教育に一番肝腎なことは家庭に於ける父母の行跡である俗に三ツ兒の魂百までといふこともあり、又梅檀は二葉よりとも云うて

何分極く幼少の時代から、其の教育に氣を付けなければならぬのである

子供の教育は只、可愛がるのみといふやうな、いかさま教育ではならぬ、所謂嚴父慈母でなければならぬ子供と一概にいふが子供は極めて敏感で直覺力の鋭いものだ

戀愛主義の若夫婦や給料目的の奉公人委せで育てた子供に、碌なものが出來る道理がない

若夫婦は其の

性慾生活の方

が旺盛な時であるから子供を教育する資格に缺く所があるのである

若夫婦自分達すら、未だ雛の殼が附着いて居るといふ狀態なのである。

其處へ行くと、老祖父母は既に性慾生活は去つたわ、澤山な子供を教育して來たわ

世間の荒浪には揉まれて來たわ、酸いも、甘いも知り拔いた、舅姑である。

この實驗ある老人が、小供の教育に當るといふことは、實に適材適所ではないか

それを邪魔物にするといふのは彼の個人主義唯物思想と

動物思想と

いふべきである。

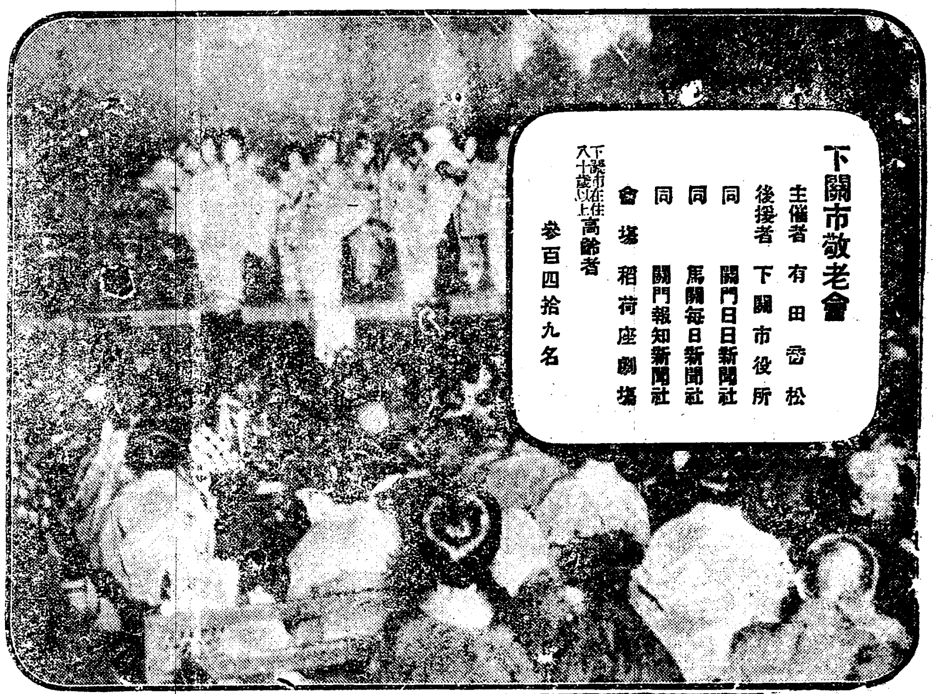
此所は、今の若い人々が能く考へなければならぬ所である

老人を疎外して、若夫婦の手で育てた小供が、不良になつて終ひには自分等自身が

老いて苦しまねばならぬといふ因果應報の理を示すことになる

以上の見地からして見れば、老父母は一家の寶であり、一國の寶ともいふべきである

これ予が敬老會の爲に、東奔西走するの已むを得ざる次第である



下關市敬老會
主催者 有田音松
後援者 下關市役所
同 關門日日新聞社
同 馬關每日新聞社
同 關門報知新聞社
會場 稻荷座劇場
下關市在住八十歲以上高齡者 參百四拾九名

九州出張中御配慮を辱し難有以紙上御禮申上候

敬老會主催者 有田音松

宮崎市敬老會
主催者 有田音松
後援者 宮崎市役所
同 宮崎新聞社
同 日洲新聞社
會場 榮明館
宮崎市在住八十歲以上高齡者 貳百十八名

神武天皇の御齡百二十七

抑も神武天皇は創世の大業を立つ可き御器量を具へさせ給ふたが、東國未だ平定せざるを歎かせ給ふて、夙くも東征の御志を懷へ、御船に召されて日向の國を發し給ふた

風浪にして波濤なり、四國の山、九州の峰、遙に御船に對して揖し奉るが如く、渺き彼、浪き千里滄海波の中に大纛を進め給ふて、王師堂々、旌旗天に飜る。

かくて浪速を經て、河內に入り、將に生駒山を踰えて、大和に入らんとし給ふたが、その途中、孔舍衞坂(今の大軌電線日下)にて長髓彦が皇軍に敵し奉つたが爲、皇兄五瀨命流れ矢に中つて薨じ給ふた

賊將長髓彦は神代にある如き男であつたが、根據地を大和に置き賊を扼して地の利を占めてゐたので孔舍衞の一戰、大に皇軍を惱まし奉つた

天皇此時群臣に向ひ

朕は日の神の子孫なれば、日に向つて賊を征せんは恐多し、暫く兵を退けて弱きを示し更に再び日を負ふて賊を平げんと仰せあり、直に令を發して、軍を旋し給ふた。

かくて紀州路より大和に向はせ給ひ、ゆく手に塞がる賊共を誅し給ふたが、こゝは山嶽重疊して、荊棘蔽ひ、軍を進むる事が出來ない、そこで天皇は更に海路にて伊勢に入らんとし給ふたが、暴風俄に吹起りて、海荒れ、浪は高し、皇兄稻飯命、三毛入野命は御行跡不明とならせ給ふた、皇兄御三方まで、かうした御不幸であつたに拘らず、英邁なる天皇は、御歎きの中にも一層御心猛くあらせられて、熊野の賊丹敷戸畔を誅戮し、更に北進大和に入らせ給はんとした。

山險くして道無し、鳥ならでは通ひ得べくもない天下の難所であるが、幸ひにも八咫烏といふ者、皇軍を嚮導し、日臣命荊棘を開き奉つたので、皇軍漸く大和の菟田(宇陀)に達し給ふた、將士髀肉を叩いて軍氣大に振ふ

兄猾を始め、八十梟帥、兄磯城、弟磯城等の賊を誅せし皇軍の意氣はさながら天を衝くばかり時に一擧して長髓彦を屠らんとするのであつた、この一瞬俄然として雲湧き雨變ふて、四顧暗澹咫尺を辨ぜず、人々あれよと思ふ中、一羽の鵄天空より舞ひ下つて天皇の御弓弭に止まつた、その光り電の如く賊共仰ぎ見る能はず、蜘蛛の子を散らすが如く遁げ去つたが、饒速日命も亦長髓彦を斬つて天皇に歸順し奉つた

かくて醜虜は殲滅された天皇乃ち白橿原に地を相して皇居を營め、辛酉の歲の正月元日を以て即位の大典を擧げさせ給ふたのである。

あゝ皇祖神武天皇宇內統一の宏謨を行はせ給はんが爲に、幾そばくの辛酸を嘗め給ひし哉

現代の如く、山に、夷に、道遠く行くに汽車あり、汽船あり、電車、自動車、乃至飛行機もある世の中では軍旅の交通もさのみ困難ではあるまいけれど、天皇御創業の當時の交通はその不便如何であつたらうか

海も、山も、野も、峡も、總て荊棘として通路なき道を打開いて進ませ給ふた御艱難の御事蹟申上ぐるも畏多い事である

而もこの御頃には今のやうに白米といふやうな贅澤な食料もなかつたのである、そして粗食淡飯を忍ばして、櫛風沐雨の間に百戰百勝の功を擧め給ひ、御壽算一百二十七の御長齡を重ね給ひし御事を偲び奉れば、吾々は眞に愧死せねばならぬ譯である、羅綺を纏ひ、車馬を傭ひ、カフエーに醉ふて、また其外に、あれのこれのと贅澤をいふ連中は上皇祖に對して、何と答へ奉るの辭ありや

天下兩班の士よ、予はこの御事蹟を拜すると共に、粗食と運動が身を健するの基であり粗食と運動が長壽を齎らしめるものであるといふ自然の教訓を闡明するのである

佐賀市敬老會
主催者 有田音松
後援者 佐賀市役所
同 肥前日日新聞社
會場 佐賀縣公會堂
佐賀市在住八十歲以上高齡者 百四十名

大分別府兩市敬老會
主催者 有田音松
後援者 大分市役所
同 別府市役所
同 豐州新報社
同 大分新聞社
同 大分日日新聞社
會場 大分縣公會堂
大分、別府兩市在住八十歲以上高齡者 參百九拾七名

京城日報

（朝夕刊合せて十頁）

本紙定價　一箇月金壹圓▲參ケ月郵税共前金二圓五十錢▲六ケ月同五圓▲郵便代用一割増
廣告料　五號一行金[illegible]　五號活字詰　七字詰
發行兼編輯人　[illegible]良夫
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社　電話光化門[illegible]　振替京城三〇〇番

軍備縮小と國民の軍事訓練（中）

陸軍步兵大佐　小原正忠

兵器に關する事は、敢て秘密にせずる事は困難かも知れないが機會を與へて兵器に關する智識の吸收及兵器使用の一端を學ばしむる樣にし度い。[illegible]等の大部隊集まつて青少年の軍事訓練に關する交渉があつたが私の國民の軍事訓練は先づ學校殊に專門學校より手を染め漸次青年者に及ぼすのを順序だと思ふ

而して一定の訓練後軍部當局の考査を經て專門學校の優秀者には士官適任證を、中等學校及青年訓練の夫れには下士適任證を與ふるの制度を設けられ度い、又一般市民（青年團を基準とす）に對しては夏期二三週間軍隊指導の下に野營演習を行はしむる樣にし度い、海軍では每年春季に一回大射擊會を行つて居り近年は希望の在鄕軍人をも參加せしめて居るがモツト此催しを擴張して官民聯合の大射擊會とし一年に春秋二回位實施し當局は當ッ現場で指導するの覺悟でやり又政府は其有志の後援に依り賞品等は立派なものを出す樣にしたら一般國民は自然と射擊趣味を喚起するに至るであらう。飛行大會の方は昨年から實施し去る四月三日[illegible]學校で又四月[illegible]日には[illegible]兵學校で催し前者には攝政宮殿下台臨あらせられ、後者には清浦首相始め各大臣臨場頗る盛況を呈したのは誠に悦ばしい事である

今や歐米では一齊に國民の軍事訓練と言ふ事に着眼し殊に我國同[illegible]にして軍縮提唱の頭目である米國は一番熱心で既に一昨年から市民の軍事訓練を開始し昨年は頗る大規模にやつて相當の成績を收めた樣である、米國の或る者が國民に軍事訓練を施すの非を唱へたのに對し議會當局は直ちに總會を開いて其可否を審議し結局國民を鍛錬し規律を守り道義を重んずるの精神を養ふは軍事訓練に及ぶものなしとの決議を爲して反對に軍事訓練の奬勵を唱へたのは誠に其道理を語るものである、而して米國現下の施設を見れば一に軍事當局は此目の攻勢作戰を主張し二に少年、少女は軍服樣式の服裝を爲して盛んに軍事訓練を受け三に普通學校に於てさへ豫備將校の養成に任じ將來每年五千人宛を卒業せしむると言ひ其他の學校も盛んに軍事豫備教育を受け四に一般市民に對しては每年夏期に四週間の野營訓練を行ひ將來は每年十萬人を召集すると稱へられ五に國民射擊奬勵會に其數二千三百に及び會員數十三萬を越え六に尙軍部は國家總動員の準備を民間に鼓吹し諸機械工場、染料藥品の製造等平戰兩時用を顧慮して性能方法等を等一にする如く奬勵し七に毒瓦斯の使用が華府會議に於て禁ぜられてゐるに拘らず毫も之が手を緩めぬ、是等の點を觀察すれば米國人は軍事方面に於ては其國是的標語たる米國第一主義の實現に向つて國民の精神と意氣とを集中してゐることは明白である

歐洲大戰の間實際的に教育せられた四百萬の在鄕軍人は今尙國內に散存し此直接間接の指導と補佐に依つて上下官民一致以上の如き施設に汲々たるより考察すれば早晩强兵の域に達して世界第一の軍國を作り出しはしないかと思ふ。

政界今後の分野

結局は二大系統に歸屬せん

杉田定一

政黨政派の消長を追懷して觀るに幾多の波瀾曲折はあり又多種の政黨は其時により現滅して來たが其間脈々として相縛り相對峙して兩々相讓らず相容れぬ二系統のある事を見出すのである、此二系統は其成立の當初より根本的に異つて居るもので時に合同し時に提携しては見たもの〃矢張り水と油の如く各其歸るべきに歸つては到底其の一體となる事能はずして共に相觀ひ相爭ふて終始してゐるものである、之の二系統とは卽ち改進黨の一派と自由黨の一派であつて抑も此兩派は其出發點よりして其傾向を異にしてゐたものである、自由黨は地方分權を元として實行的精神を以て進み其唱ふる所其執らんとする所は常に國民の生活を基とした實際的のものであつて頗る地味な傾きを有つてゐるに反し改進黨では其出は中央に多く而も新聞記者官僚等の文筆言論の士で其說く所は動ともすれば理想に走る傾向があつた、勿論之の他にも色々の團體はあつたのであるが常に之の二派に制せられ索引せられて政界は橫斷されてゐたのである、此兩黨は明治十四年頃より相爭つてゐたが國會開設の初めに當つて後藤伯の率ゆる大同、板垣の愛國、大井の再興等の群小黨派が相聯れて藩閥に對抗したが自分等は遂に合同を策し之に九州の一團を加へて立憲自由黨を大成したのであるが此時此大合同と離れて分立したのは矢張り改進黨一派であつた、此第一回の大合同に亞いで改進黨では其後起つた對外硬派の六派の連合を行つたが此時には長谷場等も一時改進黨に走るなど屢々離合集散を經て矢張り自由改進の二派は其爭を爭ふて居た、大隈內閣出現の爲に一旦は兩黨解散して一丸となり之を助けたが遂に合同は全からずして解散し憲政會と政友會の二黨と成つて相見ゆる事となつた、斯くの如く政界は時勢の推移と共に變轉し離合するけれども遂に常に之の二系統に歸つて行く所を見ては歷史は之を繰返しつ〃現在に及んだが政友會が一朝其幹部の間に意志の齟齬を生じて分裂を見るに至り本黨と相對する憲政會の間に元の名による政友會が存在することゝなつたが是は從來の繰返し來つた歷史に徵して見はるゝ所であつて近き將來は又元の本黨系の政友派と憲政會の一派とが政界を二分し之に幾分の革新派の殘黨と全然政黨の仲間入りの出來ぬ無所屬の人々等とが各其時流に應じて欲するまゝに隨從し離脫するに過ぎまい。

育ちより氏（二）

醫學博士　梅谷與七郎

生殖細胞に突然の變化を起して遺傳する事實を實驗的に發見したのはドウ、フリース氏であります、氏は月見草で十年間實驗を經て突然變異說（一九〇一―一九〇三）を立てました、變異の遺傳の根源は生殖細胞內の變化にありて、種の起源も生殖細胞內の突然變異が主なるものであると說いて居ります、今日各方面の生物學の實驗に於いて、此說を肯定する實例は甚だ多く、從前既往に於て突然變異種と認めらるべき品種は無數にあります、ドウ、ブリース氏は勿論ワイズマン說の肯定者として有力なる一人であります。

後天的遺傳（得性遺傳）として信ぜられた有名な例を二三擧げますれば、ブロン氏は潰瘍で角を失した牛より角の不完全な三四の犢が生れた例を引いて、病氣で畸形になつた遺傳を唱へて居ります、ダアウイン氏も凍傷で拇指を失した人の遺傳を記載して居ります、ヘッケル氏は牛舍の戶で尾を切られた牛の尾の遺傳を述べて居ります。

然し以上の例は稀であることゝその祖先の遺傳の關係が不明なることで、今日は得性遺傳として信じられません、祖先にかゝる形質の遺傳があつたものが、當然發現す可き時に恰も外界の事情より受けた形質の變化と一致したのかも知れない、さすれば之は得性遺傳として取扱はれなくなります。ワイズマン氏が鼠の尾を二十二代切り續けたけれども尾は少しも短くならず、牛の角や尾の遺傳を唱へた前說は實驗的に肯定されません、支那婦人の纏足も今日に至るも一人の遺傳者を出して居ない、高山植物の花が大きく根が深いのは數萬年を經て來て居るに拘らず少しも遺傳を認められません、平地に植れば元の形に蘇生します、纏足の結果と全く變りありません、人間の言葉も幾萬年を經て來て居りますが三―四歲頃親に教はらないで、日本語や英語を喋る子供はありません、流暢に話し得させた教育の力も子孫に何等の恩惠を與へて居りません。

得性遺傳の肯定者（主として[illegible]）は抽象的であり、否定者（實驗遺傳學者）は實驗的である處に、吾人は充分注意を拂はねばなりません、人間の遺傳には謎多くありますが、殆ど統計的研究だけに、メンデル式に正確なるものでありません、

然し最も信じられて居る人間の遺傳として恐るべきは、神經に關する遺傳であります、精神病は多くの場合遺傳的であるとの實例は尠くありません、天才や低能の遺傳に關しては、有名なるガルトン氏の統計的研究があります、ヘロン氏は低能遺傳の相關係數は〇、五二―〇、六二の多きに達すると述べて居ります、ゴッダート氏のカリカック家族、ダッデール氏のヂュークス家族は低能遺傳として有名な例であります。

之に反して天才の遺傳も多くの實例があります、英國のダアウイン氏の家系、米國のヂヨナアザン、エドワード氏の家系、日本にては箕作阮甫氏の血統（吳秀三博士、菊池大麓博士の家系）は有名なものであります。

斯う述べて來ますと人種改善は決して教育と言ふ一代に得せしめた不確定の力のみでは絶望であることが分かります、何うしても其根源に遡れなければ駄目です、心理學者が唱へる樣に「人種改善は精神能力（天賦）と精神內容（教養）との總和である」と說く樣に吾人も決して教育の力を否認するのではありません、唯天質は教養より、より以上必要だと主張するまでゞす、教育は唯天質を表示せしめる手段に過ぎません、『育ちより氏』とは前述の理由に依るのでありまして、決して『氏より育ち』などゝ今日言ひ得られないことを、特に教育全能論者に充分味はつて頂きたいと思ひます。

詰込主義の我國の教育にはある缺陷を見出します、試驗が出來なかつたり、落第したりして、先生や父兄が一も二もなくその子供を叱咤するのは當然でせうか、魚を求めに木に登らしめるのは誰が罪でせうか。

半島出版界

▲朝鮮（八月）笹井健太郎氏の『歐米に於ける少年裁判所及び監獄制度』吉村謙一郎氏の『朝鮮に於ける航路標識の現狀』其の他久保天隨、小林稱川、高木五六諸氏等の朝鮮に關する各方面の記事を載せてある（二十五錢朝鮮總督府）

日本寫眞界の覇王

カメラ

豐富なる內容
◆レンズシヤターの効率測定法……山口珪二
◆寫眞の個性味……石川欽一郎
◆私の作畫法……齋藤鶴兒
◆アグファ・フイルムパツク……鈴木八郎
◆水景色の撮影に就て……田中茂次
◆本號別刷印畫批評……中島謙吉
◆私の記錄寫眞……柴田茂
◆ローサンゼルスの町……三宅克己
◆トーンとグラデーシヨン……鵜沼四丁
◆編輯の前後……高桑勝雄

藝術寫眞研究會員募集
詳細規定御申込次第送呈す　八月十日締切
九月一日發行

優秀なる印畫
◆夜の町……山下輸州　◆朝の構內……川井生　◆地上……泉田俊郎　◆窓……本田仙花　◆初夏……小野田壁山　◆夕陽……紺[illegible]次　◆廢家……辻誠助　◆チユウリツプ……鈴木　◆のぶえさん……青木　◆白樺……勢川凡平　◆白流……川村生　◆雨上り……岡部榮一
◆家……原田麥秋　◆初夏……木下森之助　◆春霞……相良信一　◆朝の街路……志波龜次　◆初夏……川島新枝　◆山村の朝……加茂牛　◆芽ばえ……岡本資藏　◆村の家……兒島陶人　◆[illegible]……黑田連　◆朝の入[illegible]……信岡清　◆路傍……高木嘉中　◆晚夏の頃……本田仙花

定價八拾錢　送料三錢（年二回特別號を含みて）半年五圓四十錢　一年十[illegible]

東京小石川表町百九　アルス　振替東京二四八八八　電話小石川三五七〇

二十四時間主義

當社の保險に付大阪市東區堺筋野村ビル五階八千代生命大阪營業所へ御一報下されば即時一切の案內を差上げます。

八千代生命

白鶴
發賣元　合資會社　增田商屋店　仁川本町三丁目　電話一〇九番・二五九番

灼熱下の勇者よ
苦熱、煩悶、睡魔、あらゆる夏の誘惑を征服し、綽々として事務能率を擧げ得るの至幸そのものこそ眞に超特質なる
ゼブラペンの賜物よ
熱暑に支配せられ易き時、使用すべき筆の惡き爲寧ろその隷屬となりて焦躁せる人の心亭や哀れ
二錢切手十五枚御送附次第見本全部進呈

品目
1 金ペン先　2 GGペン先　3 銀行ペン先（一號）　4 銀行ペン先（二號）　5 銀行ペン先（三號）　6 銀行ペン先　7 金二重ペン先　8 丸ペン先六五九號（製圖用）　9 スクールペン先（五號）　10 全一七五號ペン先　11 讀一七五號ペン先　12 全一八三號ペン先　13 ニユーム匙（一二〇號）ペン先　14 繪匙（一二〇號）ペン先
（右の外八種合計二十二種あり）
東京牛込　石川ペン先製作所

日立モートル　京城　富田商會

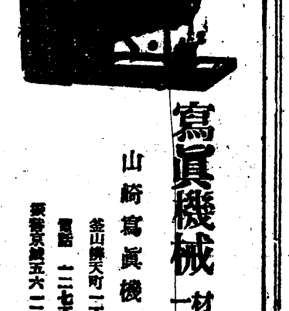
實利經濟書の大王（忽ち重版を來す）　第三〇五版
貯め方くらべ　利殖早わかり
●四六判拜裝頗る美本　挿入寫眞十二頁　總頁百十二頁
●官吏、軍人、教職員は勿論貧者も富者も必ず讀め、理想の利殖方法を容易に會得し、生存競爭場裡の優勝者たらん。

●眞劍に忠實に社會奉仕の爲め印刷實費の半額、貳錢切手五枚封入申込めスグ送る
東京市京橋區八官町二十三　貯金一新匿名組合出版部　振替東京一三四五

宮內省御用達
信用第一　野田醬油三印
最上醬油　キツコーマン　キハク　ジヨーワ
千葉縣野田町
釀造元　野田醬油株式會社

夏の五品
防虫香　書畫幅や書物の御保存には絶對安心　平袋入五円　並袋入一円廿五戔
蛇頂石　此石一つあればどんな毒虫に襲はれても解毒有効　一個　三十戔
デルマリン　皮膚の汚れをくつきりと落すお化粧の輕便　一瓶　五十戔
ニホヒ粉　御衣裳に移す甘いローズの香り天下一品　一瓶　一円
かよけ線香　世上の蚊よけ香の中で群を拔く効力絶對　直線十把入六十戔　渦卷十包入一円六十戔
各發料內地十二錢（目錄御報次第呈送）
眞に意義ある夏の五品として御薦め致します
香年品　歐米文具　京都寺町　振替大阪六二八　鳩居堂

最新刊
戶川秋骨著　文鳥　二、一〇
新島榮治著　隣人　一、五七
鈴木善太郎　白鳥　三、一五
大養建著　南國　一、五二
木村信次譯　惡友　一、二六
村松梢風著　魔都　二、一〇
山本加津二　蘇生　九四
木村荘八著　滑稽　二、一〇
賀川豐彥著　地球を墳墓として　二、五二
能澤篤著　生物ロ・マンス（海）　二、四一
生方敏郎著　緒太郎と辛兵衞の對話　六三
中村利二著　婦人及子供洋服裁斷法　二、九四
前田定之介著　英文手紙の書き方　一、六八
上谷謙譯　如何に一身の方向を定む　二、一〇
京城本町　大阪屋號書店　振替京城二五七　電話本局二〇八六



寫眞機械　材料一式
山崎寫眞機店
釜山辨天町一丁目　電話一二七三番　振替京城五六二番

資本金　壹億五千萬圓
本店　東京市麴町區永樂町
頭取　安田善次郎
副頭取　結城豐太郎
株式會社　安田銀行京城支店
支店長　渡邊勇次
電話長本局五八番・一九五番　振替口座京城一一三番
爲替取引先は內地各方面に朝鮮滿洲等枢要の地に有之候銀行一般の業務は最も便利に御取扱可申上候

官製　精蔘
人生の幸福は健康より
健康は精蔘の常用に依つて得らる
精蔘は朝鮮總督府專賣局製品にして人蔘の精なり
古來補藥として珍重せらるゝものは人蔘なり
故に精蔘の價値は精蔘の服用によつて顯はる
內地一手販賣元　貴生堂
京城本町二丁目　貴生堂藥品店　電話本局七一・六三二番

覺醒より奮起へ
▼輸入防遏に奮起して下さい。
▼國產奬勵を高唱して下さい。
▼舶來品に優る森永ミルクを愛用して下さい。

森永ミルク（保存用化粧壜付）

特徵
一、舶來品のやうに輸入の日數が要りませんから常に新鮮無比であります。
二、舶來品のやうに高熱を加へず低熱で濃縮してありますから大切な榮養素ヴヰタミンを完全に保有してゐます。
三、純良の國產で濃厚、色澤、滋味等申分ありません。
四、舶來品より廉價です。

分析表	
水分	二五%五一
脂肪	一〇、〇七
蛋白質	九、七五
灰分	一、七八
乳糖	一三、二四
蔗糖	三九、六五

300

森永製菓株式會社

京城日報

就任之辭

京城日報社長 伯爵 副島道正

余淺學菲才を顧みず玆に京城日報を主宰することゝなれり。余の之を引受くるに至りたる條件は即ち不偏不黨の四字に存す。熟々惟るに朝鮮統治の成否は我國運の消長に甚大の關係を有す。若し我國にして此半島の統治に成功せざるが如きことあらんか即ち今日に於ては三大強國の一たる大日本帝國も遂に或は二等國の班に列するに至ることなきを保し難し。之を要するに朝鮮の統治には官民共に之に當らざるべからず。口に共存共榮を唱へて其の實なき時は害あつて益なきなり。余の朝鮮統治に關する卑見は大正六年余が興亡史論刊行會の求めに應じて草せる左の數言に由つて明かなり。曰く

今や朝鮮人は我同胞にして決して從屬的人種に非ず。日鮮合邦前に在つては苛政濫誅交々至り人民の生命財産共に安固なるを得ざりしが今や一千五百萬の我同胞は統治の治績に依つて皇化の清明に浴し排日思想を有するものすら尚我官憲治績の著明なるを認めざるを得ざるなり只余の遺憾に堪へざるは內地人の彼地に移住せるもの猶甚だ僅少にして目下其數三十萬に過ぎざること是なり。（中略）中古始めて文化を我國に輸入せるものは朝鮮人なり。又內地人中には支那人及朝鮮人の子孫甚だ多し。我國が近時一躍して世界強國の班に列するに至れるの故を以て漫りに我同胞たる朝鮮人及同文同種の大民族たる支那人を蔑視するが如きものあらば是吾が日本の天職を解せざるものと謂ふべきなり

叙上の余の卑見は當時眞理なりしが今日尚ほ一層の眞理を有するに至れり。余が種々の苦痛と犧牲とを忍び當新聞を主宰するに至りたる理由は一は以て朝鮮の統治の成否が實に我國の安危に關するが爲め又一は以て余の博愛主義即ち俗語にて言へば人間愛が我新附の同胞の安寧幸福の爲め盡悴するを以て至尊至高の事業なりと余をして信ぜしむるが爲めなり。余の就任の條件の不偏不黨の四字に存する理由亦實に玆に在り。

政府は議會に於て 無經倫無誠意を 國民の前に暴露した

―政友本黨の議會報告書―

【東京電報】政友本黨では八日代議士會に於て四十九議會報告書を可決した其內容

一、對議會方針二、追加豫算三、政務次官問題四、外交問題五、重要建議案六、重要法律案七、普選問題八、貴族院改革問題九、結論

に分類し其結論の要旨左の如し

第四十九議會の結果に徵すれば政府に掲げられたる綱紀粛正貴族院改革問題は實問題者の結果何等實行の成案も誠意もなきことを暴露し行政財政の根本的整理は一厘一毫の削減を見ざるに政務次官なる冗官を濫設した帝國附帶貯蓄債券法は國民の射倖心をあふるに過ぎず奢侈品關稅引上げは徒らに物價を騰貴せしめ無資を有する資本家保護せしめた結果に了るのである之は確かに時代錯誤と言はねばならぬ要するに今期議會は政府政策の總ては無經倫無方針にして矛盾と撞着と懷柔の彌縫に了つたと云ふの外批評の言葉はないのである昨年の震災後二百萬人の生命は塗炭に苦しみ農村の疲弊は極に達し商工業は萎靡し加はるに米國よりは排日條例の暴壓を加へられ邦家の前途何等光明を認め得ない此の非常時に當り國民の政府に對する要望は熱誠と信念に溢れたる抱負であり更始一新の實を舉ぐる徹底的の實行家である加藤首相は苦節十年にして大命を拜し國民の期待する處ありしに今や其裏切られたるは痛歎に堪へず我黨は加藤內閣に對する唯一の反對黨として毅然として信ずる處に起ち且敢然として進む可きに進んだ即ち抱負經綸は之れを議會に於て遺憾なく表現した今や國民は綱紀政治家に對する自覺を生じて來た我黨は茲に立黨精神に依り邁進せんことを期す

政務次官を上院より採るは當然

改革とは別個の問題で何等支障を來さぬ

【東京支局特電】政務次官並びに參與官の人選に就て政府某大官の言に曰く『孰れも今回政務官制度を設くるに至つたのは政務の運用を圓滑ならしめんが爲であつて之れが人選に就ても汎く貴衆兩院議員より採用するのが至當である我政務官制度は英國の制度に則つたのであつて英國の彼の左傾したマクドナルド內閣でさへも三四名の政務官を貴族院議員より採用して居るではないか貴族院議員より政務官を採用する以上は政府に於て貴族院制度改正の意志なきものであるとか又貴族院改革に支障を生ずるなど、傳ふるに至つては思はざるも甚だしきものである貴族院の改革は政府の重要政策であつて是非之れが斷行を期すべきことは今更云ふまでもないことだ貴族院議員より政務官を採用することゝ貴族院改革問題とは全然別個の問題であつて又貴族院議員より政務官を採用する場合には貴族院の改革問題とは全然關係無きことを前提として採用するが故に貴族院議員より政務官を任用するとも貴族院の改革には何等の支障を生ぜないこと、確信するものである』と斯くて政府に於ては貴族院議員を政務官に採用する方針にて目下詮衡中の人物は船越光之丞男であると傳へ貴族院議員としては早速整爾、片岡直溫、町田忠治、鶴和知（以上憲政會）三土忠造、秦豊助（以上政友會）古島一雄、濱田國松（以上革新）等の各氏である

小野次官は免官か

憲政々友孰れへも入黨できず又代議士の事務次官は許されぬ

【東京支局特電】小野大藏次官の去就につき政府側の意嚮としては小野氏は政務次官としても事務次官としても適任者であるが同氏は選舉區の關係上憲政會へも政友會へも入黨することが出來ぬ事情にある從つて政務次官に任命することは困難である一方事務官としては現內閣の主義として代議士の事務次官を許可せぬ方針であるから小野氏の場合之れが適になつて居るけれども之れを許可せぬ方針である以上は免官の外なきは勿論なるが適當な後任者が出來次第免官とする方針に決定してゐるものゝやうである

借家法施行區域決定

【東京電報】七日閣議にて借地借家法並に借地借家臨時處理法の執行期は來る八月十五日と決定した施行區域は東京府と神奈川縣の一部と決定した

政務總監閣下に呈す

一稅務官吏

政務總監閣下、今回閣下の御赴任に及び閣下御自政の下に近く稅務機關分立の機運到るやに漏れ承ります。施政以來十有五年我等は朝鮮の官吏として殊に稅務行政に携はる一員として多大の感激を禁ずるを得ないのであります。

我等稅務官吏は前代の苛斂誅求至らざるなき時政の後を承け秀山翁士の半島に於て直稅徵貸の任に當り只管稅政に對する民衆の理解と朝鮮統治の經費充實の爲に出ては民族的偏見による猜疑と誤解と脅迫と闘ひ幾度か死生の間を來往し、入りては變則的制度の犧牲として地方官廳の一隅に肩身狹き邊れ子の悲哀を嘆じつゝ直接上司の稅務に對する無理解冷淡を忍びつゝ而も徵稅の施政創制の秋に於ける稅政の使命を果すが爲に拮据勵勉に勉め實に十有五年に及んだのであります

朝鮮現時の地方官廳は、朝に犯則徵分の通告書を發し、或は昨日我新徵の營附を要嗽し夕に犯則徵の米を施興して人民の苦情を說き、今日また滯納處分として財産差押に臨む狀態であります彼此共に國家の政務なりと雖も此の間に處する國民も、共に官吏も、之に服するある限り、之等內務產業の助長行政と稅務行政を目的とする稅務行政を同一官廳に於て同一官吏の手によりて行はしむるは兩者共に徹底を期され得ないのは當然であります。殊に偏見猜疑に捕はれ易き新附の民に對しては此の感の一層切なるものがあるのであります。

且つ又現時稅務行政を司掌する府郡島の長たる人々は多く內務事業の出であり、從つて稅務技術に暗く、稅務行政に理解乏しき人々であります。のみならず共に歡迎せられざる稅務行政よりは一般に氣受け好く且つ上部に認め得られ易き內務產業の方面に主力を傾くるは蓋し人情止むなきことであります。

我等が斯る制度の下斯る上司の麾下に於て尚ほ且つ身命を賭して來れる所以のものは、只稅務機關の確立により稅務行政に熱愛ある上司の同情に救はるゝ日あるを期待せるに外ならないのであります。稅務機關の分立は實に我等稅務官吏が幾多の憤懣を忍びつゝ一日千秋の思ひを抱いて待ちに待つて居た所であります。之によりて始めて我等半生の苦衷は酬らるゝのであります

施政以來斯る制度の下に來れる朝鮮の稅政は我等の奮闘により開拓せらるべき餘地未だ鮮少ならざることを信じます。朝鮮統治の經費を國民の能力に順應し眞に公正なる課稅を圖るは寧ろ今後にあるに非ざるかと思ふのであります。今や朝鮮に於ても財政整理の要切なるを叫ばれます。財政整理は亦一面財政の充實にあると思ひます。我等二千餘の稅務官吏の誠意如何は忽ち朝鮮の財政に甚大なる結果を齎すとの確信を有します。

我等は閣下の御裁斷に依り與へられた稅務機關の確立に寄與ふる爲め益揮身の努力を捧げ以て財政の充實に盡さむ事を玆に誓ひ得るを深く感謝致します

聯合國會議委員會 關稅撤退に同意

最終の議定書は十一日頃調印

【倫敦七日發電】聯合國と獨逸代表の會議は頗る順調に迅速に進捗し事情に精通せる觀測者は最終の議定書は十一日頃を以て調印せらるべしと信じてゐる佛して委員會は獨逸から要求せるルール地方に於ける佛國及び白耳義の關稅機關撤退を八月十五日より十八日乃至二十日迄に實行する事に同意した

獨逸が軍備縮小に滿足せば佛はルールより撤兵

【倫敦七日發電】佛國首相エリオット氏と獨逸首相マルクス氏は會議の訪問を交換した兩氏は八日頃ルール地方の軍事的占領撤退に關して打合せをなすべきが佛國は若し獨逸に於ける軍備縮小につき滿足せばクリスマス前に撤退に同意すべしと傳ぜらる

遞信豫算額

結局十萬圓足らずの削減か

十三年度總督府實行豫算中一割削減の大體方針に從ひ遞信局に於ても各課打合せ研究中であるが近藤經理課長は語る

『遞信局豫算は平年度當初より出來る限りの緊縮が行はれて居つた上に通信機關が漸次普及するに伴ひ利用者も增加する結果事務は益々繁劇を加へ人件費に於ては現在手一杯の有樣である又物件費其他事業方面に就て見るも既に着手乃至契約を了したもの多く全く緊縮の餘地なき有樣である從つて事業一部百五十萬圓の捻出は餘地無き有樣であるが然し總督府の方針に據らぬ譯には行かぬので目下之等の調査を急いで居るが恐らく事業費一部の削減位を斷るより他途なく結局精々十萬圓以下の捻出程度に止まるのではあるまいか』云々

農業倉庫

東拓に經營させてはどうか

總督府農務課某氏曰く農業倉庫である朝鮮として農業倉庫の必要であると云ふ事は何人と雖も異議のない所であらうと思ふが扨て之が運用する事も亦必要な事であらうと思ふ目下調査中である爲め的確な事は云へぬが各所に倉庫を有する東拓に之を經營せしめ東拓の手で倉荷證券を發行せしむると云ふ事も一方法であらうと思ふ佛し之では中農以上の利用の爲めに經營される傾きがないでもないが一般小農の利用を圖る上に於ては內地產業組合による購買信用組合の手に依つて經營せしめ入庫品に對して相當證券の發行を爲さしめ在庫品は組合で共同販賣を行つて之が償還に充つるといふ方法が一番適當と思ふがそれには肝腎の產業組合と云ふものが無いの又非常に多數の倉庫を必要とするので果して實現するかどうか兎も角先づ試みに東拓などにやらする事も一つの方法ではあるまいかと思ふ

十四年度都市計畫の申請

實現は申請の三分の一程度か

大正十四年度都市計畫に就ては地方よりの申請件數二十四件に上つて居るが目下財政緊縮の折柄でもあり且一般緊急なる繼續事業と雖も中止繰延べの已むなきに至る狀態でその實現は頗る覺束なきものと疑問視せられて居る譯である總督府としても極力この精神を以て緊縮なる調査を加へ査定取捨しつゝある模樣である

申請として其の主なるものを擧ぐれば京城府第二期下水工事、忠北清州の市街道路、下水工事、裡里市街道路、群山の下水改修、釜山の下水及道路改修、馬山水道、釜山水道、鎭南浦下水、元山咸興の改修道路、上水道工事、淸津の市街地道路、仁川の道路改修、馬山の市區改正、平壤の道路擴張、咸州の上水道、淸州の水道擴張等であるがこの總額は一千萬圓以上に上りその補助額は五百六十五萬圓に達して居るその程度は一割乃至五分に亘つて居るがこれら工事の內百萬圓以上のものを擧ぐれば京城の第二期下水工事の百二十五萬圓、釜山水道工事費二百五十萬で其の他は十萬圓乃至四十萬圓の工事であるこれらは要するに都市改善上主要なる問題であるが前述の如き關係よりしてこのうちより取捨して中止又は繰延べ或は減額となるもの三分の二以上となり結局申請件數金額の三分の一以內に止まる模樣である

電氣事業不況

財界不況の上に利用率低く普及の餘地が大きいので自然的發展の結果が依然たる樣な事はないその爲めに現に營業して居る事業はその規模の大きいものは相當の成績をあげ小なるものは從來に比し甚だしく悲境に陷るといふ事はない無論朝鮮の小電氣事業には從來種々なるもの、中に不當とか何とかいふ變態にあるものも相當あるので特に財界の不況の影響を受けたのは計畫丈で未だ工事に着手しない諸事業である既業未開業を通じて朝鮮の電氣事業界が目下解決の出來ぬ問題であるそれが爲め未開業には二三進捗中のものもあるが大體に於て大規模の計畫に係るものは當分中絕の外ない狀態に陷つて居る（遞信局堂本事務官談）

農作物の豐作は疑ひない

今日の立秋は申分ない天候

【東京電報】氣象臺藤原博士は曰く『今日から又雨でないかと思つたがカラリと晴て雨の心配はなくなつた。それで今日の立秋は申分ない天候である、溫度は昨年より二、三度低いし、この調子で行けば農作物の豐作は疑ひなしである。尤も九、十の兩月には颱風がないでもないが是は部分的であるから少しも心配はない。今夏旱魃は大分甚だしかつた樣であるが、これも大局から觀ればホンの部分的であつて雨續きの水害とは比べものにならぬ。それに今年は暑氣が激しかつたため東北地方の早苗は例年よりも餘程早く結實を終るらしいから凶の心配もそれだけ薄らぐ譯である。』

商議會頭

渡邊定一郎氏の就任は確實

（寫眞は渡邊氏）

京城商業會議所にては九日午後一時より役員會を開き八日渡邊氏と會談の顚末を基礎として來十四日頃評議員會を開催して渡邊氏を會頭に推戴するに就て萬般の打合を爲す筈であるが多分評議一致を以て渡邊氏を推し同氏の就任は最早確實となつたのであるが該會頭問題に就いては最初有賀氏に交渉したが同氏の拒絕に遭ひ次いで渡邊、內山、和田と下馬評は區々で決して何人が就任するか疑問にとされてゐたが八日常議員の詮衡を以て渡邊氏の昇任を促進する事となり同氏も大體承諾した如くであるから釘本氏去りて缺員中の京城商業會議所會頭も來る十四日の評議員會に於ける渡邊氏の就任に依つて正に解決されるものであらうと思はれる而して渡邊氏の昇任に從つて當然副會頭の缺員となる譯であるが副會頭としては目下古城、西崎、佐野の三氏最有力にて果して何人が副會頭に就任するかは是亦興味ある問題であるがこれは渡邊氏會頭就任後に解決されるもので會頭問題解決と共に副會頭問題が一般から注目されてゐる

學校費評議會

鮮人側戶別割賦課額決定を附議

八日午後二時四十分から府廳土木課樓上會議室に於て鮮人側十三名の學校費評議員參集して戶別割賦課額決定の件に關し改選後第一回京城府學校費評議會は開會された谷府尹府內普通學校の現況、學校增設の急務及び賦課に就て詳細に說明し四五議員の質問に對し府局答ふる所あり結局議員全部を委員として戶別割賦課を調査することゝなり劉秉謙氏委員長に選擧され六時閉會されたが明日より委員會開會の筈である因に十三年度鮮人側戶別割負擔總人員は一萬四千四百六十一人で其總所得額二千七百二十二萬二千三百六十五圓、負擔額十九萬九千五百五十九圓四十錢一人當り所得額一千八百八十二圓同負擔額は十三圓七十九錢であると

社告

本社々長秋月左都夫氏は今回健康上の都合に依り辭職し伯爵副島道正氏は本日を以て本社々長に就任せり右謹告す

大正十三年八月八日

京城日報社
每日申報社

北鮮海運連絡の急務

鐵道部新田工務課長談

北鮮自動車連絡開始に就ては新聞紙上に於て散見した通りであつて目下鐵道未開通區域の幹線道路の改修を急いで居るので來る十月一日までには略々之が實現を見るまでの工事に進捗した樣であるが然るに一方此自動車連絡は地方民の需要上の便益は頗る大なるものなるが又此京城元山方面より國境地方に往復するものに取つては一氣に五日も六日もの時日を旅行すると云ふ事は非常な苦痛な事であらうと思ふ且經費の點に於ても莫大な額を要し一般の人が之を利用するといふ事は到底行はるべきものではないだらうこの陸上連絡と共に一面海運の連絡を圓滑を計る事は極めて必要な事であらうと思ふ目下元山城津淸津間は隔日船便の連絡があつて最近に於て又日一日と聯絡運輸も持ち上つて居る樣な狀態である然るにこの十月迄には元山新浦間の百二十哩の鐵道連絡も完成するのでこれと共に元山淸津間の中繼港たる新浦に寄港せしめて新浦淸津間の連絡を計り一般旅客の便宜に供するといふ事は旅費の節減といふ上からも又旅行者の苦痛を減ずるといふ點からも其得る處は甚大なものであらうと思ふ、此の問題は遞信當局としても考慮せられてゐる事とは思ふが朝鮮としても是非此際一考慮あつて欲しいものである

張氏との密約說は

全然知らぬと外務當局語る

【東京電報】二、三の新聞は北京よりの報道として兒玉關東長官と張作霖氏との間に密約が成立したと報じてあるが第一右の事實は日本政府の全然承知しない處でかゝる報道が流布されることは迷惑至極である

我等の進むべき道【二】

守屋榮夫

或は蠻人をして、或は野人をして、或は又元人をして、其名を成さしめたかもしれない。只此の天地の毅然たるものであり、神明の加護ありたるが故に元寇の危難から免るゝことが出來、近くは露支の跋扈に委せられざることを得た。加之、戰時に於ける天塹は平時に於ける文化の通路であつた。此の通路を通じて、亞細亞の文明は我に來り、ここに成長するの喜びをたゝへた。歐米の思想も此通路を通じて現に我國に渡來し、其根を下ろし、其花をさかせやうとして居る。東亞文化の集注する所、東西文明の綜合する所、而して融和して更に大陸にむかつて流出する淵源として我國土が選ばれたに相違ない。此天惠は我等心に銘し、肝に銘ずる所がなければならない。

我が國土は民族綜合の搖籃であつた。こゝに我が民族は幾多の民族と融和して日本民族としての地位を作成するにいたつた。統一は攪伴を忌む、いかに大洋によつて大陸に隔つた此の國土が民族の結合と統一の完成に力があつたか、語の盡せない樣に思ふ。或者は日本が四方繞らすに海を以てし而も德川幕府の鎖國主義に禍せられたが故に國民をして卑屈ならしめ海外發展の力を消磨したと論ずる。此議論には勿論理由がある。併しながら擴張も發展も中心點の鞏固を第一とする。三百年の鎖國時代は諸民族のうちに入ても消滅せず、諸民族を容れてもこれを同化したる大和民族の眞面目を形成するが爲に天が賦與した期間であつた。世界に光被すべき偉大なる國家を形成すべき地盤を作成する時期であつたと見るのが至當であるといふのである。

世界の歷史は廻轉する。地中海時代より大西洋時代に入り、今や太平洋時代に入つた。地中海時代に其卓越した地位を占めたイタリーがいかに活躍したか、大西洋時代に其の絕好の地位にある英國がいかに發展したかを思ふ時に、太平洋時代に於ける我國の發展はこれを逆睹し得べきではないか。この時期の轉廻し來るまで天は斎海の搖籃のうちに我國土を育てたのであると我等は信ずる。我等は失はれた過去を追懷して後悔し嗟歎するを要しない。

人事消息

▲朴泳孝侯 八日朝歸城
▲白寅基氏（實業家）同上
▲綾田豐氏（總督府技師）八日朝發黃海道へ出張
▲鈴木坂鎭氏（土木部工事課長）洋行中の處八日夕歸任
▲松本誠氏（全北內務部長）目下滯在中
▲武安龍雄氏（鮮銀東京支店庶務部長）東京市外大久保百人町三三九番地に轉居

俸給生活者の內職に好適 照會三錢
新職業 小資上品
大阪市東區 蜜蜂堂

公告
當會社儀大正十三年七月二十四日解散シタルニ付當社ニ債權ヲ有セラル向ハ同年十月九日迄ニ申出ナキトキハ清算ヨリ除斥サルベク右催告候也
大正十三年七月八日
株式會社關西工業 淸算人

朝鮮總督府遞信局 購買入札
一、集配用鞄革口最大七〇個外四
詳細八月九日本府官報ニ在リ

テツモウコンクリート
耐火耐震の家が出來る
早く 強く
川崎の網を張り混凝土を塗れ（說明書進呈）
川崎工場 東京芝區田町驛前
出張所大阪北區堂島濱通
▲土間改築の便法一册金拾錢 ▲但新聞名記入あれば無料進呈

金剛山溫泉旅館 萬龍閣
客室完備 茶代廢止
清潔なる溫泉內湯及び寫眞暗室の設備あり

い病 胃擴張 胃酸過多 胃下垂
如何なる藥品も効なき人は只一服にて全治する靈藥あり申込まれ次第進呈
正明院

資本金 一千五百萬圓
積立金 二百參拾貳萬圓
株式會社 十八銀行京城支店 京城府黃金町二丁目
同 龍山支店
同 龍山出張所
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

寫眞機械材料（目錄進呈）
京城本町一丁目 岩瀨寫眞機店
電話七五五 振替七七八八番

京城旭町二丁目八番地
外科 皮膚科 瀨戶醫院
院長 瀨戶
（電話本局二四九八番）

內科一般 入院隨意
龍山 長谷川內科病院
電話龍山五〇四番 元松村病院跡
院長醫學士 長谷川謙一郎

醫家各位へ
結核新藥 「アサヒ」タウリン
結核及び呼吸器新藥界の權威として醫界に推奬せらるゝ本品は最も純粹なるタウリンの滅菌注射液なれば一回量〇•三㏄乃至一〇㏄宛隔日乃至七日毎の注射によりて結核性諸疾患並に肺炎其他の呼吸器病に著効あり（說明書送呈）
チブス並に赤痢治療新藥 アチホナーゼ
動物臟器より完成せられたる唯一のチブス治療及び豫防新藥にて一日量〇•三瓦至〇•七瓦の內服によりチブス•パラチブスを何等の危險なく速かに快癒せしむ其他腸疾患に因る高熱をも速かに緩解し醫界に一新生命を與へたり（文獻贈呈）
旭藥品工業株式會社 東京麴町區內幸町 振替東京四七七三二

比較的最良の撰擇法
品質優秀 價格至廉
ホリイツミ
販賣店なき地方は弊店へ直接御用命をどうぞ
釜山 釀造元 堀兄弟商會
電話長二五四番 振替京城二四一八番

特製 サクラビール
ミヨシノサイダー
ミヨシノレモン

木かげ

(第一回)全朝鮮野球爭覇戰 中央豫選大會

◇參加區域京畿道一圓
◇豫選大會は八月下旬擧行の豫定
◇申込八月十五日迄(京城日報運動部宛)

主催 京城日報社
後援 朝鮮體育協會

白音太拉全市浸水
死傷者百餘名を出す 遼河大氾濫のため

白音太拉は數日前から遼河氾濫の爲め依田地から市街までは船で往來して居つた所七日市街を圍繞してゐた土塀が倒壊した爲め遼河の濁水は市街内に侵入し市街の大半浸水し死傷百餘名日本側の大倉、滿鐵公司等の建築物には損害なし(奉天特電)

鮮支人大喧嘩
負傷者を出す

平北義州郡加山面玉江館の鴨緑江岸で去る四日鮮支人の役夫が二十名入り亂れて大喧嘩を初め其結果鮮人役夫一名が行方不明となり十餘名を負傷させた支那人の役は兵隊派遣に任せ逃走した急報に接し水鐵駐在所巡査部補等十名は現場に馳せ付け蘭鋤で加害者の役を追つ掛け水口洞附近の江中で之に追ひ付き取調べ中たが行方不明の鮮人は該江上に倒さかさまに釣りさげられてゐるのを發見しこれを救助したが此の外鮮人役夫に負傷者あり喧嘩の原因不明(新義州)

市民慰安 野外音樂會
南山パコダ兩公園で

元李王職の音樂隊であつた京城音樂隊は來週から毎週三日間を選んで南山公園及びパゴダ公園に於て市民慰安納涼野外音樂會を催すことになつた日取はまだ決定しないが總督府や府廳でも賛成したのでいよ〱それが實行されれば絶好の納涼として市民を慰めるに充分であらう

きのふの暑さ
九十六度六 今年の最高

昨日は近來にない暑さであつたが測候所に聞いて見ると九十六度六で本年に入つてからの最高溫度であつたと

大連強盜團
一味逮捕さる

大連警察は十年來當市內外の各所を荒し廻つた猛獸の如き小盜賊の強盜團逮捕の爲め先月來各方面に嚴戒網を張り一味の檢擧に努めた結果巨魁高殿銘以下八名を逮捕した(大連電報)

近年稀れな寒流で 魚がサッパリ獲れぬ
珍しく明太魚が多い

城津近海に於ける大敷漁業は例年なれば七八兩月は最も盛漁期なるに拘らず本年は今迄になき不漁にて時期物なる鯖鰯等の漁獲非常に少く冬期漁なる明太魚及鮹等の漁獲あり近年珍しき現象にして當地漁業組合漁場に於ける潮流の溫度調査に依れば水深二十尋の處に於いて四十四五度あり例年に比し十四五度も低く十一月下旬より十二月上旬頃の如く全く冬期に於ける溫度と同樣の寒流なる爲め夏期漁業は振はざる模樣である(城津)

映畫の長さ 二十八里
七月中檢査映畫

七月中の京畿道保安課の活動寫眞フイルム檢査數は

	卷	尺
新派	一二四	九三、七九八
舊劇	九六	七三、二六一
洋劇	一三三	一六二、六一一
喜劇	三六	二四、〇〇七
實寫	一五	九、四三五
合計	五〇四	三六三、二二二

是を換算すると二十八里五十五間二尺で六月中の檢査數三百九十六卷二十九萬一千二百二十四尺に比し百八卷七萬九千八百八十八尺の増加であるが是は鐵路の朝鮮館が常設館として映畫を始めたからであると

黄金館に名映畫!
典麗史劇「千一夜物語」 十一日から本紙讀者は半額

盛夏に入つて府內の興行界は夏枯れの氣味で不振を免れない、各館では何れも所屬會社の優秀映畫を上映して非常に激しい客の爭奪戰を演じてゐるが今春來帝キネ直營となつて淺川と松本の洒脫な藝風で人氣を鍾めてゐる黄金館に佛國パテー會社本年度の超特作映畫典麗史劇「千一夜物語」全十一卷が十一日から十七日迄上映されることになつた本映畫は佛國パリーでロシアの人々に依て製作され主演したナタリイ、コウアンコ孃ニコラス、リムスキイ氏は何れも北歐映畫壇の名星で監督トウルヤンスキー氏も露西亞生れの人である全卷の物語りが三部からなり、第一編グウリアナル第二編化石の町第三編生埋めから八ケ月半の日子と五千有餘人の俳優を使用した宏壯雄大な稀に見る大映畫である本社は此の好機を逸せず同館に交涉し本紙愛讀者優待週間を開催本紙刷込優待券持參者に限り階上八十錢を四十錢に階下六十錢を三十錢(小人更に半額)に割引優待することにした、同館では今週は特に觀客席の通風をよくし名實共に納涼興行として解說部も音樂部も揃つて奮鬪すると言ふから上映の曉には好評を博するであらう

中野朴兩知事
日鮮會館視察

地方長官會議に參列の爲め出京した朴忠北知事並に中野咸北知事は七日會議終了後總督府東京出張所在古城事務官の紹介にて東京に於ける朝鮮人苦學生及び勞働者の救濟事業にたづさはつてゐる相愛會々長李起東氏を訪問して相愛會の事業を視察し次で日本橋區に在る日鮮會館の經營する日本橋朝鮮物產陳列場等を視察した(東京支局特電)

捕はれた狂青年
培材の除名生

去る五日夜朝鮮ホテルに押しかけ政務總監に面會を強要して暴行し本町署に檢束された金勇俊(二〇)と言ふ狂青年はその翌六日家族に引渡されたが同人は昨年培材學校在學中同校から除名處分にされたものであると

支那人の

…として支那人の蔬菜栽培業者が集合しつゝあるが近年に至つて特に…市に於ける蔬菜栽培業のみならず勞働者等は注目すべき問題とされ…

漢城面	一四町五八	一四人
洪仁面	四	一一
	五	一五

…が四十歲位の鮮人男ですでに絶…あつたので直に警官出張引揚げた

…をいくら來るやら分らぬと云ふ有樣をしてやると(成興)

【京城七日發電】…は來る九日…の批准を得る事を條件として八日調印の運びであると發表された

六門の機關砲を載せた 世界一の大飛行機
東京から浦鹽位一氣に往復出來る 恐しい米國の飛行機

今回日本郵便物で航空郵便附加料に相當する日本郵便切手を貼附すれば米國航空郵便で日本から來る郵便物を米大陸航空郵便により、輸送すべく取極めた旨發表された、尚米國遞信省は他の諸國とも同樣の取極めをなすべく希望してゐると傳へられてゐるが今や米國飛行界の進步は著しい躍進を示し近く出來上るハーリング三葉機で、米國は世界第一と誇つて居る、同機はリヴアチー發動機六個を備へ付け二噸三百瓦の爆彈、六門の機關砲、十一人の乘組員を載せて我東京と浦鹽間を往復する事が出來ると云ふ、素晴らしい飛行機なのである、その外に空中タンクといふもあり之は地上のタンクよりも一層堅固で七人の乘組員が大砲一門、機關銃十二挺を載せ、毒瓦斯を貯藏して空から撒散させるのだから、實に恐ろしい怪物である、其他の水雷の如き偉力のある爆雷飛行機や、攻防の驚くべき裝置等は我歐洲海軍の及ばざる武器を、米國は完全に備へてゐる、特に最近一箇年間の郵便飛行記錄を見ると、電信郵が四千五百萬通、乘客三十七萬二千五百十二人と云ふ數を示して居る斯くの如き戰慄すべき空の武器を以て若し我國が襲擊を受けたら忽ちにして大都市も灰燼となるであらう、完全なる彼の國の空防を徒らに我等は指を啣へて觀る事が出來るであらうか致命的脅威の前に當局は如何に陣容を備へるであらうかと長岡中將は語つて居る(東京)

炎熱の營庭に 秩父宮の御精勵
この酷暑の苦しみを兵卒と共にしたい―と 毎日青山から徒步で御出勤

炎熱百度を超へる暑氣續きの炎暑の中を第一騎子秩父宮殿下は毎日赤坂の麻布三聯隊に御勤務あらせられ、一將校として軍隊生活にお疲れになつて仕舞つた殿下には、斯くも炎暑の中を御用車にも召させられず青山から彼の健康そうな御顔色のよいお顔に日光の直射を浴びさせながら徒步で御出勤になる事もある 兄宮東宮殿下には既報の通り三日日光に御成りになり五日には霧島に行啓、本月二十八九日迄御滯在あらせらるゝのであるが御勤務に御精勵の秩父宮殿下には率侍する側近の者に『余は兵卒と一所に一夏苦しみを共にし

本社主催 全朝鮮野球爭霸戰前記
豫選の戰ひ迫り 各チームの作戰謀議
陣容を新たに 必勝の意氣に燃ゆ

動もすれば委靡沈滯せんとする朝鮮の野球界に對する一大刺戟として、全半島のファンから多大の期待を寄せられつゝある本社主催全朝鮮野球の爭霸戰は愈々近づいて來た。それに先つ各地豫選大會も漸く來る十六日を始めとして今月中或は來月初旬にかけて全部終了する筈である。今各地に於ける豫選前の空氣を紹介して見やう

中央豫選 中心は京鐵

中央豫選は主催地京城を中心とする京畿道一圓であるが、出場チームは未だ鳴りを鎭めて偵察戰を行つて居る模樣である。盟主と仰ぐは何と云つても京鐵軍であるが、京鐵には第一陣容の外に各課にも可成りのチームを有して居るから或は二三のチームを出すかも知れない獨舞臺の京鐵本軍に對して何れのチームが善戰し得るかは、今日までのところ殆んど問題にされて居ないだけ、それだけ新チームの出現を期待されて居るわけである。既に或系統のチームでは、精銳をすぐつて京鐵を擊破せんと作戰中である。又殖銀チームは既に率先して申込み、その新陣營として七日は寶塚協會と一戰を試みたほどである。更に仁川その他の地方からも代表的のチームが參加するであらうから、京鐵チームを繞つて花々しい豫選の戰ひが迫りつゝあるのである。

南鮮豫選 兩剛の作戰

釜山、大邱の兩雄を有する南鮮豫選大會は愈々釜山に於て行はれることに決定した。大邱は嘗つて釜山に敗れた歷史をもつて居るが、今回來鮮した寶塚運動協會を二對一を以て擊破し、釜山、京城の兩剛よりも遙かに善戰し、今や全鮮に覇を唱へんとして居るのである しかるに釜山に於ては、從來の試合上手に加へて、日本一の名投手として前年大阪の全國大會の谷口が退營して歸鮮するを幸ひに、全釜山軍に參加せしむる計畫ありとの噂あり果して然らば釜山軍の猛威知るべきである。一方大邱は全員の名投手田中を迎へ、既に寶塚協會を屠つた餘威を驅つて强敵釜山を破らんと臥薪嘗膽の有樣である。この試合こそ兩チームの面目を賭けての大試合であらねばならぬ

湖南豫選 全州軍の意氣

近來俄然として勃興し來つたのは湖南地方の野球熱である。本社の壯擧が一度發表さるゝや直ちに呼應して賛意を表したのは同地の協會と各チームであつた。而して今や同地方は豫選地全州を中心に各チーム猛練習を繼續して居る。而して全州チームは來る十日には釜山の重鎭殖銀軍を迎へて一戰を交へ、その腕試しをするといふ

西鮮豫選 熱心な兼二浦

西鮮の一角兼二浦に勃勃たる野心を藏して居るのは製鐵所チームである。野球に熱心な松田所長の下に洗練されて來た同チームが、鎭南浦平壤と如何なる試合を行ふかが西鮮豫選に於ける唯一の興味である。その他新義州、定州等加はれば之にも亦面白い試合が見られるわけである。

北鮮豫選 遠征軍の意氣

北鮮は從來外來チームの刺戟を受けなかつた關係上萎靡振はなかつたが、今度の大會始めて中央との連絡を得たのであるから、チームとしての實力は兎に角、その機運を釀成する上に於て尠なからず効果を齎すであらう。豫選地は元山であるが、參加各地が遼隔の地に在るのでいろ〱の點に於て困難であるが、然し汽車長驅して來るチームの意氣は又格別であらうと思はれる

不景氣と暑さで 電車客ウンド減る
それても一日九萬人

之も不景氣の影響で昨年の此の季節には日に五千圓以上の收入があつたものが今年の此の季節には日に四千圓臺の收入しかないと言ふので京電の電車課では非常にこぼして居るがそれでも一日の乘客八萬九千人賃金四千七八百圓は下らぬ兎に角電車乘客の減少したことは事實らしい七月中は雨の爲めで殊に振はず例年よりずつと減收だつたのでその埋合せをする爲めの譯でもなからうが兎に角景氣づけの一端として漢江人道橋に三百餘個の電燈を取つけ涼風渡る江上の納涼氣分を唆るにふさはしい設備を施し納涼の客足を新龍山線に吸收しつゝある

上海にコレラ
日本人罹病

三日上海居留地衛生課に日本人虎列拉患者一名發生した由である同地の虎列拉は未だ甚だしき流行を見ては居ない模樣である然し此際檢疫の必要あり京畿道衛生課では仁川の檢疫所に對し嚴重檢疫方を通牒したと

本社主催=第二回元山行海水浴團 いよ〱今晩(十時四十分)出發

會員に御注意 十時までに京城驛に集合係員から會員券と乘車券をお引換へ下さい
△參加希望の方で本日午後四時迄に本社、町田新聞舖、盛文堂にて會員券購入の方は會員として參加することが出來ます

黄金館 愛讀者優待週間(八月十一日より同十七日迄通用)
典麗史劇 千一夜物語 全十一卷
階上 八〇錢を四十錢 小人二十錢
階下 六〇錢を三十錢 小人十五錢
京城日報社

電車脫線

八日午後七時廿分頃義州通り發東大門行電車一〇二號は鍾路の裁判所前に於て突然脫線したが幸ひに乘客は無事であつた、此騷ぎに會社からは係員出張し復舊に努めた結果同八時二十分漸く開通するに至つた

小便と赤土が
挫傷の妙藥

慶北青松郡青松面月幕洞農尹昌民(六七)は去る一日過つて路上に顚倒し膝頭に挫傷を受けたが頗る重傷であるので誰からか赤土と小便を交へて塗付ければ治癒すると云ふ事を聞き其治療法を試みて居たが駐在巡査が聞き込んで其迷信を懇々說諭された(大邱)

病を苦にして縊死

慶南咸陽郡山川面生當時大邱府幸町二十七番地金守福(二五)は平素病身で大邱慈惠醫院の施療患者として治療中であつたが遂に世を果敢なみ八月二日午後十一時四十分頃田町廿二番地元ムラベ食堂の空家に縊死して居るを發見した旨を届け出により大邱署は係官西尾公醫と共に現場を檢死し死體は大邱府に引き渡した

監理課員舟遊會

遞信局監理課員五十名並びに財務局關稅課員は何れも八日午後漢江舟遊會を催し曳網等で興はつたと

演藝案內

喜樂館 京城本町一丁目 日活直營 八月六日上場
▲漫畫 勇者圖解 一卷
◎日活京都派二部作品 原作ガルシン氏 監督村田實氏
▲純映畫 信號 六卷
一人の人間の少さな想望が大多數の人間の幸福を妨げやうとする……それを未然に防ぐ爲めの總ての努力!彼は遂に顚倒した!此のすさましい感激を受けた…辰次郎の心には突如…それは美しい人間性の『響』であつた……
◎フォックス映畫 ▲人情劇 無言の裁き 六卷
◎日活京都派作品 松之助大一座出演
▲俠骨 東海三日月 次郎吉 七卷
或日旗本島井龍四郎の爲めに日本橋の欄干へ小柄を以て田樂刺にされたのが、性來鬪爭心強な治郎吉は我手を打ち挫いた。折柄通りかゝつた大俠客武藏屋一文字に見立てられ…三日月の痕が異名となつて三日月治郎吉と綽名され男の中の男一定と唄はれた美談である。

大正館 松竹共營 七日夜より
當る八月五日ヨリ松竹映畫劇週間
◎實寫 松竹蒲田撮影所スナップショット 全一卷 井上正夫、子役小藤田一 主演
◇純映畫劇 地獄船 全六卷
大歐洲戰が生みし一悲劇の波紋は意外の邊に擴大して社會の闇黑面に渦卷し人間性の醜陷と醜惡なる爭鬪と遣瀬なく深刻に描寫せる大悲哀劇
松竹下加茂撮影所特作 松本田三郎、福岡君子 主演 近松情話 お房心中 全六卷
世界的の文豪大近松が猩筆に依りて描き上げたる浪速島の內のお茶屋に萌え起りしに情熱の哀艷極りなき妓女に寄る其の葛藤が濃幼の裡に悽死に終る迄の凄艷なる悲哀情話
松竹蒲田撮影所超特作 諸口十九、川田芳子 主演
◇現代劇 委細面談 全五卷
名篇『スイートホーム』で名聲を揚げた池田義信氏の脚色監督になる正喜劇である、男はどんな女を好むか、若い男と若い女とが或機會に於て戀に落ちると云ふ事は珍らしくない よくある事である委細は映畫に依て御承知下さい

黄金館 帝キネ共營 八日夜より
◇八月六日より納涼興行(階下三十錢 階上五十錢)其代り割引券は發行致しません
○實寫 ゴーモン週報四十八號
○喜劇 大阪朝日新聞所贈 芦屋特作 脚色伊藤大輔氏
○兵士 田植中隊 全六卷 里見明、鈴木信子主演 陸軍省公認山形第三十二聯隊特別出動
本映畫が物語らんとする所は單なる美談では無いかゝる孝子を世に彰はす背景其もの即ち軍隊と國民との竪き握手である全篇眞に血と涙 山形縣長瀞村にあつた事實美談
大活劇 猛虎の脅威 第五編第四編 大冒險女優ヘレン、ホルムス孃力演 說明 石川、桃山、淺井
愈々今週より深林に、高山に、大平原に空中に起る大々的冒險は轉廻されて行く
小阪特作各地大好評映畫 ◎招特作 時代劇 羅馬の使者 全七卷
關ケ原の大戰後伊達政宗の命により支倉常長は九ケ年の長き歲月日浦丸と云ふ小船に乘り大平洋を渡り羅米利加を橫斷して大使命をはたして歸つた然るに常長は娘お良と共に淋しき漁村で閑居する事となつた劇は是より始まり義理と褒理とに惱む人情劇 日の浦の沖は火の海と化し陸上は血の河と變ず人情大爭鬪劇

中央館 マキノ映畫 八日夜より
八月五日封切特別大映畫提供
●サンヒルム會社コメデー 抱腹絕倒劇『三十六計』全一卷
◎番外特別提供ユニバーサル特作映畫 ◎五歲の名小役ペギー孃同役主演 喜活劇 ペギーの双子 全五卷
東西も解らぬ頑是無き二人が救はれたペギーはそのまゝ五年間納京列車運轉手に育られ列車の運轉手をして本…

當の親に救はれたが小供心に竊父を慕ひ途に幾多の喜劇の後望みが叶ふ。
◎マキノキネマ等持院特作 表現派映畫 解說 藤本彰三
◎高田稔一、島田嘉七、横山運平、名村春操、花岡百合子、本間直司、山本日出子 共演
時代劇 煩惱地獄 全七卷
寂しく移れる京の春の悲しさを盛り込む…
◎マキノキネマ特作本邦映畫界空前の作品 ◎高木新平、關操、荒木忍、森靜子 主演
大悲活劇『爭鬪』全八卷
ニユーヨークの暗黑路をうろついてた日本青年サムは…解說 岡天鄉

博多二〇加 八月七日ヨリ九日マデ 三日間 入場料十錢均一 本町座

朝鮮唯一 斯界ノ權威 大川內ノり炎
京日案內
公債 恩給 古本 電話 外務 招聘 ほねつぎ 女中 店員 轉居 撞球 讓店 外務 賣却 特別
牛乳 優良バタ 品質本位 平山牧場
醫療器械器具及諸機械自家製作裝飾金具鍍金一式 京城本町二丁目五十三番地 開正舍工作所
稻葉醫院 平壤本町
りん病 福岡縣朝倉郡宮西宗寺
ふくまく
ぢんぞう病
仁川 吉木醬油釀造場

毒の花 (40)

入江新八作 近藤紫雲畫

三日目の朝になつて、燒けるものは燒けてしまひ、殘るものは殘つて、漸と火の手は靜まつた。上野界隈は池の端の藝妓屋町を殘にし寛永寺崎の町と、不忍の池とでやつと食ひとめた。それ故、根津方面に延燒しなかつたのは、その方面の住民をホツとさせた。さうして、また谷中の墓地一帶を避難所としてゐた避難民も、一時、墓地をのがれて他に移轉することを見合はせ、此處に暫く落ちつく積もりであつた。

彼等が三日の朝になつて、漸く先づ生命拾ひ丈けはしたよろこびの中に、恐ろしい報告は頻々として傳はつて來た。それは東京市の大半が燒失したと同時に、十萬餘人の人間が死んだといふことであつた。その慘死の狀態は實に目にも當られぬといふとだつた。吾妻橋の燒け落ちた下には死人が重なり合つて淵のさしひきの度に、ぷく／＼と浮いてゐるし、河岸はまるで死骸の石垣が出來てゐるといふことだつた。その中には妊娠した婦が子供を半分生みかけてゐたりまた子供を背負つた儘で死でゐるものもあつた。火にやかれた上に水に溺されたのだから、その屍體の慘らしさは實に大變だといふことだつた。けれども、それを實見して來た人々は、それが實に慘憺たる光景で、目をもむけかねたと云つてゐながら存外平氣な顏で話をした。それは、彼等が、もう、さういふ慘狀を目撃しても、そんなに神經を刺戟されなくなつた程餘りにさういふ慘狀が當り前のことになつてゐたからと、これから人間といふ感じよりも、何か木か石かが燒けて水中に投げ込まれてあるやうに見えて、もう、人間らしい生々したものを知覺することが出來なかつたといふのであるしかつた。それから、もう一つ恐ろしい報告は、本所の被服廠に五萬人餘の人間が避難してゐたところ、それが瞬くひまに燒き殺されてしまつたのだが、その最後の際の苦痛を叫ぶ聲は實に荒ましく物凄いものだつたといふことだつた。それから、さう云つた話が、丸の內の大きな建築物の中にも、淺草の活動小屋の中にも、向島のビヤホール會社の中にも、大銀行、會社イ到る處に驚くべき慘劇が起つたと見て來た人や、又聞きの人々が、自分の現在の慘めな狀態をも忘れて話し合つてゐた。

其話をみな子も藤岡も聞いてゐて

『私達は、本所方面へ逃げて行かなくつてよかつたですね。あの時ひよつと、方向を反對に取らうものなら、我々は、被服廠へ逃げ込んでゐたかも知れませんね』

藤岡はみな子に呟くやうに云つた

『本當に、さうでしたわね。私達が表へ逃げた時、大分、兩國の方へ走つて行つた人がありましたのね、よく私達は淺草の方へ逃げましたわね』

『さうでしたね、淺草へ逃げてから、吾妻橋を渡つて向島の方へ行かうかと思つて橋を渡りかけたのを、あなたが、若し橋が落ちるやうなことがあつて、東京へ歸れなくなると大變だつて云つて下すつたから、觀音の境內へ這入つたのは全くあなたの考へがよかつたのでしたね。若し向島へ行つてゐたら、どうでせう。向島は水の中までが火になつたと云ひますよ。まるで河の水が油のやうに燃えたと云ひますからね。あの大河を隔て、兩岸が燃て、河の中が燃て、へた一面に火になつたと云ふのですから。たまりませんね』

『全く危かつたですわ。觀音樣で上野の方へ逃げなさいと云つてくれた人がありましたのね。あの人の言葉通りに上野の方へ逃げてよかつたのね。よひつとすると、あの人は觀音樣のお使だつたかも知れませんわ。さうして私達兩人を拔けて下すつたのかも知れませんわ。そして私達兩人を一緒にさせて下すつたのかも知れませんわ』

みな子は、うつかり、そんなことを云つて、ハツと氣が附いて恥しい顏をしたのであつた。

京日文苑 投稿歡迎

短歌 題「草」尾上柴舟選
俳句 題「虹」內藤鳴雪選
川柳 題「雜誌」井上劍花坊選
締切 八月十五日(各題共)
賞金 天一圓半、地一圓、人半圓
注意 一題一人三句、各題別紙用紙葉書 雅號住所明記、京城日報社『京日文苑』係宛
其他各地會報歡迎

よむぎ會 京城 盧峰報

行水に玩具の舟を浮べゐし 里水
行水に月影やどす盥かな 武陵
猿近く鳴く谷茶屋の麥湯哉 つぼみ
草の根の白きが動く泉かな 茶人
注連張りし木蔭の岩や泉殿 松雫
京刈の木の葉に拘ふ泉かな 同
行軍の列亂れたる麥湯かな 同
行水の背に流れけり蔚の灯 盧峰
稻刈のいつも餘響く泉かな 同
大壜の麥湯の冷えや句坐の卓 同
七輪に麥湯たぎりて大變踊 同

對座吟 (中郎居)

二三匹土用鰻を買ひけり ダリヤ
登山者の泊りて霧の晴れゝず
天の川仰げは星の流れけり 中郎
水の音の靜かに更けて銀河哉
星の夜の夜となりそめて秋の聲
靜かさや遠き砧の音更けて

京城俳句會 烏堂報

西瓜積まれ行く後の車も西瓜 山與水
ベンですます朝飯の蠅の日ざし
子等に水鐵砲向けられて通つた 久郎
夕千場から女一抱えの暑物を下す 航七
入道雲が涌いてゐる山が明るい 茂子
まのあたり朝雲に包まれてゆく山 鳥公
隣との木戸のあいてゐる葉櫻の影 南米
臨海學校の一夜は明けて沖の島々
次回八月十五日午後七時 會町百十一中村鳥堂宅

納涼川柳會

烏致院 鳥柳吟社

濁流渦を卷いて鳥川の柳を沒した豪雨も廿六日午後から隈なく晴れ渡り廿七日は絕好の納涼日であつた。會する者清州の猛者を合つして十七名、宿題『廊下』『空涙』『不足』席題『眉』の互選を終り夕食に移つて散興午後十時の汽車に淸州軍を送りて散會した。

三十一點詩腕坊、二十五點吹竹、二十四點田吾、二十三點北影、二十二點崇鶴、十九點洋々、十八點玩句美、十六點三角子、町の人 十五點綱兵衞、誤知苦(以下略)

十點句
二次會と極まる廊下の曲り角 詩腕坊
八點句
繼母は別な涙で棺を出し 吹竹
六點句
眉ばかし鼻に行き詰まり 誤知苦
聞馴れた聲に暖け眉を寄せ 田吾
泣も動かぬと使の觸れ歸り 吹竹
五點句
空涙片目は人の顏を讀み 北影
眉と眉近寄せて讀む無心狀 崇鶴
又行つて仕舞ふ廊下の厚草履 綱兵衞
有りだけを濟ませて女房箸を置き 吹竹
昆布卷の不足幹事は數ぬ也 詩腕坊
四點句
御機嫌を丁稚早くも眉で知り 百鶴光
位負けして廊下から挨拶し 同
書いた眉一寸離れて書いてやり 町の人
柳眉動くと見て銀溪口つぐみ 同
空涙頰ふてから又も泣き 北影
一寸か足らず兵卒で御卒公 同
俠氣を眉宇に包んで腕を組み 田吾
立膝の膝にすがつた空涙 同
空涙末子は痩い腕を持ち 詩腕坊
繁は鏡に向いたまゝ叱り 同
空涙席を外して息をつき 泰久坊
蒔千の目に手ぬかりのない涙 吹竹
針の蔭盾と眉とが寄つて居る 雁池
シヤンボと廊下に小さく遲刻立ち 玩句美
寐床から廊下の人に時を聞き 一丁子
腹一杯の不腹を云ひに里へ來る 実湖柳
三點句
泣止んだ袖が離せぬ空涙 雄心坊
頰ぺタに涙の光る大寫し 三角子
ひき眉の肌しどけなき扇風機 洋々
(以上略)

新刊紹介

▲滿蒙(八月)滿蒙開發と產業振興策(鈴木秀幹)中國政黨の過去及現在(高一涵)支那の考古學的觀察(田中忠夫)南北支那の考古學的觀察(八木奘三郎)其の他滿蒙の各方面に關する記事掲載(五十錢大連市紀伊町九滿蒙文化協會)
▲植民(八月)神田正雄、樺島新一郎、兩氏の排日法に關する評論 庵崎俊雄氏の(東印度諸島と英國の抗爭)平川末友氏の(邦人の注目すべき亞國農業の實際)其の他(五十錢東京京橋區常盤町一日本植民通信社)
▲國民美術(八月)前田侯爵夫妻の肖像はアンペール、ハスシエ兩氏の筆に成りたるもの口繪とし藤島武二、田邊至、日下喜一郎、岡野昶太郎諸氏の近作を挿繪となし讀物も見逃すとの出來ないものばかりである(四十錢東京市神田區小川町一國民美術協會)
▲中央佛教(八月)四十錢東京牛込區矢來町一中央佛教社▲共存(八月)二十錢東京市外大久保百人町一三七、新日本協會▲實業界(七月)本號八十錢東京麹町區中六番町五、實業界社▲氣之友(八月)四十錢東京京橋區南金六町六、電氣之友社▲東洋皮革新誌(暑中號)三十錢大阪市東區內淡路町二の七七東洋皮革新誌社▲印刷材料新(暑中號)十八錢大阪府下東成郡天王寺一四八印刷材料新報社▲大連商業會議所報(八月)大連商業會議所
▲大タイムス(八月)廿五錢東京麹町區內幸町一の五ジヤパンタイムス社▲英語大學(八月)二十錢東京麹町區內幸町一の四ヘラルド社▲日本家庭新聞(八月)十錢大阪北區梅ケ枝町三〇日本家庭新聞社▲女醫界(七月二十五日)東京牛込區市ケ谷河田町六東京女子醫學專門學校▲大阪滿鮮貿易商報(七月二十五日)十錢大阪市西區北堀江裏通一の四大阪滿鮮貿易商報社

▲驚いた民生よ御守が高いの安いのと云ふ樣なら寧ろ初めから買ひ給ふな。大體十錢や二十錢で宏大な神の御守護を受け樣とする精神が間違つてる。尤も御守に定價をつける神主も感服できぬがね(非信者生)▲白ナマズができて困りますが治す方法敎へて下さい(コマリ生)▲獨逸クレモナ製中古ヴアイオリン御讓り致します(電話本局一、九八八番共保生命內淸水生)▲市內でヴアイオリンかマンドリンを夜九時から初歩より敎授して下さる方なきや(東大門外生)▲廿九日夜八時頃、當方にお尋ね下さつた、白浴衣に眼鏡のお若いお方、今一度御相談にのりませう(吉野町池端)▲町內の女に答ふ紙上にて發表は致し兼ねます必要あらば守衞にまで申出有りたし(取しまり)▲松本生樣御親切に甘へ御願ひ致します明治十七年十一月六日生れは新、何月何日に當りますか(龍山栗屋)▲同明治十年舊十二月四日は陽の何日ですか(永樂町眞佐)▲同明治十五年二月十五日は舊暦の何月何日に當りますか(小西せい)▲佐藤生旭町千枝子兩氏へ明治二十一年舊八月十九日は同年陽九月二十四日明治二十八年舊正月二十八日は同年陽二月二十二日に當ります(松本生)▲佐藤生に答ふ明治廿一年八月十九日は新の同年九月廿三日なり(萬龜)▲當年十八歲の女京城で女中にお雇ひ下さい姓名在社(仁川の女)▲東部御在住の高商學生の方にして一週三四回位英語算術を敎へて下さる方なきや(商業三年生O生)

春繭概況

繭價下落

大田案內

◇肥料店

大田本町一丁目 文房具 運動具 紙帳簿類 販賣 本司商店 電話長二六一番 振替京城三〇二三番

大田春日町 北村寫眞館 技師入用 電話三一八番

各農會・種苗場・模範農場ヨリ最優等試驗證明ヲ得タル
敷島式稻扱機
(進呈カタログ)
大田本町二丁目
敷島製作所

大田本町一丁目 福永寫眞所 (電話呼出柳原自動車店)

メリヤス雜貨卸商 津田孝商店 大田春日町(幸町)

大田本町一丁目 久納洋服店 電話二〇番 振替京城五四二八番

儒城溫泉行 菊水自動車部 大田驛前 電話三三〇番

KK
久納洋服店
大田本町一丁目
長電話八番
長電話二〇番
振替京城五四二八番

醫學博士 渡邊晉
皮膚(皮膚病一般、整容手術)
泌尿(泌尿生殖器ニ關スル疾患)
性病科(黴毒、淋病、下疳)
診察時間 自午前九時至午後一時 午後四時至八時
入院隨時
京城 黃金町二丁目一九八 日本生命ビル裏角 電話本局八九四番

洋鐵鋼鐵道船舶 土木建築材料其他工業器諸機械附屬品商
角野商店 釜山幸町 (電話二一三番 振替京城一一二九番)

木材販賣廣告
一、松角
一、角材原木
一、松丸太 大小長尺物共
一、松板類他
右格安販賣仕候間御買上願上候
元山府泉町三丁目
原田商工社

りん病 ばい毒
請合藥
百圓進呈
本劑りん病藥の主藥は當病劑として、ばい毒藥の主藥は驅黴內服藥として世界醫藥界上第一の有効と確認せられつゝあり且內務省衞生試驗所が檢査封緘せる高貴藥を配劑せることを保證す若し分析の結果前述の證言に違へる事を發見せる時は分析料として帝國醫科大學病院等に於て賞揚配劑せらる
●あらゆる治療法を講ずるも効なき患者は先に角最後の手段として當商會に來れ。
●花柳病病理模型は全國及び海外に設置の專賣所店頭に陳列しあるを以て參考の爲一見せられたし。
●本劑は請合藥に付き他の藥店に販賣を許さず故に入用の諸君は下記專賣所へ直接申込あれ。
發賣元 關西・大阪三休橋北詰 電話船場一六一四番・二三四〇番 關東・東京日本橋通四 電話本局一〇七七番・三三八四番
有田ドラッグ專賣所
●朝鮮 京城 黃金町 鐘路十字街 龍山錦兵町 仁川宮町二 大田春日町二 群山東栄町 全州高砂町 木浦榮町 光州本町 麗水港 大邱弓町 甘浦港 釜山辨天町 馬山京町三 慶南統營西 東萊二浦本町 平壤郵便局前 鎭南浦三和町 新義州常盤町 元山本町二 咸興本町二 鐵原生駒町

若々しき黑髮を增す(植物性)
金鶴香油

召し給へ
清しき黑髮に
現代植物性を以て名高き流行の金鶴化粧品！ 蓋し最高の品位たる所以であります。幸に御愛用を賜へ!!
姉妹品 金鶴ポマード
金鶴香(くせ直し)

(登錄商標)
金鶴化粧品・都の花石鹼・本舗 野村外吉商店